令和8年度

東広島市下水道事業

西条第二地区雨水管渠建設工事(雨東08-2)

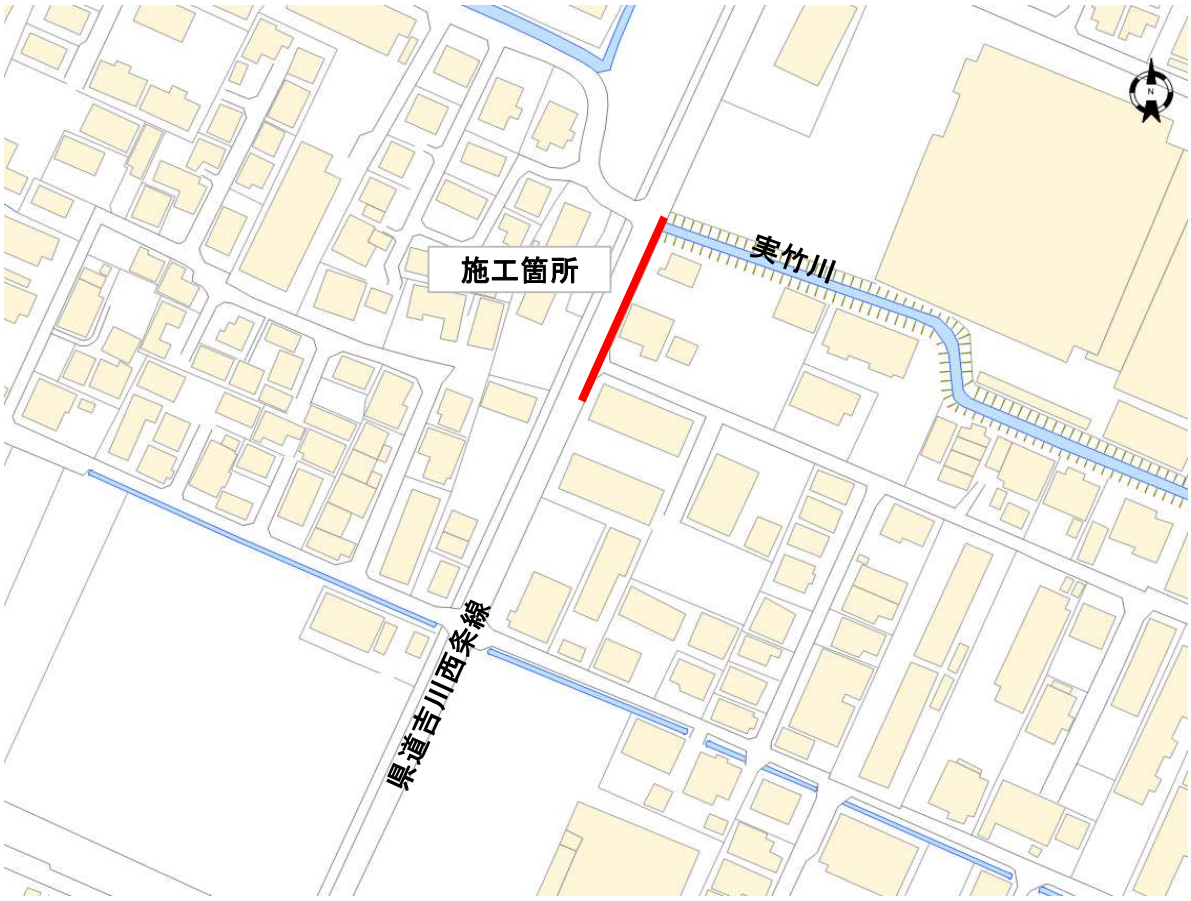
仕様書

施 工 場 所　東広島市西条町西条東

東広島市

令和8年度 東広島市下水道事業
西条第二地区雨水管渠建設工事（雨東08-2）位置図





特　記　仕　様　書

（西条第二地区雨水管渠建設工事（雨東08-2））

第1章　総則

1. 適用
2. 前払金
3. 債務負担
4. 現場代理人の兼務
5. 現場作業終期日
6. 履行報告
7. 官公庁等への手続き等
8. 工事中情報共有システム（発注者指定型）
9. 熱中症対策に資する現場管理費の補正
10. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について
11. 法定外の労災保険の付保
12. 週休２日適用工事等　週休２日
13. 建設副産物の取り扱いについて
14. 猛暑時間の施工回避
15. 猛暑日等を考慮した工期延長について
16. 熱中症による健康障害発生時の対応計画
17. 週報
18. 数量の増減について
19. 指定・任意について

第2章　工事材料

1. 見本・品質証明資料
2. 品質規格証明資料等
3. 溶融スラグを利用した資材の使用
4. 下水道資器材
5. 鉄蓋

第3章　施工条件

1. 工程
   (1) 関連する別途工事
   (2) 施工時期・時間の制限
   (3) 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査
2. 公害対策
   (1) 公害防止
   (2) 事前・事後調査
   (3) 防塵対策工
3. 安全対策
   (1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
   (2) 架空線の防護管に要する費用について
4. 仮設備
   (1) 山留工
   (2) 仮設（山留）材料の残置
   (3) 仮設電力設備
5. 盛土・埋戻土

(1) 購入土(搬入)(建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土)
(2) 購入土(搬入)(新材料)
(3) 埋戻土について
6. 建設副産物
(1) 建設発生土（建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地への搬出）
(2) コンクリート殻（有筋）(搬出)
(3) コンクリート殻（無筋）(搬出)
(4) アスファルト殻(搬出)
(5) 建設汚泥
1. 地盤改良
(1) 薬液注入
(2) 周辺環境調査
(3) 検査ボーリング
2. その他
(1) 関係機関・自治体との近接協議
(2) 掘削工
第4章 施工管理
1. 品質管理
(1) アスファルト舗装工
第5章 その他
1. 工事関係書類
2. 工事写真
3. 疑義の解決等
4. 諸経費の積算

特　記　仕　様　書

第1章　総則

1.　適用

本工事の施工にあたっては、「土木工事共通仕様書（令和８年８月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）」及び東広島市制定の第15編下水道編(最新版)に基づいて実施しなければならない。

この場合においては、次のとおりとする。

(1)　「広島県」とあるのは「東広島市」と読み替える。(ただし、第1編第1章第1節1-1-1-27第10項、第1編第1章第2節1-1-2-1第3項、1-1-2-8第1項、1-1-2-9第1項、1-1-2-10第1項、1-1-2-11第1項、第6項、第8項、1-1-2-14第2項、1-1-2-16第1項、第3項、第2編第1章第3節2-1-3-1、第3編第1章第2節3-1-2-3第2項においては読み替えない。)

(2)　「建設工事請負契約約款」とあるのは「東広島市の建設工事請負契約約款」と読み替える。

(3)　「土木工事監督規程」とあるのは「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と読み替える。

(4)　「土木工事検査規程」とあるのは「東広島市建設工事検査規程」と読み替える。

(5)　「建設工事執行規則第19条の1」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第19条第1項」と、「建設工事執行規則第41条の2」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第41条第2項」と読み替える。

(6)　「広島県契約規則第2条の1」とあるのは「東広島市契約規則第2条第1項」と読み替える。

(7)　「土木工事検査技術基準」とあるのは「東広島市の「土木工事検査技術基準」」と読み替える。

(8)　「低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と読み替える。

(9)　「広島県の建設工事入札参加資格」とあるのは「東広島市の競争入札参加資格」と読み替える。

(10) 広島県の「建設業者等指名除外要綱」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱」と「建設業者等指名除外要綱別表第18号」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱別表第22号」と読み替える。

(11)「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と、「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱第10条」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領第11条」と読み替える。

(12)「県発注工事等における暴力団排除のための契約制限要綱」とあるのは「東広島市建設工事暴力団等排除要綱」と読み替える。

(13) その他

編	章	節	条	見　出　し	項	特記及び追加仕様事項
1	1	2	5	工事の下請負	3から6まで	適用しない。
1	1	2	14	施工管理	1	適用しない。
1	1	2	16	環境対策	4	適用しない。
1	1	3	3	現場代理人及び主任技術者又は監理技術者	5から6まで	適用しない。
1	1	3	4	下請負及び契約の制限	1(2)	適用しない。
1	1	3	5	主要資材の購入		適用しない。
1	1	3	7	契約後VE工事		適用しない。
1	1	3	9	県産材の活用	(2)	適用しない。
1	1	3	10	工事現場の現場環境改善等		適用しない。
1	1	3	11	現場環境改善（ウィークリースタンス）の実施	(4)[2]から[7]まで	適用しない。
3	1	1	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	1	2	工程表		適用しない。
3	1	1	7	工事完成図書の納品	2から6まで	適用しない。
3	1	1	8	技術検査	3から5まで	適用しない。
3	1	2	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	2	2	工程表		適用しない。
3	1	2	5	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	2	6	提出書類	2	適用しない。
3	1	3	1	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	3	2	技術検査	2	適用しない。

2.　前払金

契約金額が50万円以上の建設工事の場合は前払金を請求することができる。前払金は請負代金の40%以内とする。また、契約に当たって契約約款特約事項第22項により中間前払金を選択するものに

あっては、中間前払金は請負代金の20%以内とする。その他、前金払・中間前金払の適用は次の要領による。

・建設工事請負代金前金払実施要領
・建設工事請負代金中間前金払実施要領
・東広島市余裕期間制度適用工事に係る事務取扱要領

3. 債務負担

各会計年度における請負代金の支払い限度額は次のとおりとする。

令和8年度　37,644,200円
令和9年度　残額

出来高予定額

令和8年度　41,827,000円
令和9年度　残額

発注者は、予算の都合その他の必要があるときは、支払い限度額及び出来高予定額を変更することができる。

支払い方法について、次のとおりとする。

前金払い　　請求可

ただし、請求する場合は、契約会計年度は出来高予定額の40%以内を請求することとする。

なお、余裕期間制度適用工事においては「契約会計年度」を「工期の始期の属する年度」とする。

中間前金払・部分払い

契約約款特約事項22項により、契約締結時にいずれかを選択するものとする。ただし、中間前金払いを選択した場合においても、契約会計年度は、出来高予定額に係る当該年度末の出来高に対する部分払いを請求できるものとする。

4. 現場代理人の兼務

1　現場代理人の兼務については、「技術者等の適正配置について」によるものとする。

2　発注者は、受注者からの申請に基づき、兼務する各工事の内容、工程等を勘案し、現場代理人の兼務について承認の適否を決定し、承認する場合は現場代理人兼務承認書により、承認しない場合は現場代理人兼務非承認書に承認しない理由を記載の上、速やかに受注者に通知する。

3　発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めたときは、現場代理人兼務承認取消書により、その承認を取消すものとする。

⑴ 兼務を予定する工事の発注者が兼務を承認しないことが明らかになったとき
⑵ 兼務を承認した日から起算して14日(東広島市の休日を定める条例(平成元年東広島市条例第６号)第１条第１項に規定する市の休日を除く。)を経過した後においても、兼務先の発注者が兼務を承認したことを証する書面の写しが提出されないとき
⑶ 兼務申請において、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき
⑷ 兼務の承認後、重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠ったことが判明したとき
⑸ 著しい状況の変化により、兼務を承認することが適当でなくなったとき
⑹ その他、発注者が兼務を承認することが適当でなくなったとき

4　重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務の承認後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行うことがある。

※ 同一町内における町とは西条町、八本松町、志和町又は高屋町にあっては昭和49年4月20日前の町の区域とし、黒瀬町、福富町、豊栄町、河内町又は安芸津町にあっては平成17年2月7日前の町の区域とする。

5. 現場作業終期日

本工事の施工に当たっては、工期末の30日前までに、下記の作業を終了しなければならない。

なお、現場作業終期日までに適時、速やかに「土木工事共通仕様書（令和８年８月）広島版」第1編1-1-1-24第2項第3号に記載してある出来高が確認できる資料を監督職員に提出しなければならない。

6.　履行報告

履行報告の提出にあたっては、実施工程表と平面図（施工済み箇所を着色）又は、進捗状況が確認できる写真を添付すること。なお、月締め報告とし、翌月７日までに提出すること。

7.　官公庁等への手続き等

受注者は、関係官公庁及びその他の関係機関との諸手続きにおいて許可、承諾等を得た場合はその書面(写し)を提出するものとし、更新手続き(許可内容が同じもの)の場合は、届出等の鑑のみとする。

8.　工事中情報共有システム（発注者指定型）

（１）本工事は、工事中情報共有システムの対象（発注者指定型）である。
（２）工事中情報共有システムを利用するにあたり、発注者に連絡の上、利用申込すること。
（３）本工事で使用する情報共有システムは次のとおり。
　　広島県工事中情報共有システム（一般社団法人　広島県土木協会）
　　http://www.hdobokuk.or.jp/koujijyouhoushisutemu2.html
（４）工事中情報共有システム利用に必要な費用は設計金額に含まれている。
（５）利用にあたっては「東広島市発注工事における広島県工事中情報共有システム利用実施要領」に基づくこと。
（６）運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」に基づくこと。
　この場合においては、次のとおりとする。
　　１）「1.3.適用する基準」のうち、「土木工事監督規程（広島県）」および「土木工事監督実施要領（広島県）」は「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と、「土木工事検査規程（広島県）」とあるのは「東広島市建設工事検査規程」と、「土木工事検査技術基準（広島県）」とあるのは「土木工事検査技術基準（東広島市）」と読み替えるものとする。
　　２）「CAD製図基準（国土交通省）」および「CAD製図基準に関する運用ガイドライン（国土交通省）」は適用しない。
　　３）「4.検査」は適用しない。
　　４）検査は、発注者と協議のうえ、紙媒体による検査と電子検査の併用とすることができるものとする。
　　５）受注者は、工事中情報共有システムにより処理した工事完成図について、電子成果品として納品するほか、紙の成果品も納品すること。

9.　熱中症対策に資する現場管理費の補正

（１）　本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
（２）　工期(工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日、後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日、振替休日を除く3日間とする。）、工場制作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
（３）　真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。
　ただし、夜間工事のみの場合は、作業時間帯の最高気温または最高暑さ指数 （WBGT）を対象とする。
（４）　気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温または環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。
（５）　受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督職員に提出すること。
（６）　受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督職員と協議するものとする。
（７）　積算方法は次のとおりとする。
　１）補正方法
　　ア　受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。なお、現場管理費率の補正は「積雪寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本補正値を合計し、2%を上限とする。
　　イ　真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期

ウ　補正値（%）＝真夏日率×1.2

2）補正値の計算結果は、パーセント表示で小数点3位を四捨五入して2位止めとする。

（8） 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることができる。

（9） 検査職員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

10.　主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について

東広島市発注工事における主任(監理)技術者及び現場代理人の配置についての取り扱いは、「技術者等の適正配置について」によるものとする。

11.　法定外の労災保険の付保

1　本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

2　受注者は、建設工事請負契約約款第４７条に基づき、法定外の労災保険の契約締結をしたときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。

3　法定外の労災保険は、政府の労働者災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）全国建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、契約を締結しているものとする。

12.　週休２日適用工事等　週休２日

本工事は、週休２日適用工事（発注者指定型）であり、「東広島市週休２日適用工事等実施要領（最新版）」に従うこと。

なお、実施要領に基づき提出する必要のある様式「休日取得計画表」は「検査課HP＞施工関連資料＞週休２日適用工事等の実施について」に掲載している。

13.　建設副産物の取り扱いについて

本工事における建設副産物の取扱いについては、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1　再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（５の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2　計画の掲示及び公表

受注者は、１の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3　実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から５年間保存しなければならない。

4　工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5　建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を

作成しなければならない。
※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。
なお、対象となる工事は請負代金額が100万円以上、または建設発生土の搬出が500m3以上の工事を対象とする。
(1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第３条第７項又は第４条第１項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
(2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
(1) 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第１項、第16条第１項、第30条第１項又は第35条第１項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
(2) 当該行為が盛土規制法第21条第１項、第27条第１項、第28条第１項又は第40条第１項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
(3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6　運搬業者への通知
受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7　確認結果票の掲示及び公表
受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8　確認結果票の保管
受注者は、確認結果票を建設工事の完成後５年間保存するものとする。

9　建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求
受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。
(1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
(2) 建設発生土の搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
(3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
(4) 建設発生土の搬出量
(5) 建設発生土の搬出が完了した日

10　建設発生土の搬入元への受領書の交付
受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11　受領書の内容確認
受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12　受領書の保管
受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後５年間保存するものとする。

13　建設発生土の最終搬出先までの確認
受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する９（1）～（5）に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後５年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。
(1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
(2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
(3) ストックヤード運営事業者登録規定により国に登録されたストックヤード
(4) ９の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

14.　猛暑時間の施工回避

1　本工事は、現場環境に応じて猛暑時間帯の現場作業を回避し、作業の開始時間や終了時間を発注者と協議し設定できる工事である。

2　実施方法は次のとおりとする。

(1)　内容

ア　受注者は、現場環境に応じて猛暑時間帯の現場作業を回避し、作業の開始時間や終了時間を監督職員と協議し設定できる。

イ　作業時間を短縮した場合は、短縮時間に応じて、工期を延長することができるものとする。

ウ　工事における現地の立会等については、監督職員の勤務時間に合わせるものとする。

エ　対象期間は、６月１日から９月３０日までとする。

(2)　工期延長日数の算出方法

工期の延長日数※1(日)＝短縮時間(時間)×対象期間※2(日)÷８(時間)

なお、猛暑日等による作業不能日とは、別に考慮できるものとする。

※１　小数第１位を切り上げるものとする。

※２　現場閉所日を含む。

3　作業時間の変更に伴う工事費の増額については、設計変更の対象としない。

15.　猛暑日等を考慮した工期延長について

1　本工事は、工期に「猛暑日等による作業不能日」として、休日(土日、祝日、年末年始休暇及び夏期休暇)、降雨降雪日及び猛暑日日数を47日見込んでいる。

「猛暑日等による作業不能日」＝施工に必要な実日数×雨休率

雨休率(休日、降雨降雪日及び猛暑日日数による作業不能日を見込むための係数)：　0.78

雨休率に見込んでいる作業不能日は、次のとおりである。(過去５年間の気象庁及び環境省のデータより年間の平均発生日数を算出)

(1)　１日の降雨・降雪量が10mm/日以上の日：　31日/年

(2)　８時から１７時までのWBGT値が31以上の時間を足し合わせた日数：　5日/年

2　・著しい悪天候や気象状況より「猛暑日等による作業不能日」が当初見込んでいる日数と著しく乖離し、かつ作業を休止せざるを得なかった場合には、受注者は監督職員へ工期の延長変更を協議することができる。

・受注者は、協議の際に気象庁及び環境省の計測データ等を監督職員へ提出すること。計測データは、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所及び環境省が公表している観測地点を用いることを標準とする。

なお、提出する必要のある様式「猛暑日等による作業不能日算出表」は「広島県の調達情報HP＞公共工事等の情報_様式集＞建設工事関係_その他契約関係様式」に掲載している。

・費用は、工期延長日数に応じて「工事における工期の延長等に伴う増加費用の積算」(土木工事標準積算基準書(共通編)第Ⅰ編総則 第９章)に基づき増加費用を積算し、変更契約において計上する。

16.　熱中症による健康障害発生時の対応計画

1　猛暑による厳しい環境下での現場作業※が見込まれる工事を対象とする。

※WBGT28度以上又は気温31度以上の環境下で、連続１時間以上又は１日４時間を超える作業

2　受注者は、熱中症のおそれがある労働者を把握した場合に、迅速かつ的確な判断ができるよう、「緊急連絡網、緊急搬送先の連絡先や所在地」及び「作業離脱、身体冷却、医療機関への搬送等の熱中症による重篤化を防止するために必要な措置の実施手順」などを施工計画書の「緊急時の体制及び対応」項目に記載するとともに、工事関係者へ周知すること。

17. 週報

週の終わりに今週の施工実績と翌週の予定（立会等含む）を記載した週報を提出し、適切に工程を管理すること。なお、提出方法は電子メールでも可とし、提出部数は1部とする。

18. 数量の増減について

各種数量（舗装工、管路延長、取付管工等）については、現場状況、施工状況及び関係者との協議により増減を行う必要があるため、監督員の指示により施工すること。

19. 指定・任意について

施工方法等については本工事内訳書に種別・細別が記載されていても、図面で示している（仕様が定められている）場合を除き、工事特記仕様書の範囲において受注者の任意である。

第2章　工事材料

1.　見本・品質証明資料

受注者は、次に示す材料又は監督職員が指示する材料について、見本又は品質を証明する資料を、材料を使用するまでに監督職員に提出するものとする。また、材料の購入は監督職員の確認を受けた後に行うものとする。

区　分	材　料　名	摘　要
プレキャスト製品	セメントコンクリート製品一般	JIS製品以外
その他	レディーミクストコンクリート	
	アスファルト混合物	事前審査制度の認定混合物を除く

2.　品質規格証明資料等

受注者は、工事に使用した次に示す材料又は監督職員が指示する材料の品質を証明する試験成績表、性能試験結果、ミルシート等の品質規格証明書を監督職員に提出するものとする。

区　分	材　料　名	摘　要
プレキャスト製品	セメントコンクリート製品一般	JIS製品以外
その他	レディーミクストコンクリート	
	アスファルト混合物	事前審査制度の認定混合物を除く

3.　溶融スラグを利用した資材の使用

1.　溶融スラグを利用した資材の使用

再生加熱アスファルト混合物、プレキャストコンクリート製品、再生路盤材及び埋戻材等については、広島中央環境衛生組合が製造する溶融スラグ（以下「溶融スラグ」という。）を利用した資材を使用するよう努めるものとする。溶融スラグ利用及び使用する資材にあたっては「溶融スラグの有効利用促進等に関する方針」「溶融スラグ有効利用ガイドライン【品質編】、【運用編】」に準拠するものとする。なお、これにより難い場合は、監督職員と協議すること。

2.　品質管理及び確認

1.で示したもののほか、溶融スラグを利用した資材の使用における品質の管理及び確認は、広島版「土木工事共通仕様書(令和８年８月)」及び広島版「施工管理基準(令和８年８月)」によるものとする。ただし、書類により品質が確保できる項目においても、監督職員が必要と認めるものは現場検収を実施できるものとする。

3.　再生加熱アスファルト混合物への使用

溶融スラグを再生加熱アスファルト混合物に使用する場合、広島版「土木工事共通仕様書（令和８年８月）」の「1-1-2-16　環境対策」に示す登録リサイクル製品の使用は適用しないものとする。

4.　適合規格

溶融スラグの適合規格については、広島版「土木工事共通仕様書(令和８年８月)」に記載の適合規格（「2-2-3-1 一般事項　1.」）ではなく、「JIS A 5031　一般廃棄物，下水汚泥又はそれらの焼却灰を溶融固化したコンクリート用溶融スラグ骨材」を適用するものとする。

4. 下水道資器材

下水道用資器材のうち、公益社団法人日本下水道協会認定の下水道用資器材を使用する場合は、外観および数量確認を除いて、その他の確認は省略することができる。

5. 鉄蓋

東広島市公共下水道鋳鉄マンホールふたは本市審査に合格した下記メーカーの製品を使用すること。なお、メーカーによっては製造していない製品もあるため、詳細については監督職員に確認すること。

・友鉄工業（株）
・日之出水道機器（株）広島営業所
・長島鋳物（株）
・北勢工業（株）広島営業所

第3章　施工条件

1.　工程

(1) 関連する別途工事

工事名　　西条第二地区雨水管渠建設工事（雨東08-1）
影響箇所　　R-8～R-9区間
他工事の内容　　雨水管渠建設工事

時期　　工事の始期～令和9年3月末

(2) 施工時期・時間の制限

施工内容　　路上作業

時期　　全工事期間

時間　　8:30～17:00（作業時間）

施工方法・理由　　道路許可条件及び朝夕の混雑時を避けるため

(3) 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査

調査項目　　地下埋設物（NTT・上水道・ガス等）

調査時期　　工事着手前に試掘、立会等により影響の有無を確認すること。支障となる場合は、監督員と協議をすることとし、契約変更の対象とする。

移設期間　　―

2. 公害対策

(1) 公害防止

施工方法　　本工事の施工にあたっては、周辺環境の保全（騒音・振動・粉塵・その他の防止）のため、下記の建設機械・設備を使用すること。

建設機械・設備　　排出ガス対策型、低騒音の建設機械・設備

作業期間　　全工事期間

(2) 事前・事後調査

調査区分　　地下水及び家屋調査について、別途業務で実施するため工程調整を行うこと。なお、施工中及び施工後に工事で影響がある旨の申出を受けた場合、速やかに監督員に報告すること。

調査時期　　地下水調査：施工前・施工中・施工後
家屋調査：施工前

調査内容　　地下水調査：水質、揚水量
家屋調査：柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況
地下水調査：施工箇所の周辺
家屋調査：施工箇所の隣接家屋

(3) 防塵対策工

本工事の施工にあたっては、家屋等への出入口において、道路仮復旧に伴う防塵対策工を下記のとおり行うこと。なお、関係機関との協議等により変更が生じた場合は、協議のうえ契約変更の対象とする。

【下水道工事】

場所　　市道部
道路の種類　　市道
規格　　再生密粒度アスコンφ13
仕上げ厚　　3cm
備考　　乳剤なし

3. 安全対策

(1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員

交通誘導警備員　　・本工事の施工にあたっては、下記のとおり交通誘導警備員を配置し、一般交通等に支障を及ぼさないように十分注意して施工すること。なお、対象工種の数量変更や地元及び関係機関との協議等により、下記配置人数により難い場合は、協議のうえ契約変更の対象とする。また、交通誘導警備員の延べ人数は、交通誘導警備員B 408人を見込んでいる。なお、配置人数に交代要員を含むものとする。

工　種	配置場所	配置人数	施工時間	備　考
開削工（雨水）	工事区間	6人/日	昼間	交代要員含む

(2) 架空線の防護管に要する費用について

工事区域上空の架空線の防護管に要する費用については、現在見込んでいない。

架空線に近接した工事の施工に当たって、架空線管理者又は防護管施工会社（以下、「架空線管理者等」という）との協議により、架空線管理者等から防護管に要する費用負担を求められた場合、工事打合せ簿により監督職員と協議し、設計変更の対象とする。

設計変更の対象として認められる場合は、架空線管理者等からの見積書を提出すること。

4. 仮設備

(1) 山留工

本工事の施工に当り、山留工の工法は図面に指定がある場合を除き請負者の任意であるが、下記の山留工、又は同等な効果を有した適切な山留工を行うこと。なお、下記の条件により難い場合は、協議のうえ契約変更の対象とする。

場所	工法	山留種別	備　考
開削工	油圧圧入	鋼矢板Ⅲ型	

(2) 仮設（山留）材料の残置

本工事において、下記の仮設（山留）材料は工事終了後も残置すること。なお、下記の条件により難い場合は、協議のうえ契約変更の対象とする。

場所	仮設材料名	残置の形態	数量	備　考
R-8～R-9の区間	鋼矢板Ⅲ型	GL-1.5ｍで切断	12ｔ	
R-9立坑	鋼矢板Ⅲ型	GL-2.34m、GL-0.43ｍで切断	21.9ｔ	

(3) 仮設電力設備

本工事において、仮設電力設備を下記のとおり見込んでいる。なお、設備の種別については受注者の任意とし、契約変更の対象としない。ただし、下記の条件により難い場合は、協議の上契約変更の対象とする。

設備の種類　　発動発電機

5. 盛土・埋戻土

(1) 購入土(搬入)(建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土)

本工事では、　194m3(ほぐし)　の土砂購入を見込んでいる。

① 当該工事に使用する購入土は、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費(工場渡し)の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用(単価)は変更しない。

② ①により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について監督職員と協議すること。

③ 使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領(案)」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果(計量証明書)を提出するものとする。

(2) 購入土(搬入)(新材料)

本工事では、　3m3(ほぐし)　の土砂購入を見込んでいる。

なお、新材料の購入土砂を見込んでいるが、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用することが可能である場合は、その使用に努めるものとする。

ただし，使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領(案)」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果(計量証明書)を提出するものとする。

(3) 埋戻土について

埋戻土を購入土としている場合において、掘削土の土質が埋戻材として適していると思われる場合は、監督職員と協議すること。また、監督職員の指示によりCBR試験を行い、埋戻材として使用できる場合は使用すること。

6. 建設副産物

(1) 建設発生土（建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地への搬出）

当該工事により発生する建設発生土は、広島県制定の建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地に搬出するものとする。

また、積算上の搬出先として、建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、広島県制定の建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

ただし、災害復旧工事において、市が公募により決定した「災害発生土民間受入先」と受入について土質や搬出スケジュール等の協議が整えば、搬出先を「災害発生土民間受入先」に変更する場合がある。

当該工事で見込んでいる再資源化施設、運搬距離

砂質土、礫質土
（名称）　　株式会社オハラリサイクルセンター
（所在地）　　東広島市西条町田口字石堂原10877-15
（運搬距離）　　5.9ｋｍ

(2) コンクリート殻（有筋）（搬出）

当該工事により発生するコンクリート殻（有筋）は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は　9.2ｋｍ　を見込んでいる。

(3) コンクリート殻（無筋）（搬出）

当該工事により発生するコンクリート殻（無筋）は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は　9.2ｋｍ　を見込んでいる。

(4) アスファルト殻(搬出)

当該工事により発生するアスファルト殻は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は　9.2ｋｍ　を見込んでいる。

(5) 建設汚泥

本工事の舗装切断時に発生する廃棄物の運搬及び処分費は見込んでいないが、協議により契約変更の対象とする。なお、協議に際しては産業廃棄物管理票（マニフェスト）の写しを提出するものとし、本工事での処理数量が明確でない場合は変更対象としない。また、実施数量は次の計算式により算定した数量又はマニフェスト記載数量のいずれか少ない方で契約変更するものとする。

排水量　V=0.023×t×L（t:舗装厚(m)、L：切断延長（m））

7.　地盤改良

(1) 薬液注入

次の条件を見込んでいるが、想定土質や地下水位等の施工条件に変更が生じた場合は、発注者と受注者が協議のうえ、別途決定するものとし、契約変更の対象とする。

設計条件　　―
工法区分　　下記のとおり
材料　　下記のとおり
施工範囲　　下記のとおり
削孔数量　　―
削孔延長　　―
注入量　　下記のとおり
注入圧　　―

注入場所	工法区分	材料区分	対象土質	対象土量	注入量	本　数	目　的
R9-2.7付近（底部）	2重管ｽﾄﾚｰﾅ（複相）	無機溶液型瞬結・中結ﾀｲﾌﾟ	砂質土	12.75m3	5.164KL	9本	底盤改良
R9-23.6付近（底部）	2重管ｽﾄﾚｰﾅ（複相）	無機溶液型瞬結・中結ﾀｲﾌﾟ	砂質土	11.10m3	4.496KL	7本	底盤改良
R9-40.4付近（底部）	2重管ｽﾄﾚｰﾅ（複相）	無機溶液型瞬結・中結ﾀｲﾌﾟ	砂質土	14.25m3	5.771KL	10本	底盤改良
R9-9.3付近（側部1）	2重管ｽﾄﾚｰﾅ（複相）	無機溶液型瞬結・中結ﾀｲﾌﾟ	砂質土	6.00m3	2.430KL	2本	欠損部保護
R9-9.3付近（側部2）	2重管ｽﾄﾚｰﾅ（複相）	無機溶液型瞬結・中結ﾀｲﾌﾟ	砂質土	6.00m3	2.430KL	2本	欠損部保護

R9-29付近（側部1）	2重管ｽﾄﾚｰﾅ（複相）	無機溶液型瞬結・中結ﾀｲﾌﾟ	砂質土	6.00m3	2.430KL	2本	欠損部保護
R9-29付近（側部2）	2重管ｽﾄﾚｰﾅ（複相）	無機溶液型瞬結・中結ﾀｲﾌﾟ	砂質土	6.00m3	2.430KL	2本	欠損部保護
R9-38付近（側部1）	2重管ｽﾄﾚｰﾅ（複相）	無機溶液型瞬結・中結ﾀｲﾌﾟ	砂質土	7.80m3	3.159KL	3本	欠損部保護
R9-38付近（側部2）	2重管ｽﾄﾚｰﾅ（複相）	無機溶液型瞬結・中結ﾀｲﾌﾟ	砂質土	7.80m3	3.159KL	3本	欠損部保護

(2) 周辺環境調査

施工前・中1回・後の3回地下水の水質を調査すること。

(3) 検査ボーリング

本工事における薬液注入工の施工に当たり、「薬液注入工法による建設工事の施工に関する暫定指針（昭和49年7月10日付、旧建設省通達）」に基づく地下水等の水質の監視を行うため、下記のとおり検査ボーリング及び必要な試験（公的機関）を見込んでいる。なお、下記の条件により難い場合は、協議の上契約変更の対象とする。

場所	ボーリング長	本数	試験項目	備考
R9-32	5.54m	1	水素イオン濃度 前中後３回	
R9-27	5.54m	1	水素イオン濃度 前中後３回	

8. その他

(1) 関係機関・自治体との近接協議

条件　　立会要請

内容　　本工事の施工に当たっては、水道管に近接した施工となるため、適切な施工管理を行うこと。また本工事で支障となる水道管の移設工事を実施する。

(2) 掘削工

本工事における土質および掘削方法は下記のとおりとしている。なお、掘削方法については受注者の任意とし、契約変更の対象としない。ただし、想定した土質や地下水位等の施工条件に変更が生じた場合は、施工を前提とした協議のうえ契約変更の対象とする。

場所	土質	掘削方法	備考
立坑及び開削工	砂質土、礫質土	機械及び人力	

第4章　施工管理

1. 品質管理

(1) アスファルト舗装工

アスファルト舗装工事におけるコア抜き取り位置は、監督職員が指定する。抜き取ったコアは質量変化が無くなるまで乾燥させて密度試験を行うこと。

第5章　その他

1. 工事関係書類

⑴ 工事関係書類の作成は、東広島市建設工事関係書類作成要領 -土木工事編-によるものとする。

⑵ 工事関係書類の提出は、「契約関係書類」1部、「施工管理書類」は、工事打合せ簿による場合は2部、その他による場合は1部とする。

2. 工事写真

工事写真の撮影に当っては、広島県制定「写真管理基準（令和８年８月）」によるものとし、納品に当っては、電子媒体又は紙媒体、情報共有システム登録のいずれかとする。

なお、電子納品物は「広島県電子納品実施要領」に準拠し、作成すること。

3. 疑義の解決等

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督

職員と協議し決定すること。

4. 諸経費の積算

本工事の諸経費の算出方法は下記のとおりとする。

（1）工事原価
ア 直接工事費
費目ごとに直接工事費を算定する。
イ 間接工事費
（ア）共通仮設費
a 共通仮設費の率分
対象額は工事全体で算定する。
b 共通仮設費率の補正
工事全体で施工地域及び工事場所区分の補正を行う。
c 積上げ計算による部分
費目ごとに必要な経費を積み上げる。
（イ）現場管理費
a 現場管理費の算定
対象とする純工事費は工事全体で算定する。
b 現場管理費の率分
対象額は工事全体で算定する。
c 現場管理費率の補正
工事全体で施工時期、工事期間、施工地域区分の補正を行う。

（2）一般管理費等
ア 一般管理費等の算定
対象とする工事原価は（1）の計による。

※工事全体とは、雨水管渠建設工事、水道管移設工事である。

特　記　仕　様　書（水道管移設工事）

第1章　総則

第１節　適用

1　本特記仕様書は、令和8年度　東広島市下水道事業　西条第二地区雨水管渠建設工事(雨東08-2)の水道管移設工事に適用する。

2　本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。

・土木工事共通仕様書（令和８年８月）広島県水道広域連合企業団版

・特記仕様書（共通事項）（令和８年８月）広島県水道広域連合企業団

土木工事共通仕様書（令和８年８月）広島県水道広域連合企業団及び特記仕様書（共通事項）は広島県水道広域連合企業団のホームページに掲載している。
https://www.union.hiroshima-water.lg.jp/file/business/kankeikitei-04.html

※　土木工事共通仕様書(令和８年８月)広島県水道広域連合企業団版の適用区分で記載する土木工事共通仕様書　広島版は「広島県の調達情報」に掲載している。
https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/

・水道工事標準仕様書【土木工事編】　日本水道協会　2010年

・その他関連規格類

・その他準拠規格

一般仕様書、特記仕様書等に記載されていないものについては、次の規格及び基準に準ずる。

※ダクタイル鋳鉄管以外の管種を使用する場合には、監督員と協議すること。

(1) 日本産業規格
(2) 日本水道協会規格
(3) 日本ダクタイル鋳鉄管協会規格
(4) 日本水道鋼管協会規格
(5) 配水用ポリエチレンパイプシステム協会規格
(6) 水道バルブ工業会規格
(7) 水道施設設計指針・同解説
(8) 水道施設耐震工法指針・同解説
(9) 水道維持管理指針
(10) その他関係法規ならびに各基準

第２節　施工管理

1　広島県水道広域連合企業団 東広島事務所　設計･施工指針　平成21年度版（令和７年４月改訂）により管理するが、記載のないものは、広島県の基準（土木工事施工管理基準、写真管理基準）を準用する。

広島県水道広域連合企業団の施工管理基準及び写真管理基準は広島県水道広域連合企業団のホームページに掲載している。
https://www.union.hiroshima-water.lg.jp/file/business/kankeikitei-04.html

2　出来形・品質管理

(1)　出来形管理報告

広島県水道広域連合企業団東広島事務所の定める「請負工事における施工管理基準」及び「広島県水道広域連合企業団東広島事務所出来形・品質管理基準及び規格値」に基づき、出来形管理を行い、現場作業の完了後、速やかに出来形管理図表、出来形数量対比図表を提出すること。

(2)　品質管理報告

広島県水道広域連合企業団東広島事務所の定める「請負工事における施工管理基準」及び「広島県水道広域連合企業団東広島事務所出来形・品質管理基準及び規格値」に基づき、品質管理を行い、現場作業の完了後、速やかに品質管理図表、各種試験成績図表を提出すること。

3　水圧試験

本工事において、監督職員が指示する期日までに以下の通水試験（水圧試験）を行い合格すること。
水圧試験において、土木工事共通仕様書（令和８年８月））広島県水道広域連合企業団版」第15編15-1-３-18第1項～第2項については適用しない。

・水道配水用ポリエチレン管

管路の水圧を0.75MPaに上昇させ、5分間放置する。5分間放置後、水圧を0.75MPaまで再加圧する。
再加圧後、すぐに水圧を0.50MPaまで減圧し、そのまま放置する。
放置してから、24時間後の水圧が0.30MPa以上であること（PEPの場合）

・水道用ポリエチレン二層管（1種）

予圧として、管路の水圧を0.75MPaに上昇して、3分間以上保持する。次に、管路の水圧を0.75MPaに上昇させ、10分間放置する。
放置してから10分後の水圧が0.60MPa以上（圧力低下率20％以内）であること。

・給水管分岐替

管路の水圧を0.75MPaに上昇させ、10分間保持する。10分経過後、水圧が下がっている場合は再加圧する。
再加圧後、すぐに水圧を0.50 MPaまで減圧し、10分間保持する。10分後の水圧が0.50 MPaから下降しないことを確認する。

4　工事の施工について【配水管】

(1)　工事着手前に近隣住民に工事の通知を行うこと。また、施工に当たっては道路使用の許可条件を遵守し、工事看板等の安全施設を設置すること。

(2)　配水管と他の構造物との離隔は、布設の管種・口径にかかわらず、管外面から地下埋設物外面間の離隔を交差は離隔を30cm以上確保し、並列は、50cm以上確保することとし、離隔を確保できない場合には、監督職員と協議すること。

(3)　施工時に現場と設計に相違があることが判明した場合は、監督職員に報告し、指示を仰ぐこと。また、設計変更が生じる場合は、監督職員と協議すること。

(4)　床付面に岩石、コンクリート塊等の支障物が出た場合は床付面より10ｃｍ以上取り除き、砂等に置き換えること。

(5)　仮復旧は管布設後、当日中に施工すること。

(6)　工事の施工範囲内に境界標等が設置されていないか事前調査を行い、その結果を現地調査報告書に合わせて監督職員へ報告すること。
また、工事の施工により境界標等へ影響が生じる場合は、その復元方法等を監督職員と協議すること。

(7)　現場発生品は清掃及び切管部及び損傷部の補修をした後、監督職員の指示する場所に納品すること。

(8)　管埋設シートは、極力切断せずに埋設すること。やむを得ず切断した場合は、1m以上重ね合わせること。

(9)　ポリエチレンスリーブは土中でのダクタイル鋳鉄管の腐食に対するものであるため、接続部については継手部の凹凸等になじむようにたるませて確実に重ね合わせること。

5　工事の施工について【給水管】

(1)　給水管分岐替工は広島県水道広域連合企業団指定給水装置工事事業者の指定を受けている者で施工すること。

(2) 水道給水用高密度ポリエチレン管の配管従事者は、配水用ポリエチレンパイプシステム協会（以下「POLITEC」という。）による「水道配水用ポリエチレン配管施工講習受講証」を有する者とし、POLITECによる「水道配水用ポリエチレン配管施工講習受講証」の写しを提出すること。

(3) 受注者は、家屋、塀、立木、工作物等に影響を及ぼさないよう細心の注意をして、施工すること。

(4) 受注者は、現場状況により、家屋、塀、立木、工作物等に影響を及ぼす可能性がある場合や既設構造物にクラックや破損等の異変がある場合は、着手前の状況を記録し、写真撮影等を行い記録しておくこと。

(5) 給水管分岐替工は広島県水道広域連合企業団東広島事務所が定める「給水管分岐替工チェックリスト」により管理すること。継手部については、ＥＦ接合チェックシートにより、全箇所管理すること。

(6) 給水管分岐替工の写真管理（給水管布設完了、本管分岐位置、水圧試験、切片確認、コア挿入前後（DIPの場合）、防食フィルム取付完了）については全箇所行うこと。また、給水管布設状況、穿孔状況、土工事一連写真については10箇所に１箇所の割合で撮影すること。

(7) 融着完了（インジケータの隆起の確認）写真は、宅地ごとにEFサドル部で１箇所（ただし、鋳鉄製のサドルは不要。）、EF継手部で１箇所撮影すること。

(8) 給水管洗管状況は５箇所に１箇所の割合で写真撮影を行い、その他は広島県水道広域連合企業団東広島事務所が定める「給水管分岐替工チェックリスト」により確認を行うこと。

(9) 給水管分岐替工の水圧試験は、給水装置の分岐位置から新設する給水管を含めて行うこと。

(10) 給水管分岐替において、分岐替え作業後、量水器を取り外して十分洗管し、濁り・切粉・ゴミが無いことを確認すること。また出水不足等の苦情があった場合は、受注者の責により速やかに対応すること。

6　工事の施工について【給水管（水道用ポリエチレン二層管）】

(1) 給水管分岐替工は広島県水道広域連合企業団指定給水装置工事事業者の指定を受けている者で施工すること。

(2) 受注者は、広島県水道広域連合企業団東広島事務所が貸与する給水装置工事竣工図等により、現地で既設止水栓の位置を確認、分岐替位置について検討し工事を行うこと。

(3) 受注者は給水管分岐替工事施工前に、水道使用者へ対し、施工予定日、断水時間等を説明すること。また、施工後においても水道使用者へ工事完了の通知を行うこと。

(4) 受注者は、家屋、塀、立木、工作物等に影響を及ぼす可能性がある場合や既設構造物にクラックや破損等の異変がある場合は、着手前の状況を記録し、写真撮影等を行い記録しておくこと。

(5) 受注者は、家屋、塀、立木、工作物等に影響を及ぼさないよう細心の注意をして施工すること。

(6) 受注者は、現場状況により、家屋、塀、立木、工作物等に影響を及ぼす可能性がある場合や既設構造物にクラックや破損等の異変がある場合は、着手前の状況を記録し、写真撮影等を行い記録しておくこと。

(7) 給水管分岐替工の写真管理（給水管布設完了、本管分岐位置、水圧試験、切片確認、コア挿入前後（DIPの場合）、防食フィルム取付完了）については全箇所行うこと。また、給水管布設状況、穿孔状況、土工事一連写真については１０箇所に１箇所の割合で撮影すること。

(8) 給水管洗管状況は５箇所に１箇所の割合で写真撮影を行い、その他は広島県水道広域連合企業団東広島事務所が定める「給水管分岐替工チェックリスト」により確認を行うこと。

(9) 給水管分岐替工の水圧試験は、給水装置の分岐位置から新設する給水管を含めて行うこと。

(10) 給水管分岐替において、分岐替え作業後、量水器を取外して十分洗管し、濁り・切粉・ゴミが無いことを確認すること。また出水不足等の苦情があった場合は、受注者の責により速やかに対応すること。

7 耐震補強金具の施工について

(1) 既設管準備

取り付け前には、ケレン工具及びエアタガネ等を用いて、取り付け部分の砂・錆を落とし清掃を行い、既設管受口部及びフランジ部が健全であることを確認すること。健全であることを確認した上、塗装の剥がれや傷が付いた箇所にはダクタイル鋳鉄管外面補修用塗料をムラなく吹き付けること。著しく腐食している場合は速やかに監督職員に報告し、指示を仰ぐこと。

(2) 取り付け

既設管準備におけるダクタイル鋳鉄管外面補修用塗料が乾いたことを確認した上で取り付けること。取付方法については、施工手順や締付トルク等について施工計画書に記載し、監督職員の承諾を得てから施工すること。

(3) ボルトナットの交換

フランジ耐震補強金具を設置する場合は、既設のボルトナットは交換を行うものとする。なお、施工手順や締付トルク等について施工計画書に記載し、監督職員の承諾を得てから施工を行うこと。

補修弁用フランジ補強金具(１次・２次側一体型)を設置する場合に、既設ボルトの交換の有無、施工手順や締付けトルク等について施工計画書に記載し、監督職員の承諾を得てから施工すること。なお、当初設計においては、既設ボルトの交換を見込んでいるため、施工方法により設計変更の対象とする。

(4) チェックシートによる品質管理

受注者は、耐震補強金具・フランジ耐震補強金具取付に当たり、チェックシートを作成し、施工管理すること。チェックシート（チェック項目）については、監督職員の承諾を得ること。

(5) 既設管の漏水等

既設管が漏水、又は漏水のおそれがあることを発見した場合は、速やかに監督職員に報告し、その対応について指示を仰ぐこと。

(6) 管埋設シートの埋設深さは、既設の埋設シートの埋設深さに設置する。既設の埋設シートが埋設されていない場合は、路盤下に設置する。

8 工事写真

工事写真の撮影に当っては、広島県制定「写真管理基準(令和８年８月)」によるものとする。

耐震補強継手工の写真管理に関する工種・撮影項目・撮影頻度等は次のとおりとする。

（区分）（工種）（撮影項目・頻度）

耐震補強金具取付工-既設管取付前清掃状況・・・全箇所
耐震補強金具取付工-既設管取付前清掃完了・・・全箇所
耐震補強金具取付工-ダクタイル鋳鉄管外面補修用塗料塗布状況・・・全箇所
耐震補強金具取付工-ダクタイル鋳鉄管外面補修用塗料塗布完了・・・全箇所
耐震補強金具取付工-耐震補強金具取付状況・・・全箇所
耐震補強金具取付工-トルクレンチ締付状況・・・10箇所に1箇所
耐震補強金具取付工-耐震補強金具取付完了・・・全箇所

耐震補強金具取付工-ポリスリーブ被覆工・・・全箇所
※全ての継手について、構造物からの離れ及び深さ等が明確となるように継手位置を撮影すること。
※土工一連写真の撮影頻度は、10箇所に1箇所の割合で撮影すること。また、土工の出来形については、全箇所撮影すること。
なお、土工関連写真と本管布設位置及び、耐震補強金具取付関連写真は分冊し、現場作業が完了後、速やかに提出すること。

第３節　配管技能者

配管技能者は、主に管の芯出し、据付け、接合等を行うものとする。

1　水道配水用ポリエチレン管

水道配水用ポリエチレン管の配管技能者は、配水用ポリエチレンパイプシステム協会（以下「POLITEC」という。）による「水道配水用ポリエチレン配管施工講習受講証」を有する者とし、POLITECによる「水道配水用ポリエチレン配管施工講習受講証」の写しを提出すること。

2　耐震補強金具

耐震補強金具取付技能者は、(公社)日本水道協会（以下「日水協」という。）の小口径管講習会(講習会Ⅰ)を2014年(平成26年)4月1日以降に修了して「配水管技能者登録証（一般継手・耐震継手）」を取得した者、又は（一社）日本ダクタイル鉄管協会（以下「JDPA」という。）のJDPA継手接合研修会（耐震管φ450以下）を受講して、「JDPA継手接合研修会受講証（耐震管φ450以下）」を取得した者とし、上記の登録証又は受講証の写しを提出すること。ただし、フランジ耐震補強金具の取付工についてはこの限りではない。

3　分岐穿孔従事者の条件等

分岐穿孔工事は、給水装置工事主任技術者の管理のもと、適正な穿孔器具及び材料を使用し、次に掲げる者に施工させなくてはならない。
・公益財団法人 給水工事技術振興財団による給水装置工事配管技能講習会修了者。
・公益財団法人 給水工事技術振興財団による給水装置工事配管技能検定合格者。

第2章　材料

第1節　材料仕様

1　使用材料の有効年月

一般土木資材及び配管材料等の使用材料の有効年月は下表のとおりとし監督職員の承認及び材料確認を受けたものを使用すること。
なお、滑剤及び切管用補修剤についても提出すること。

種別	材料名	有効年月	備考
一般土木資材	鉄筋	製造１年未満	
	プレキャスト製品	同上	
	既製杭	同上	
	塗料その他	同上	
配管材料	ダクタイル鋳鉄管	同上	
	ポリエチレン管	同上	
	塩化ビニル管	同上	
	鋼管	同上	
	弁・栓類	同上	
	接合材	同上	ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄ･ﾊﾟｯｷﾝ
	管附属品	同上	ﾎﾟﾘｽﾘｰﾌﾞ・ﾛｹｰﾃｨﾝｸﾞﾜｲﾔｰ・管明示ﾃｰﾌﾟ
	ボックス類	同上	

なお、上記により難い場合に、（公社）日本水道協会の検査合格後3年以内で保管状況の良好な材料であれば、監督職員の承認及び確認を受けて使用できるものとする。

2　ダクタイル鋳鉄管

ダクタイル鋳鉄管の直管、異形管及び鋳鉄継手は、内面エポキシ樹脂粉体塗装品とすること。なお鋳鉄継手は、離脱防止金具付きとすること。

3　仕切弁

φ400以下の仕切弁は、ソフトシール仕切弁とし、φ450以上の仕切弁については、軽トルク・内面粉体塗装のバタフライ弁とする。
仕切弁は原則、右回り開とするが黒瀬町内に設置する仕切弁についてのみ左回り開とする。

4　フランジ継手工

フランジ継手工は、緩み防止のため、ボルト、ナットにワッシャ（平座金）を取り付けること。なお、フランジ継手材の材質については、以下のとおりとするが、原則RF-GF形とする。
・フランジ用パッキン(RF-RF)は、凸部付きパッキン(日水協検査品)とする。
・フランジ用パッキン(RF-GF)は、GF形ガスケット1号(JIS G 5527)とする。
・フランジ用ボルト、ナット及びワッシャは、SUS製とする。なお、ボルト又はナットのねじ部に焼き付き防止処理を施したものを使用しなければならない。

5　ポリエチレンスリーブ

ポリエチレンスリーブについては、本工事では日本水道協会認定品で設計しており、実際の使用材料がこれによらない場合は事前に監督職員と協議を行うこと。施工については、広島県水道広域連合企業団 東広島事務所　設計･施工指針　平成21年度版（令和６年４月改訂）によるものとする。

6　ロケーティングワイヤー

広島県水道広域連合企業団 東広島事務所　設計･施工指針　平成21年度版（令和６年４月改訂）によるものとする。

7　管明示テープ

広島県水道広域連合企業団 東広島事務所　設計･施工指針　平成21年度版（令和６年４月改訂）によるものとする。
管明示テープについては、当該年度又は、当該施工年度とし、統一して使用すること。

8　管埋設シート

広島県水道広域連合企業団 東広島事務所　設計･施工指針　平成21年度版（令和６年４月改訂）によるものとする。

第3章　その他

提出書類

(1)　工事日報は広島県水道広域連合企業団東広島事務所仕様とし、週ごとに施工した部分を翌週に提出すること。
工事日報の提出に当たっては、施工部分の継手チェックシートを添付すること。
なお、工事日報及び継手チェックシートには任意のNoを設け相互にリンクさせること。

(2)　納品書（写し）又は出荷証明書（原本）は集計表を添付して提示すること。

(3)　広島県水道広域連合企業団東広島事務所の定める「請負工事における施工管理基準」に基づき、出来形管理及び品質管理を行い、現場作業の完了後、速やかに出来形管理図表、出来形数量対比図表、品質管理図表、各種試験成績図表を提出すること。また、横断図には占用位置として、官民境界又は構造物からの離隔を記入すること。

(4)　竣工図は工事日報と併せて、順次作成を行い現場作業が完了後、速やかに提出すること。なお、横断図は測点ごとに作成し、延長が50m未満の場合は、監督職員が指示する箇所において作成すること。

(5)　工事写真は広島県水道広域連合企業団東広島事務所の定める「請負工事における施工管理基準」に基づいて写真管理を行い、現場作業が完了後、速やかに提出すること。なお、土工関連写真と本管布設位置及び管布設関連写真は分冊として提出すること。

特記仕様書（中東情勢の変化による建設資材の流通状況を踏まえた設計変更について）

１　本工事は、供給の偏りや流通の目詰まりにより入手が困難となっているナフサを由来とする建設資材（以下、「調達検討資材」という）の調達に必要となる経費（以下、「別途調達経費」という）について、設計変更により計上できる工事である。

２　調達検討資材

ナフサを由来とする主要な建設資材の一覧

資材カテゴリ	主成分・性質
ジオテキスタイル	ＰＰ、ＰＥＴ
防草シート	ＰＰ、ＰＥＴ
排水材・フィルター	ＰＰ、ＰＥＴ
パイプ・配線管	塩ビ、ＰＥ、ＰＰ
ケーブル・配線管	塩ビ、ＰＥ
接着剤	ポリウレタン、エポキシ樹脂
塗料・シンナー	トルエン・キシレン等
止水材・シーリング材	ポリウレタン、アクリル
防水シート（トンネル）	塩ビ、合成ゴム
コンクリート混和材	ポリカルボン酸エーテル
仮設資材（ブルーシート、土のう）	ＰＥ、ＰＰ、ＰＶＣ
断熱材	ポリウレタン、ポリスチレン

※代表的なナフサ由来の資材の一例であり、この一覧にない場合でも協議することができる。
ただし、ナフサ由来の資材であることを確認すること。

３　内容

（１）　受注者は、調達検討資材について、別途調達経費が必要となる場合には、事前に「(様式１) 調達検討資材に関する協議書」を提出し、監督職員と協議するものとする。ただし、調達検討資材を直ちに購入契約する必要がある等、迅速な対応が求められる場合には、口頭、電子メールなどで協議することも可能とするが、事後、遅滞なく書面により協議するものとする。

なお、別途調達経費が必要となる場合とは、次のとおり想定している。

①　調達検討資材の代替資材を調達した場合
（例：塩化ビニル管を鉄管やコンクリート管に変更して施工する場合）

②　調達検討資材の流通経路を見直して調達した場合
（例：通常より遠方から調達する必要があり、運搬費が追加で必要な場合）

③　調達検討資材を調達した場合（ただし別途調達経費を含む）
（例：通常より調達ロットを小さくせざるを得なくなり、単価が高くなる場合）

（２）　受注者は、設計変更に際し、「(様式２）調達検討資材に関する実施報告書」及び実際の取引伝票、請求書等（調達時期、購入数量、購入単価が記載された資料）を監督職員に提出すること。

（３）　妥当性が確認された別途調達経費については、設計変更の対象とする。ただし、受注者の責めに帰すべき事由により生じた増加費用については、設計変更の対象としない。

（４）　受注者は、代替資材を調達する場合には、当該代替資材が設計図書で求める機能や品質等を満足していることが確認できる資料（カタログ等）を作成し、監督職員に提出しなければならない。

※ 様式については、契約課ホームページに掲載

4　積算方法

（1）　設計変更は、精算変更時（指定部分がある場合には、その指定部分の精算変更時）に行うことを基本とする。

（2）　設計変更を行う対象数量の考え方は、次のとおりとする。

既済部分について出来高部分払いを行っている場合は、当該既済部分払いの対象となった出来高部分に係る数量を除いた数量を設計数量とする。

証明された数量と対象数量の考え方
証明数量＜設計図書の数量 → 設計変更不可。 設計図書の数量≦証明数量≦設計数量 → 設計変更可。対象数量は証明数量 設計数量＜証明数量 → 設計変更可。対象数量は設計数量 （設計図書の数量：設計図書（数量総括表や図面等）に記載されている数量 設計数量：設計図書の数量にロスを加えた数量（積算上の数量） 証明数量：受注者から証明された数量）

※精算変更見込み数量を考慮すること。

換算値などを用いて明示した調達数量については、受発注者間で合意した換算値等や実際の使用量などを基に、受発注者間で協議して最終的な設計数量を決定すること。

（3）　設計変更に用いる単価は、実際の取引伝票、請求書等で確認出来た実際の購入価格とする。

（4）　別途調達経費は、直接工事費に計上するものとする。

材料費が個別に設定されている場合は、実際の購入価格に入れ替えて設計変更を行うこと。土木工事標準単価など材料費が分離できない場合は、調達検討資材の当初積算時点での実勢価格（物価資料等）と実際の購入価格の差分を計上して設計変更を行うこと。なお、当初積算時点の実勢価格（物価資料等）が掲載されていない場合は、受注者に当初積算時点の取引価格を確認の上、差分を算出すること。

（5）　本運用に基づく設計変更内容は、建設工事請負契約約款第 25 条（スライド条項）の対象外とする。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
雨水管渠建設工事					
管路施設(開削工法)		式		1	レベル1
管きょ工(開削)		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
管路掘削		式		1	レベル4
管路埋戻		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
埋戻土運搬		式		1	レベル4
管布設工		式		1	レベル3
強化プラスチック複合管		式		1	レベル4
管基礎工		式		1	レベル3
砕石基礎		式		1	レベル4
管路土留工		式		1	レベル3
鋼矢板土留(鋼矢板)		式		1	レベル4
切梁・腹起し		式		1	レベル4
補助地盤改良工		式		1	レベル3
薬液注入		式		1	レベル4
特殊マンホール工		式		1	レベル2

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
管路土工		式		1	レベル3
管路掘削		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
躯体工		式		1	レベル3
均しコンクリート		式		1	レベル4
コンクリート		式		1	レベル4
型枠		式		1	レベル4
支保		式		1	レベル4
鉄筋		式		1	レベル4
足掛金物		式		1	レベル4
蓋設置		式		1	レベル4
硬質塩化ビニル管		式		1	レベル4
土留工		式		1	レベル3
鋼矢板土留(鋼矢板)		式		1	レベル4
切梁・腹起し		式		1	レベル4
基礎砕石		式		1	レベル4
開削水替工		式		1	レベル3
開削水替		式		1	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
付帯工		式		1	レベル2
舗装撤去工		式		1	レベル3
舗装版切断		式		1	レベル4
舗装版破砕		式		1	レベル4
殻運搬処理		式		1	レベル4
舗装復旧工		式		1	レベル3
舗装版切断		式		1	レベル4
舗装版破砕		式		1	レベル4
殻運搬処理		式		1	レベル4
下層路盤(車道・路肩部)		式		1	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)		式		1	レベル4
基層(車道・路肩部)		式		1	レベル4
表層(車道・路肩部)		式		1	レベル4
表層(歩道部)		式		1	レベル4
既設構造物撤去工		式		1	レベル3
既設構造物撤去		式		1	レベル4
コンクリート塊運搬処理		式		1	レベル4
小口止工		式		1	レベル3

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
小口止コンクリート		式		1	レベル4
排水構造物工		式		1	レベル3
プレキャストU型側溝		式		1	レベル4
プレキャスト集水桝		式		1	レベル4
暗渠排水管		式		1	レベル4
床版設置工		式		1	レベル3
床版設置		式		1	レベル4
排水構造物工および取付管工		式		1	レベル3
排水構造物		式		1	レベル4
暗渠排水管		式		1	レベル4
取付管		式		1	レベル4
全工種共通仮設		式		1	レベル1
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		人		360	レベル4
＊＊直接工事費＊＊					
運搬費					
運搬費		式		1	レベル2

工事数量総括表

費目・工種明細など		規格1・規格2	単位		数量	備考
運搬費			式		1	レベル3
仮設材運搬費			式		1	レベル4
準備費						
準備費			式		1	レベル2
準備費			式		1	レベル3
薬液注入検査孔			式		1	レベル4
技術管理費						
技術管理費			式		1	レベル2
技術管理費			式		1	レベル3
土質試験費			式		1	レベル4
共通仮設費率分						
＊＊共通仮設費計＊＊						
＊＊純工事費＊＊						
現場管理費						
＊＊工事原価＊＊						
一般管理費率分						
契約保証費						
一般管理費計						

工事数量総括表

費目・工種明細など		規格1・規格2	単位		数量	備考
＊＊工事価格＊＊						
＊＊消費税相当額＊＊						
＊＊工事費＊＊						

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
水道管移設工事					
管路(水道)		式		1	レベル1
配水管布設替工		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版	式		1	レベル4
舗装版破砕	舗装厚　10cm以下	式		1	レベル4
管路掘削	ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	式		1	レベル4
真砂詰工	B＜1.0 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	式		1	レベル4
管路埋戻	ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型 購入土	式		1	レベル4
下層路盤	仕上り厚15cm,施工幅　1.8m未満 再生ｸﾗｼｬｰﾗﾝ	式		1	レベル4
上層路盤	仕上り厚12cm,施工幅　1.8m未満 再生粒調砕石	式		1	レベル4
路盤	仕上り厚16cm,施工幅　1.8m未満 再生ｸﾗｼｬｰﾗﾝ	式		1	レベル4
仮復旧	車道及び路肩 t=3cm,ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄなし 再生密粒度As,締固め後密度 2.35t/m3	式		1	レベル4
殻運搬処理		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
管布設工		式		1	レベル3
材料費		式		1	レベル4
布設費		式		1	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
切廻し工φ100		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版	式		1	レベル4
舗装版破砕	舗装厚　10cm以下	式		1	レベル4
管路掘削	ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	式		1	レベル4
真砂詰工	B＜1.0 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	式		1	レベル4
管路埋戻	ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型 購入土	式		1	レベル4
下層路盤	仕上り厚15cm,施工幅　1.8m未満 再生ｸﾗｼｬｰﾗﾝ	式		1	レベル4
上層路盤	仕上り厚17cm,施工幅　1.8m未満 再生粒調砕石	式		1	レベル4
仮復旧	車道及び路肩 t=3cm,ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄなし 再生密粒度As,締固め後密度 2.35t/m3	式		1	レベル4
殻運搬処理		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
管布設工		式		1	レベル3
材料費		式		1	レベル4
布設費		式		1	レベル4
既設管撤去・閉栓工		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版	式		1	レベル4

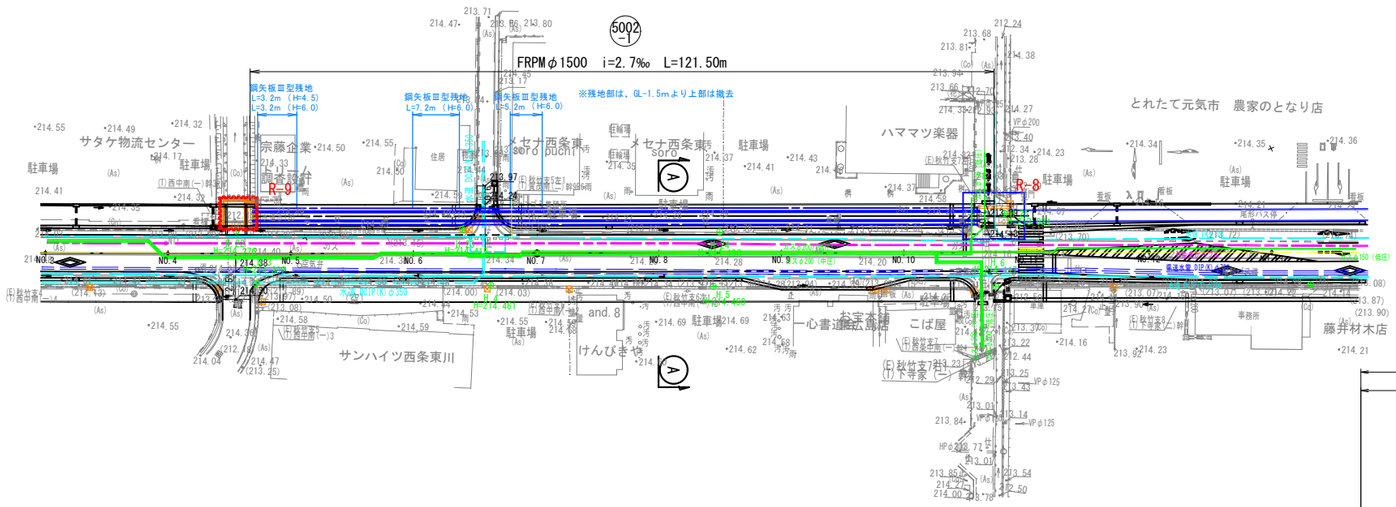
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
舗装版破砕	舗装厚　10cm以下	式		1	レベル4
管路掘削	ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	式		1	レベル4
管路埋戻	ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型 購入土	式		1	レベル4
下層路盤	仕上り厚15cm,施工幅　1.8m未満 再生ｸﾗｼｬｰﾗﾝ	式		1	レベル4
上層路盤	仕上り厚17cm,施工幅　1.8m未満 再生粒調砕石	式		1	レベル4
仮復旧	車道及び路肩 t=3cm,ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄなし 再生密粒度As,締固め後密度 2.35t/m3	式		1	レベル4
殻運搬処理		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
管布設工		式		1	レベル3
材料費		式		1	レベル4
布設費		式		1	レベル4
全工種共通仮設		式		1	レベル1
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員B		人		48	レベル4
＊＊直接工事費＊＊					
技術管理費					
技術管理費		式		1	レベル2

工事数量総括表

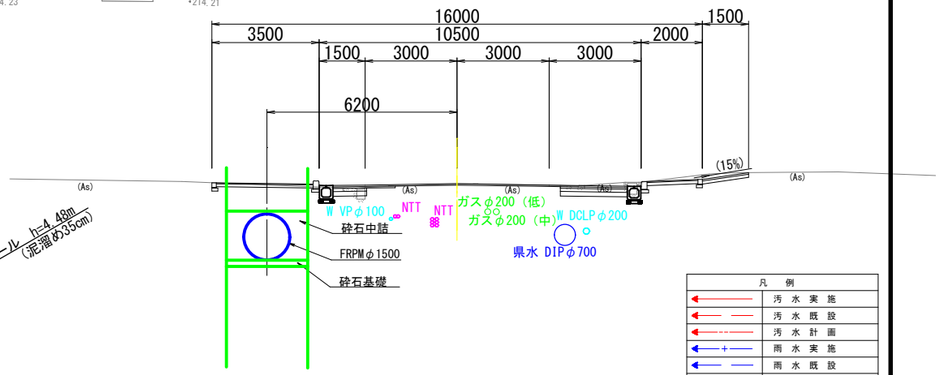
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
技術管理費		式		1	レベル3
通水試験		式		1	レベル4
通水試験（給水管分岐）	給水車不要 給水管 φ25	式		1	レベル4
共通仮設費率分					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊					
＊＊工事費＊＊					
＊＊工事費計＊＊					
＊＊契約保証費計＊＊					

雨水平面図 S=1:500

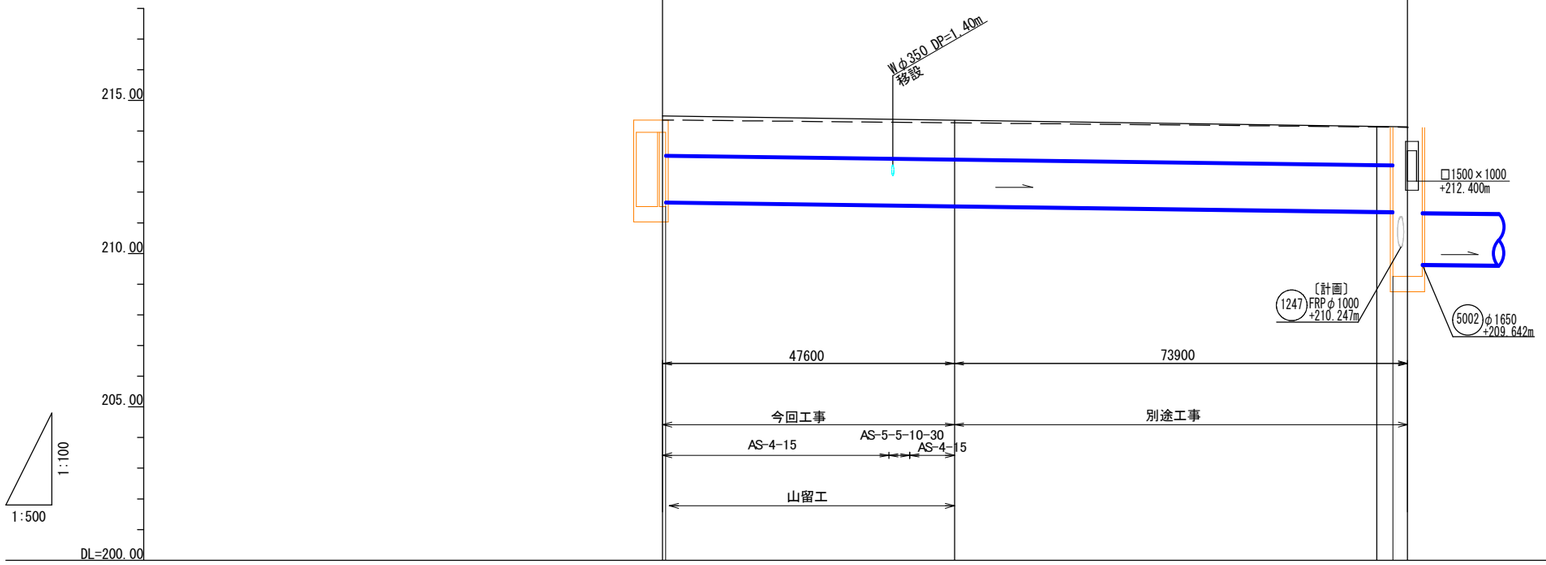


横 断 面 図 S=1:100

Ⓐ — Ⓐ



雨水縦断図 V=1:100 H=1:500



路線番号			5002 -1		
管種・管径	mm		FRPMφ1500		
勾配	‰	M.H	2.7	M.H	
区間距離	m	0.50	47.10	71.50	2.40
施工地盤高	m	214.49	214.35	214.14	
計画地盤高	m	214.36	214.27	214.12	道路計画高を表す
土被り	m	1.15	1.19	1.23	
管底高	m	211.680	211.553	211.360	碎石基礎厚は、JSWAS K- P71より20cmとする。
掘削深	m	3.04	3.03	3.01	
追加距離	m	121.50 121.00	73.90	2.40 0.00	

凡 例

	汚水実施
	汚水既設
	汚水計画
	雨水実施
	雨水既設
	雨水計画
(P)	圧送管
	副管
	内副管
	雨水桝
	雨水管キャップ止め
(W)	水道管
(G)	ガス管
(N)	NTTケーブル
(E)	中電ケーブル
	楕円マンホール
	1号マンホール
	2号マンホール
	3号マンホール
	特0号組立マンホール
	0号組立マンホール
	1号組立マンホール
	2号組立マンホール
	3号組立マンホール
	小型マンホール
	小型マンホール(塩ビ製)
	特殊マンホール
( )	参考表示

位 置 図 S=10,000



施工箇所

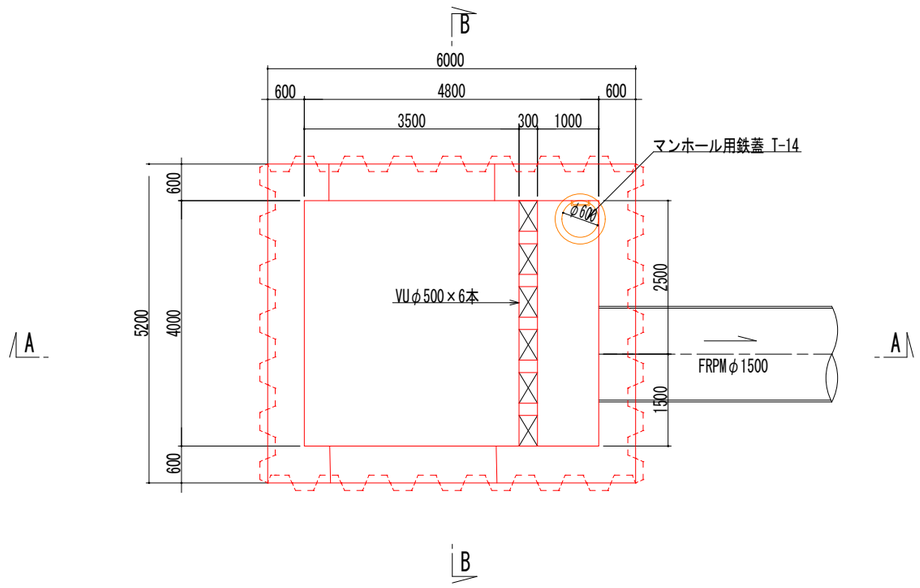
令和8年度 東広島市下水道事業
西条第二地区雨水管渠建設工事(雨東08-2)

種別	雨水平面・縦断図 (2)	縮尺	
工事箇所	東広島市西条町西条東	図番	No 1 / 計 12
路線番号	5002 -1		

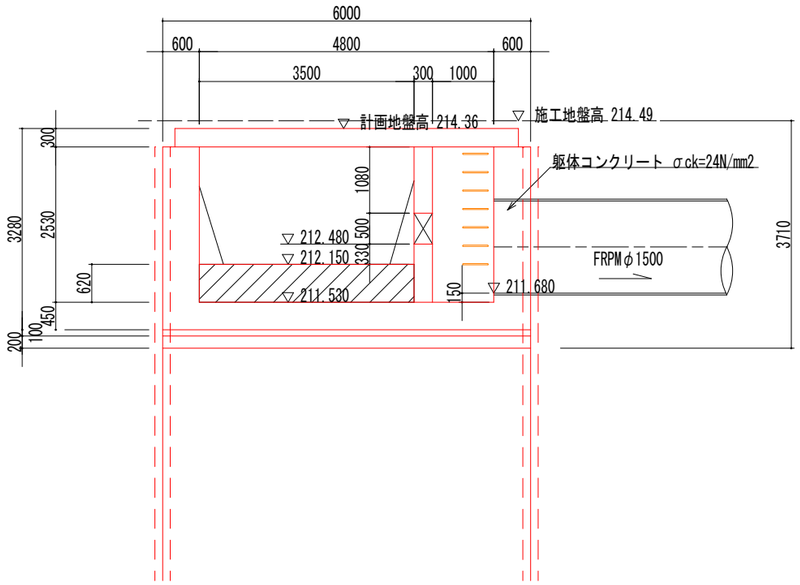
東広島市下水道部下水道建設課

R-9特殊マンホール構造図　S=1:50

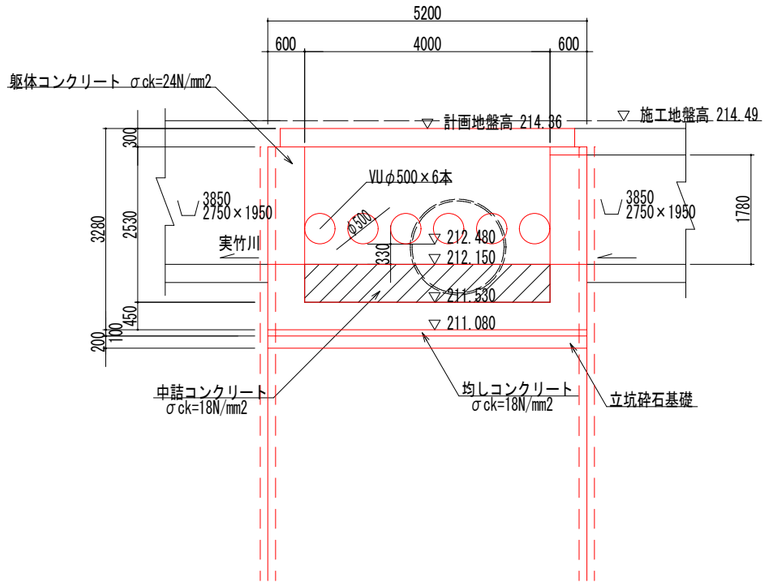
平 面 図



A － A 断面図



B － B 断面図



令和8年度　東広島市下水道事業
西条第二地区雨水管渠建設工事（雨東08-2）

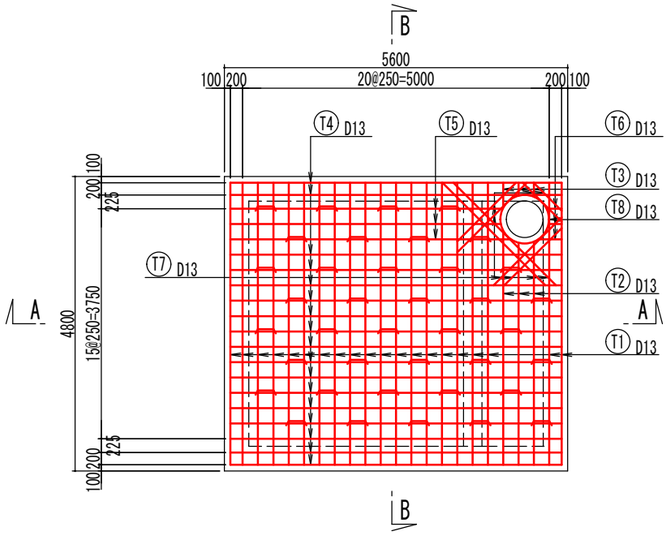
種別	R-9特殊マンホール構造図	縮尺	
工事箇所	東広島市西条町西条東	図番	No 2 / 計 12
路線番号	5002-1		

東広島市下水道部下水道建設課

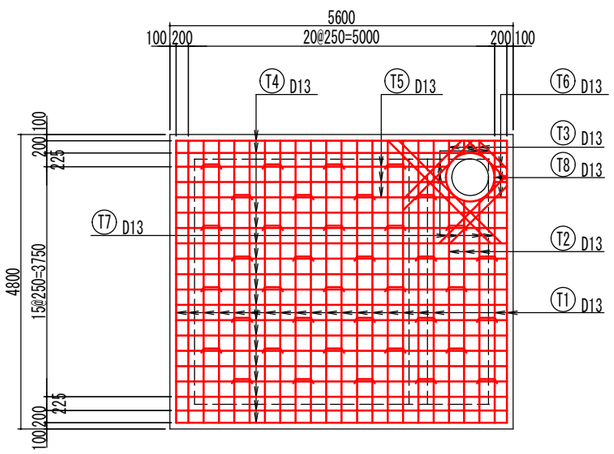
R-9特殊マンホール配筋図（1/4）　S=1:50

頂　版

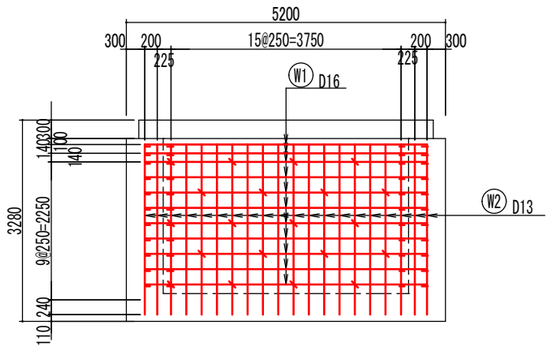
上　面



下　面

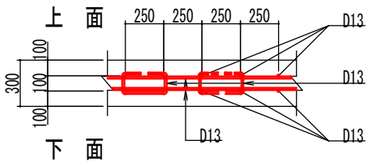


A 壁 内面

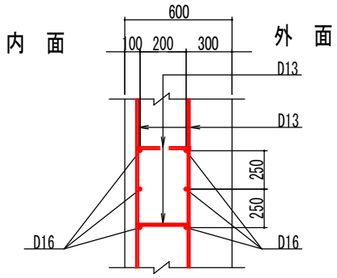


組 立 図　S=1:20

頂版



側壁

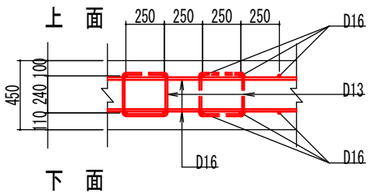


A － A 断面図

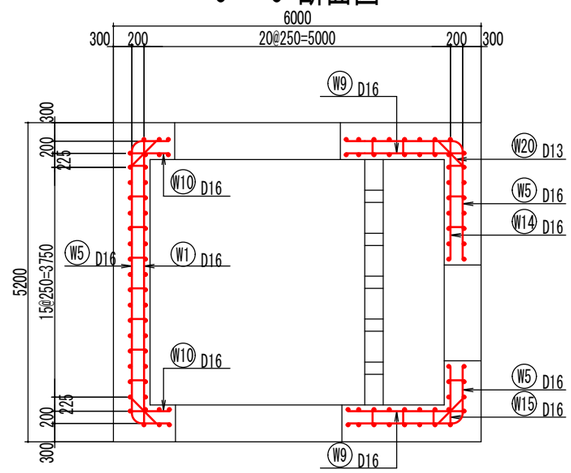
B － B 断面図

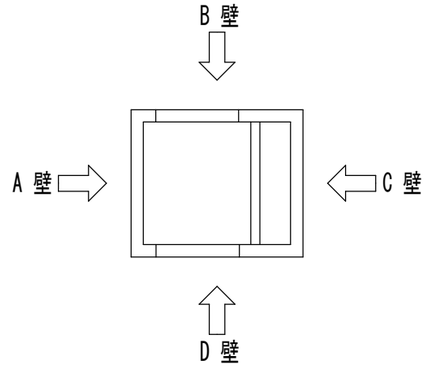
外面

底版



C － C 断面図

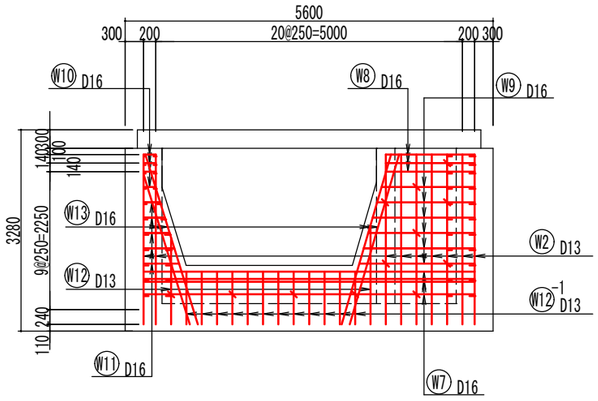




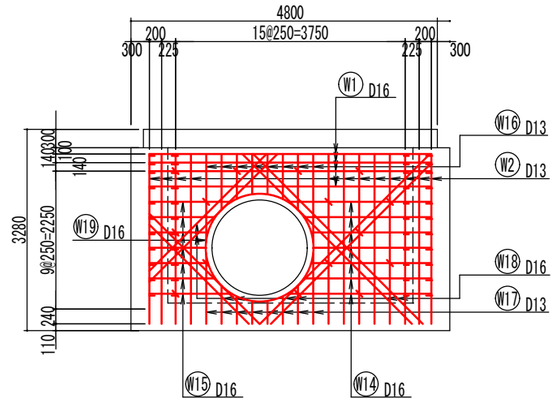
令和8年度　東広島市下水道事業 西条第二地区雨水管渠建設工事（雨東08-2）			
種 別	R-9特殊マンホール配筋図（1/4）	縮尺	
工事箇所	東広島市西条町西条東	図番	No 3 計 12
路線番号	5002 -1		
東広島市下水道部下水道建設課			

R-9特殊マンホール配筋図（2/4）　S=1:50

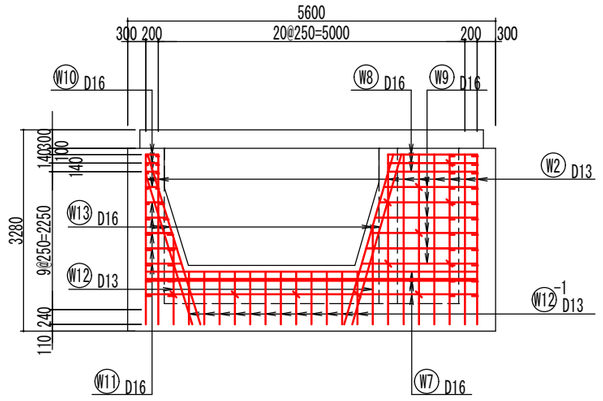
B 壁
内面



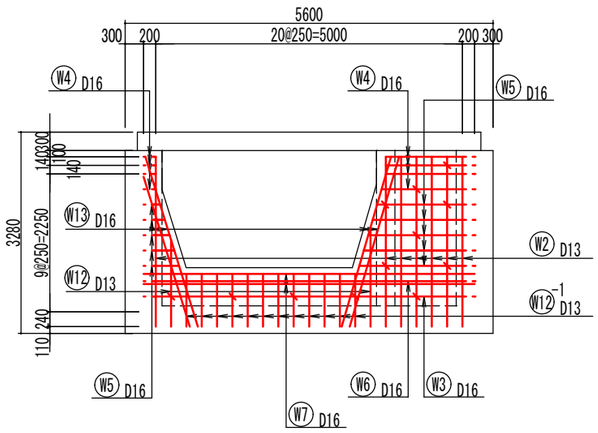
C 壁
内面



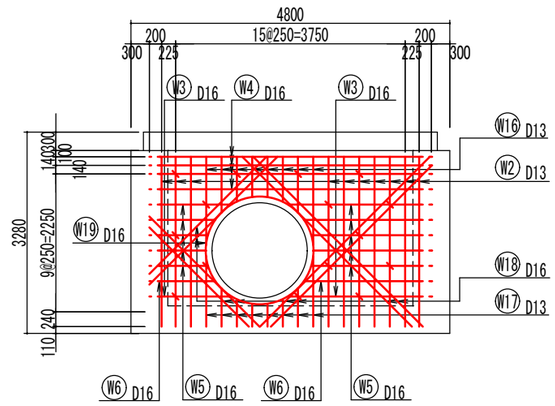
D 壁
内面



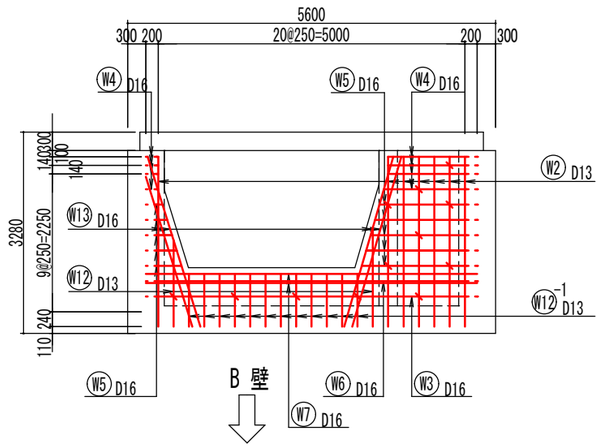
B 壁
外面

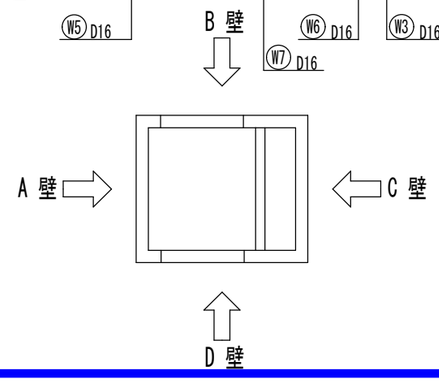


C 壁
外面



D 壁
外面





令和8年度　東広島市下水道事業
西条第二地区雨水管渠建設工事（雨東08-2）

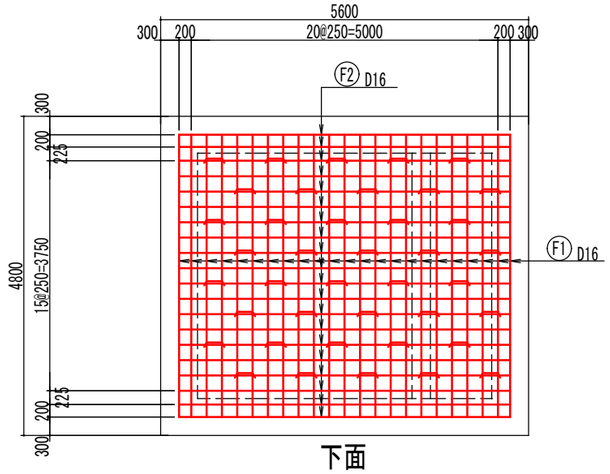
種別	R-9特殊マンホール配筋図（2/4）	縮尺	
工事箇所	東広島市西条町西条東	図番	No 4 / 計 12
路線番号	5002-1		

東広島市下水道部下水道建設課

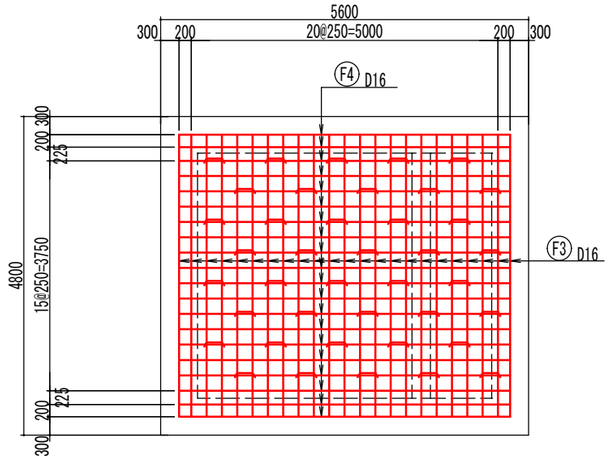
R-9特殊マンホール配筋図（3/4）　S=1:50

底　版

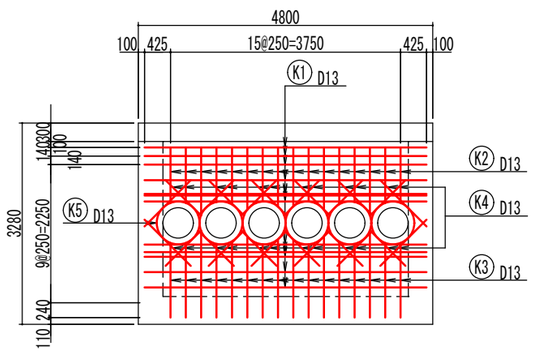
上面



下面

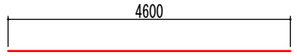


隔　壁

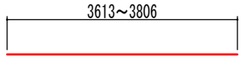


鉄筋加工図

T1 D13×4600 n=40



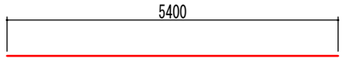
T2 D13×3690 n=6



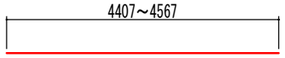
T3 D13×290 n=6



T4 D13×5400 n=34

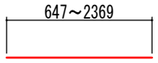


T5 D13×4480 n=6

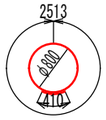


T6 D13×280 n=6

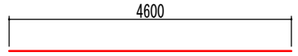
T7 D13×1520 n=12



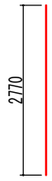
T8 D13×2930 n=2



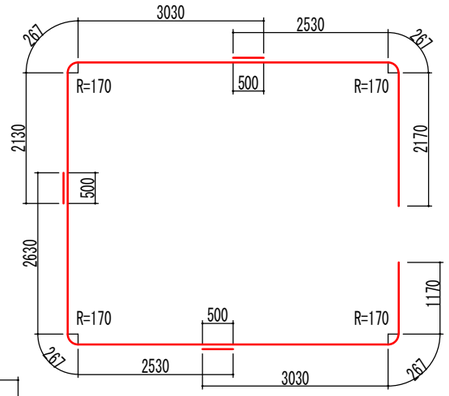
W1 D16×4600 n=15



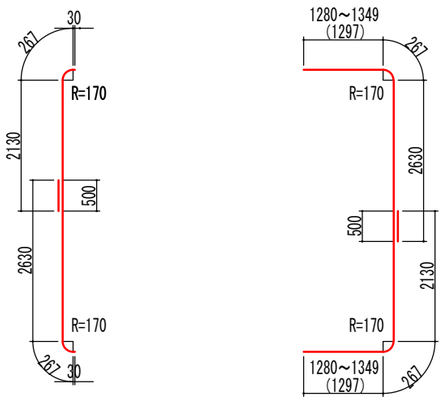
W2 D13×2770 n=92



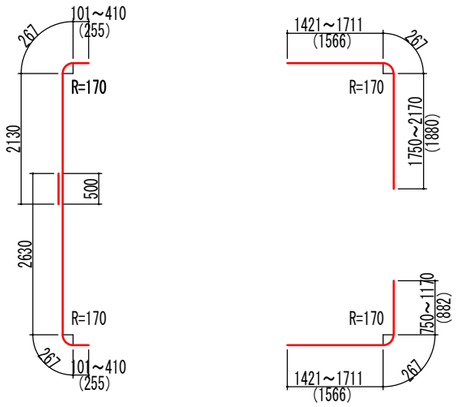
W3 D16×20290 n=1



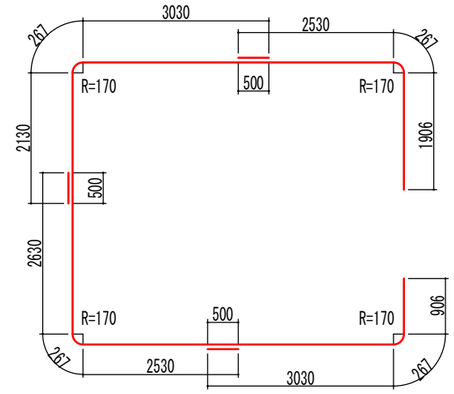
W4 D16×13250 n=4



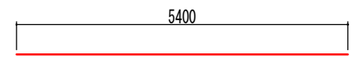
W5 D16×12240 n=5



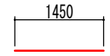
W6 D16×19760 n=1



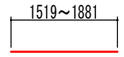
W7 D16×5400 n=12



W8 D16×1450 n=6



W9 D16×1700 n=12



W10 D16×200 n=8



W11 D16×430 n=10



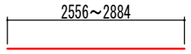
W12 D13×1520 n=8



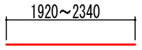
W12-1 D13×860 n=48



W13 D16×2810 n=16



W14 D16×2100 n=7



W15 D16×1100 n=7



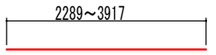
W16 D13×940 n=16



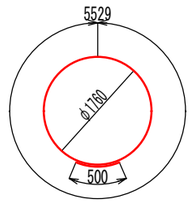
W17 D13×650 n=16



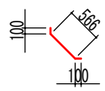
W18 D16×3250 n=16



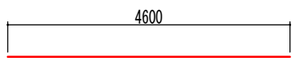
W19 D16×6030 n=2



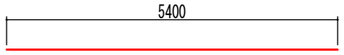
W20 D13×770 n=44



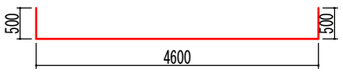
F1 D16×4600 n=23



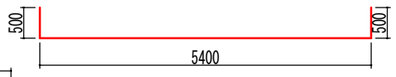
F2 D16×5400 n=20



F3 D16×5600 n=23



F4 D16×6400 n=20



令和8年度　東広島市下水道事業
西条第二地区雨水管渠建設工事（雨東08-2）

種別	R-9特殊マンホール配筋図（3/4）	縮尺	
工事箇所	東広島市西条町西条東	図番	No 5 / 計 12
路線番号	5002-1		

東広島市下水道部下水道建設課

R-9特殊マンホール配筋図（4/4）

鉄筋加工図

K1 D13×4600 n=12



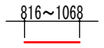
K2 D13×950 n=16



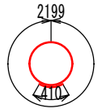
K3 D13×1260 n=16



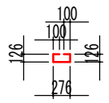
K4 D13×860 n=24



K5 D13×2610 n=6



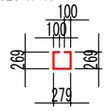
S1 D13×730 n=38



S2 D13×430 n=59



S3 D13×1020 n=40



記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要
T1	D13	4600	40	0.995	4.577	183.080	
T2	D13	3690	6	0.995	3.672	22.032	
T3	D13	290	6	0.995	0.289	1.734	
T4	D13	5400	34	0.995	5.373	182.682	
T5	D13	4480	6	0.995	4.458	26.748	
T6	D13	280	6	0.995	0.279	1.674	
T7	D13	1520	16	0.995	1.512	24.192	
T8	D13	2930	2	0.995	2.915	5.830	
W1	D16	4600	15	1.560	7.176	107.640	
W2	D13	2770	92	0.995	2.756	253.552	
W3	D16	20290	1	1.560	31.652	31.652	
W4	D16	13250	4	1.560	20.670	82.680	
W5	D16	12240	5	1.560	19.094	95.470	
W6	D16	19760	1	1.560	30.826	30.826	
W7	D16	5400	12	1.560	8.424	101.088	
W8	D16	1450	6	1.560	2.262	13.572	
W9	D16	1700	12	1.560	2.652	31.824	
W10	D16	200	8	1.560	0.312	2.496	
W11	D16	430	10	1.560	0.671	6.710	
W12	D13	1520	8	0.995	1.512	12.096	
W12-1	D13	860	48	0.995	0.856	41.088	
W13	D16	2810	16	1.560	4.384	70.144	
W14	D16	2100	7	1.560	3.276	22.932	
W15	D16	1100	7	1.560	1.716	12.012	
W16	D13	940	16	0.995	0.935	14.960	
W17	D13	650	16	0.995	0.647	10.352	
W18	D16	3250	16	1.560	5.070	81.120	
W19	D16	6030	2	1.560	9.407	18.814	
W20	D13	770	44	0.995	0.766	33.704	
F1	D16	4600	23	1.560	7.176	165.048	
F2	D16	5400	20	1.560	8.424	168.480	
F3	D16	5600	23	1.560	8.736	200.928	
F4	D16	6400	20	1.560	9.984	199.680	
K1	D13	4600	12	0.995	4.577	54.924	
K2	D13	950	16	0.995	0.945	15.120	
K3	D13	1260	16	0.995	1.254	20.064	
K4	D13	860	24	0.995	0.856	20.544	
K5	D13	2610	6	0.995	2.597	15.582	
S1	D13	730	38	0.995	0.726	27.588	
S2	D13	430	59	0.995	0.428	25.252	
S3	D13	1020	40	0.995	1.015	40.600	
					D13	1033.398	SD345
					D16	1443.116	SD345
					合計	2476.514	

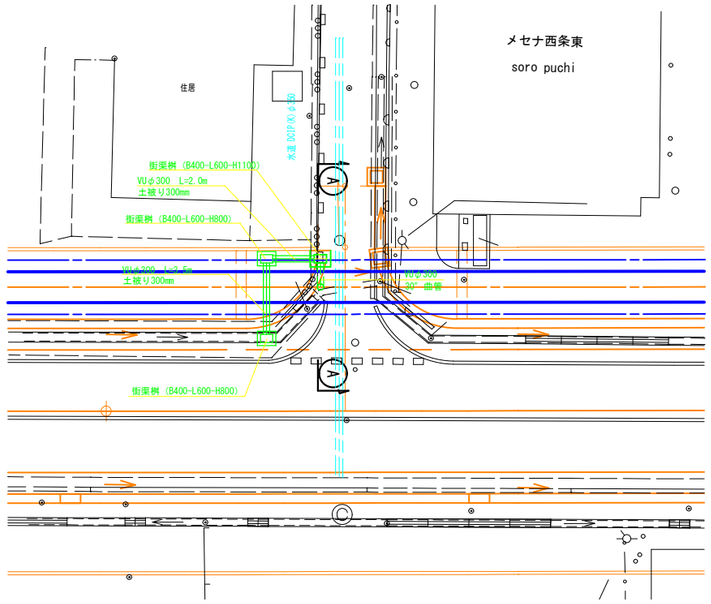
令和8年度　東広島市下水道事業
西条第二地区雨水管渠建設工事（雨東08-2）

種別	R-9特殊マンホール配筋図 (4/4)	縮尺	
工事箇所	東広島市西条町西条東	図番	No 6 / 計 12
路線番号	5002-1		

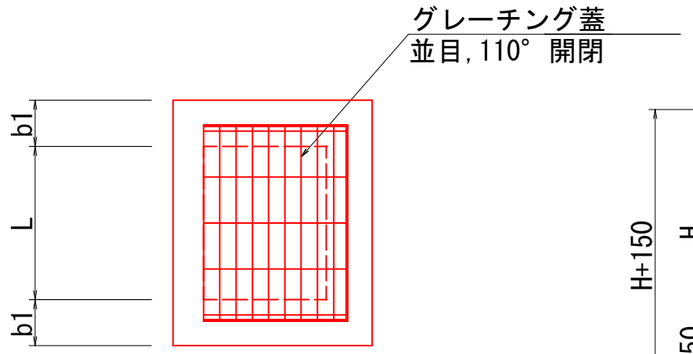
東広島市下水道部下水道建設課

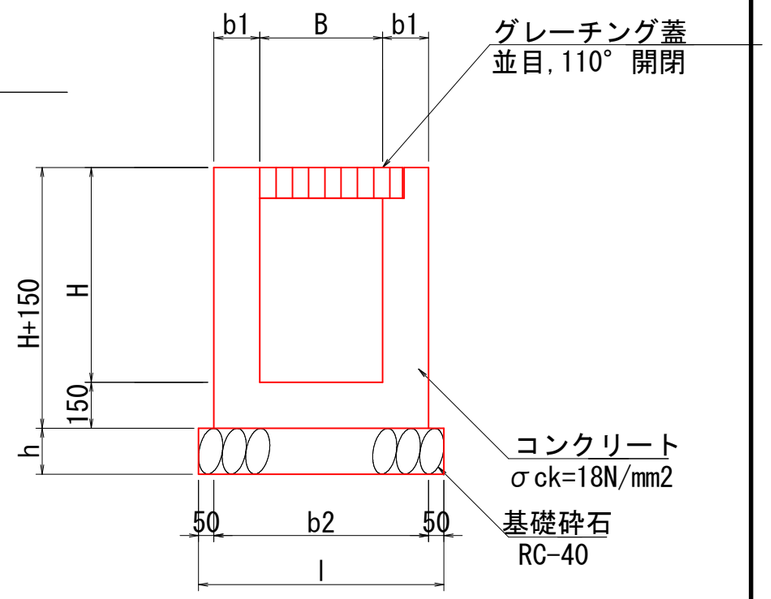
水路工および取付管工

雨水平面図 S=1:300



街渠桝 S=1:20



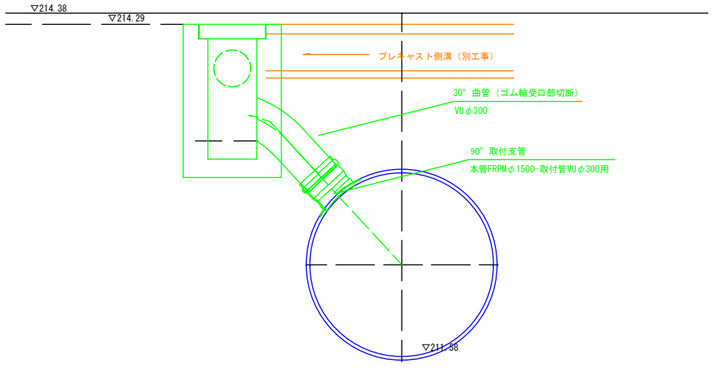


寸法表(mm)

名　　称	B	L	H	b1	b2	l	h
B400-L600-H800A	400	600	800	150	700	800	150
B400-L600-H1100A	400	600	1100	200	800	900	200

断面図 S=1:50

A-A断面



数　量　表　　1箇所当り

名　　称	規　　格	単位	数量	
			B400-L600-H800A	B400-L600-H1100A
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.390	0.712
型　　枠	一般	m2	4.688	6.712
基礎砕石	RC-40	m2	0.800	0.990
グレーチング蓋	T-25,並目	枚	-	1
	T-2,並目	枚	1	-

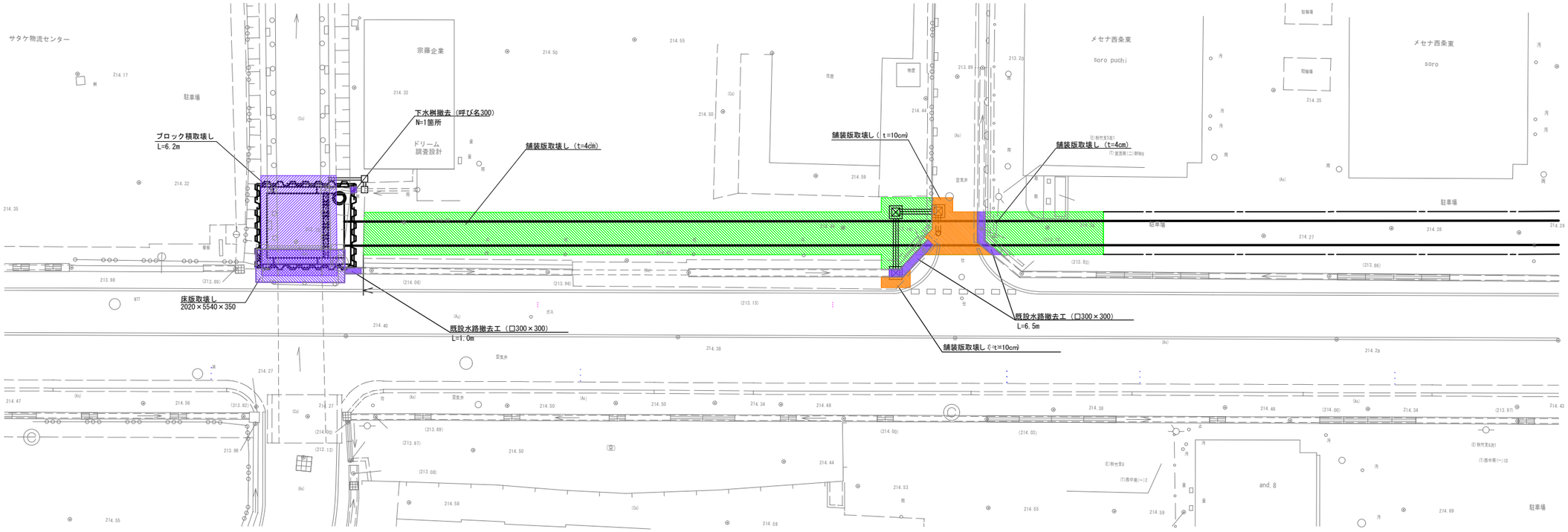
令和8年度　東広島市下水道事業
西条第二地区雨水管渠建設工事(雨東08-2)

種別	水路工および取付管工	縮尺	
工事箇所	東広島市西条町西条東	図番	No 7 / 計 12
路線番号	5002-1		

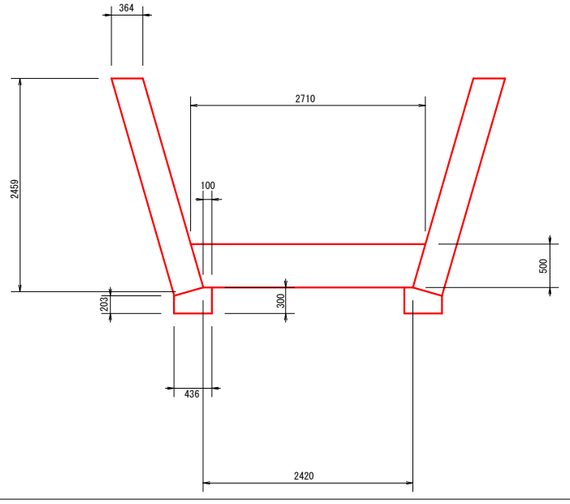
東広島市下水道部下水道建設課

付帯工図（1）S=1:200

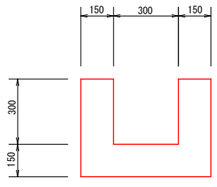
撤去工



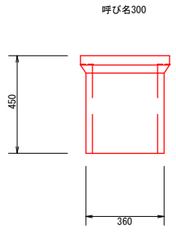
ブロック積撤去　1：50



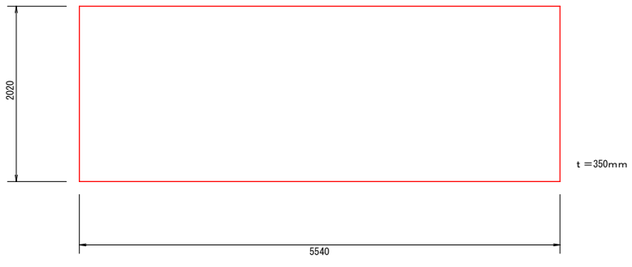
既設水路撤去　1：20



下水桝撤去　1：20

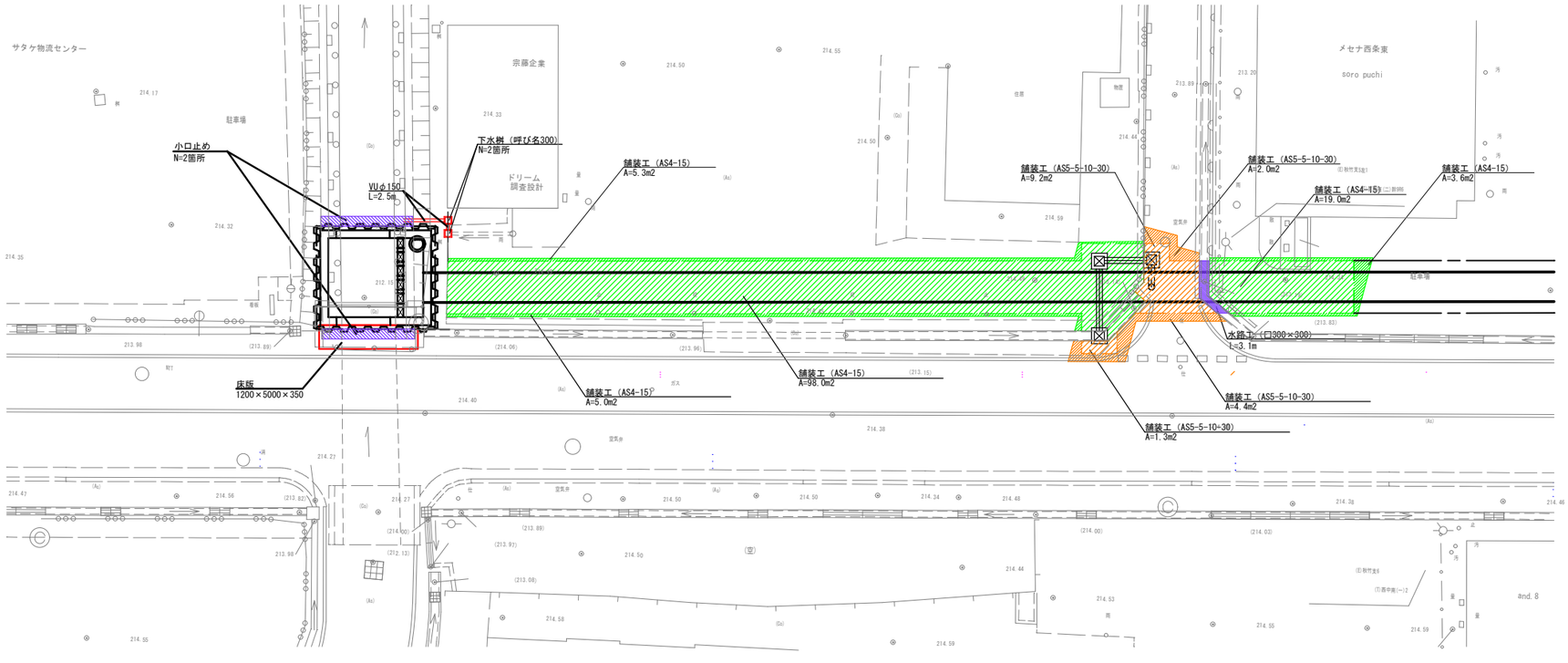


床版撤去　1：50

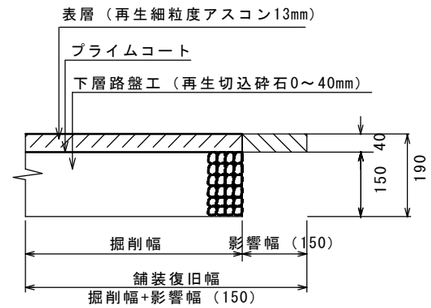


令和8年度　東広島市下水道事業 西条第二地区雨水管渠建設工事（雨東08-2）			
種別	付帯工図（1）	縮尺	
工事箇所	東広島市西条町西条東	図番	No. 8 / 12
路線番号	5002（1）		
東広島市下水道部下水道建設課			

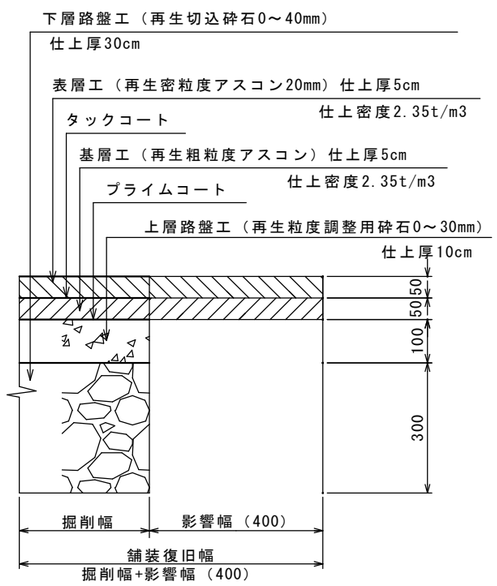
付帯工図 (2) S=1:200
復旧工



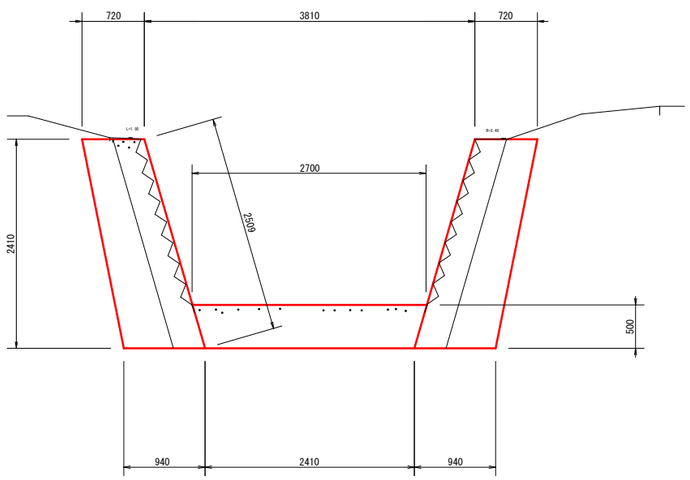
AS4-15



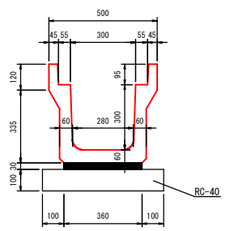
AS5-5-10-30



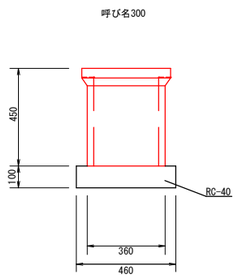
小口止め工 1：50



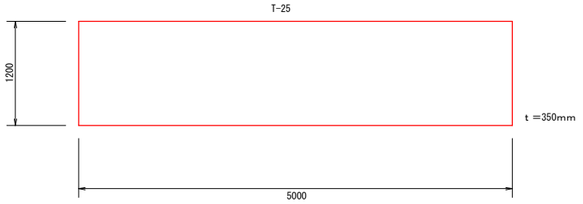
水路工 1：20



下水桝 1：20

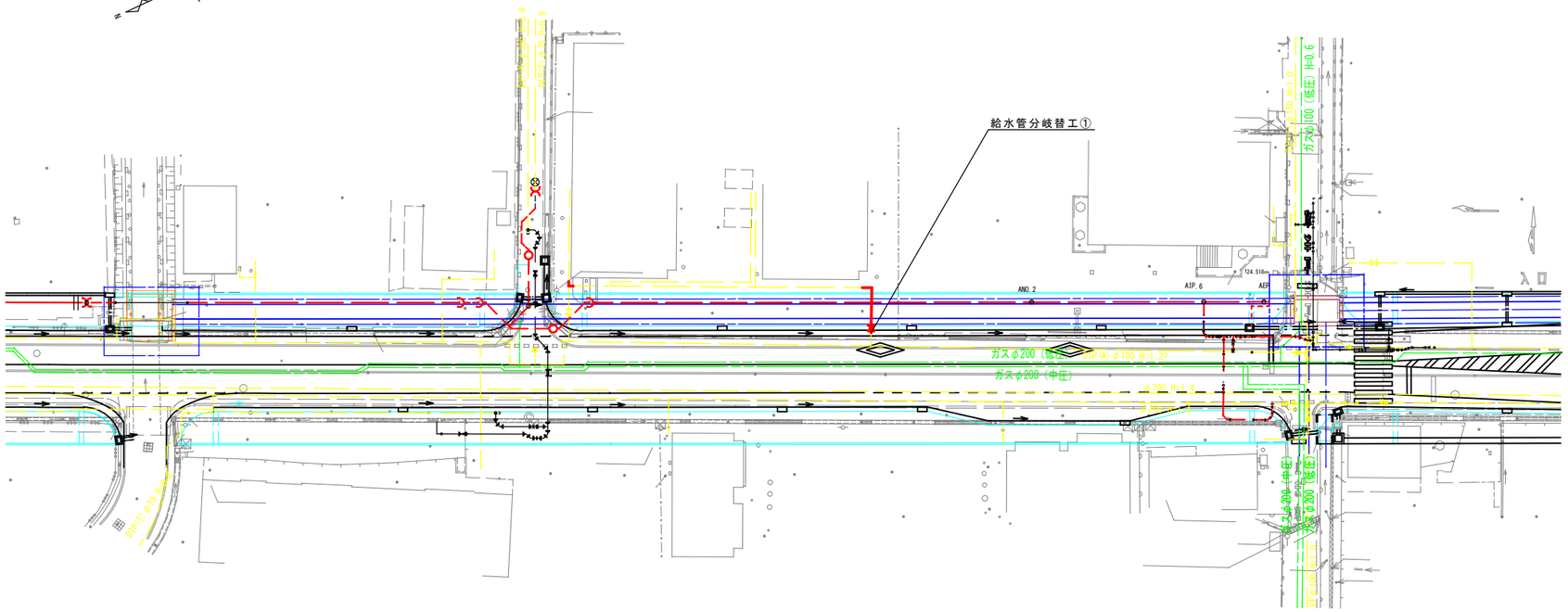


床版工 1：50

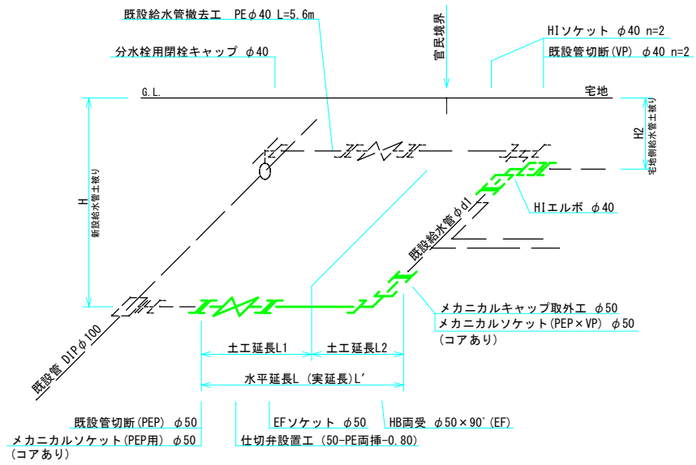


令和8年度　東広島市下水道事業 西条第二地区雨水管渠建設工事(雨東08-2)			
種別	付帯工図 (2)	縮尺	
工事箇所	東広島市西条町西条東	図番	No 9 計 12
路線番号	5002-1		
東広島市下水道部下水道建設課			

給水管分岐替平面図　　S＝1／300

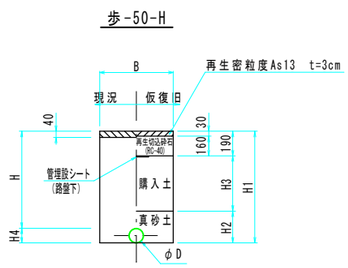


給水管分岐替工①詳細図　S＝FREE



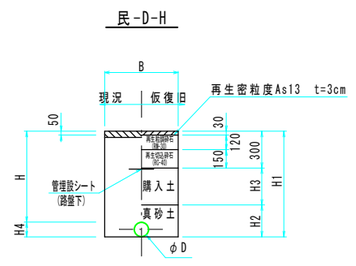
給水管土工断面図　S＝FREE

歩-50-H



記　号	D	H	H1	H2	H3	H4	備　考
歩－50－0.95	50	950	1010	260	560	60	

民-D-H



記　号	D	H	H1	H2	H3	H4	備　考
民－40－0.60	40	600	650	250	100	50	
民－50－0.78	50	780	840	260	280	60	

配水管口径 D	分岐替No.	給水管分岐口径 d	既設給水管口径 d1	メカニカルソケット(PEP用)(コアあり) φ50	メカニカルソケット(PEP×VP)(コアあり) φ50	仕切弁設置工 50-PE両挿-0.80	EFｿｹｯﾄ φ50	両受ﾍﾞﾝﾄﾞ PEP(EF) φ50×90°	HIエルボ φ40	HIソケット φ40	分水栓用閉栓キャップ φ40	布設延長 H	H1	H2	PEP(EF)φ50 水平延長L	PEP(EF)φ50 実延長L′	HIVP(TS)φ40 水平延長L	HIVP(TS)φ40 実延長L′	土工延長(L1、L2) 歩-50-0.95	土工延長(L1、L2) 民-50-0.78(0.95~0.60)	土工延長(L1、L2) 民-40-0.60	備　考
φ100	1	50	50	1	1	1	1	1	1	2	1	0.95	0.35	0.60	6.00	(6.00)	1.00	(1.00)	3.00	3.00	1.00	
	合　計			1	1	1	1	1	1	2	1	（分岐φ40）					1.00	(1.00)			1.00	
												（分岐φ50）			6.00	(6.00)			3.00	3.00		

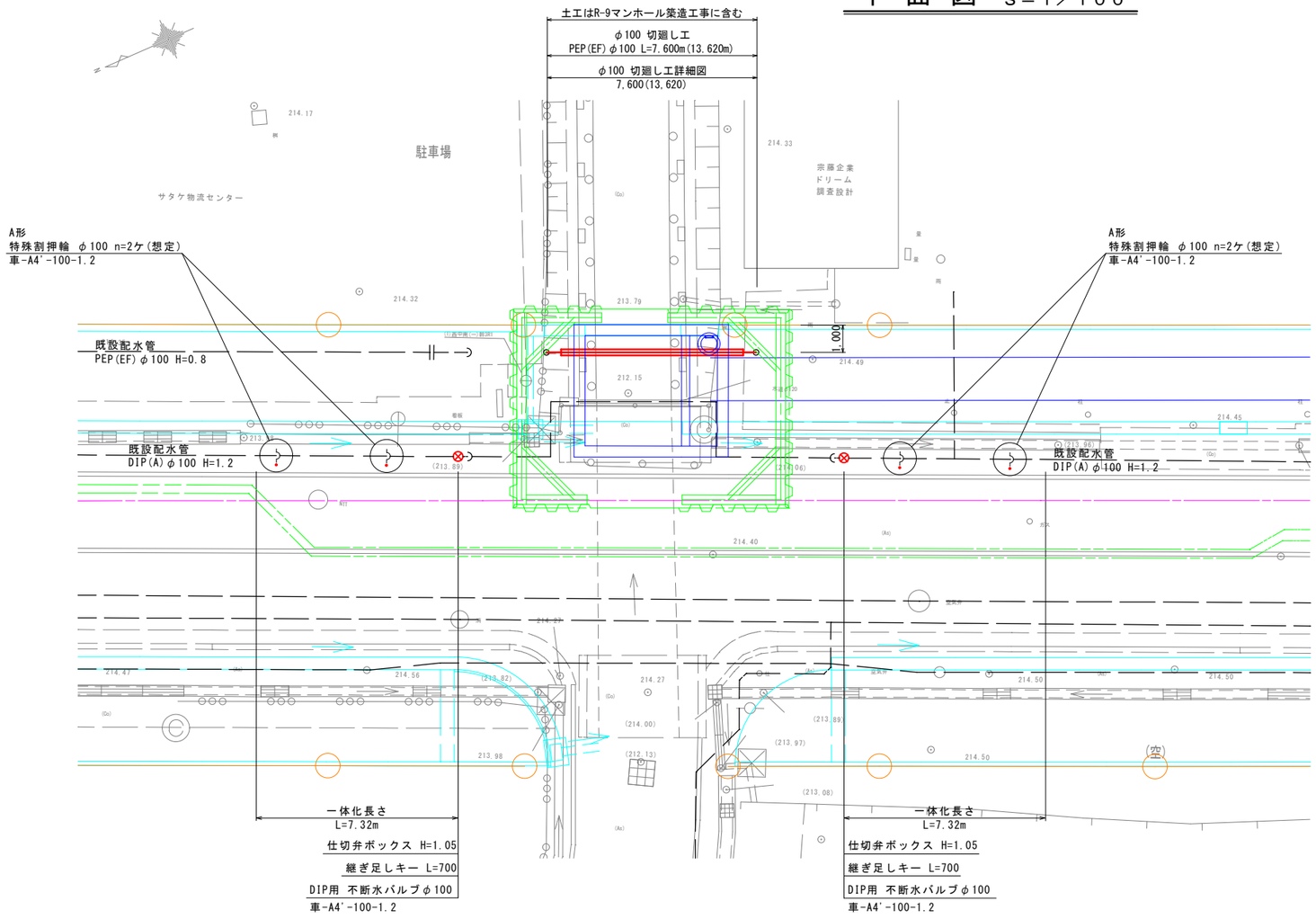
設計水圧

DIP	1.18MPa
PEP	0.88MPa
フランジ	7.5K仕様

50%縮小

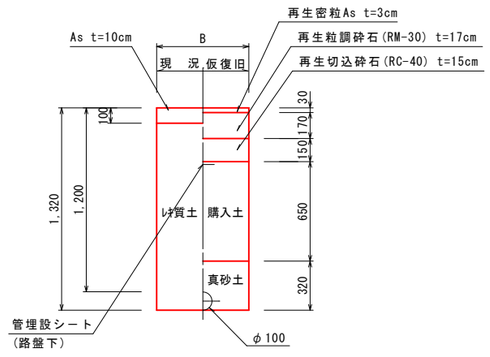
図面番号	10／12	縮尺	図示
工種	令和8年度 東広島市下水道事業 西条第二地区雨水管渠建設工事（雨東08-2）		
種別	給水分岐替平面図		
工事箇所	東広島市西条町西条東		
東広島市 下水道部 下水道建設課			

平 面 図 S＝1／100



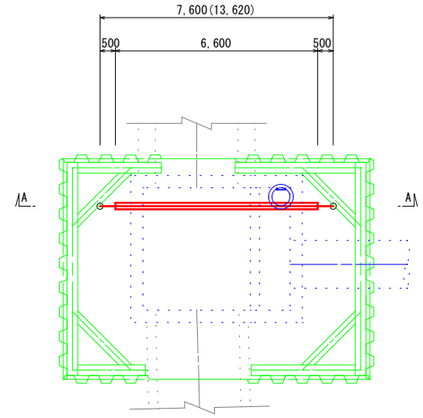
標準床掘断面図 S＝1／20

車－A4'－100－1.2

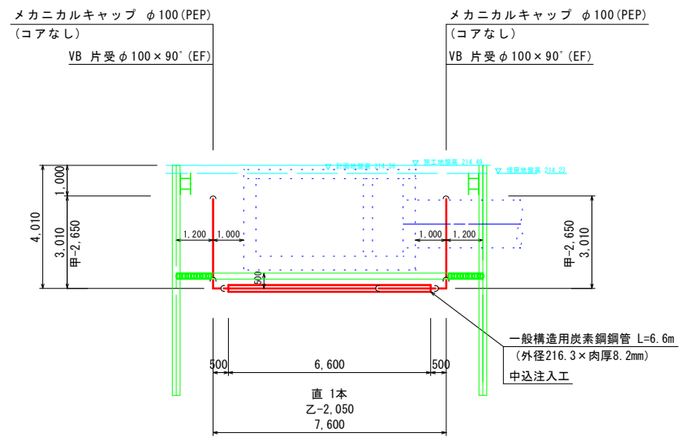


φ100 切廻し工詳細図 S＝1／100

平面図



A-A断面図



50%縮小

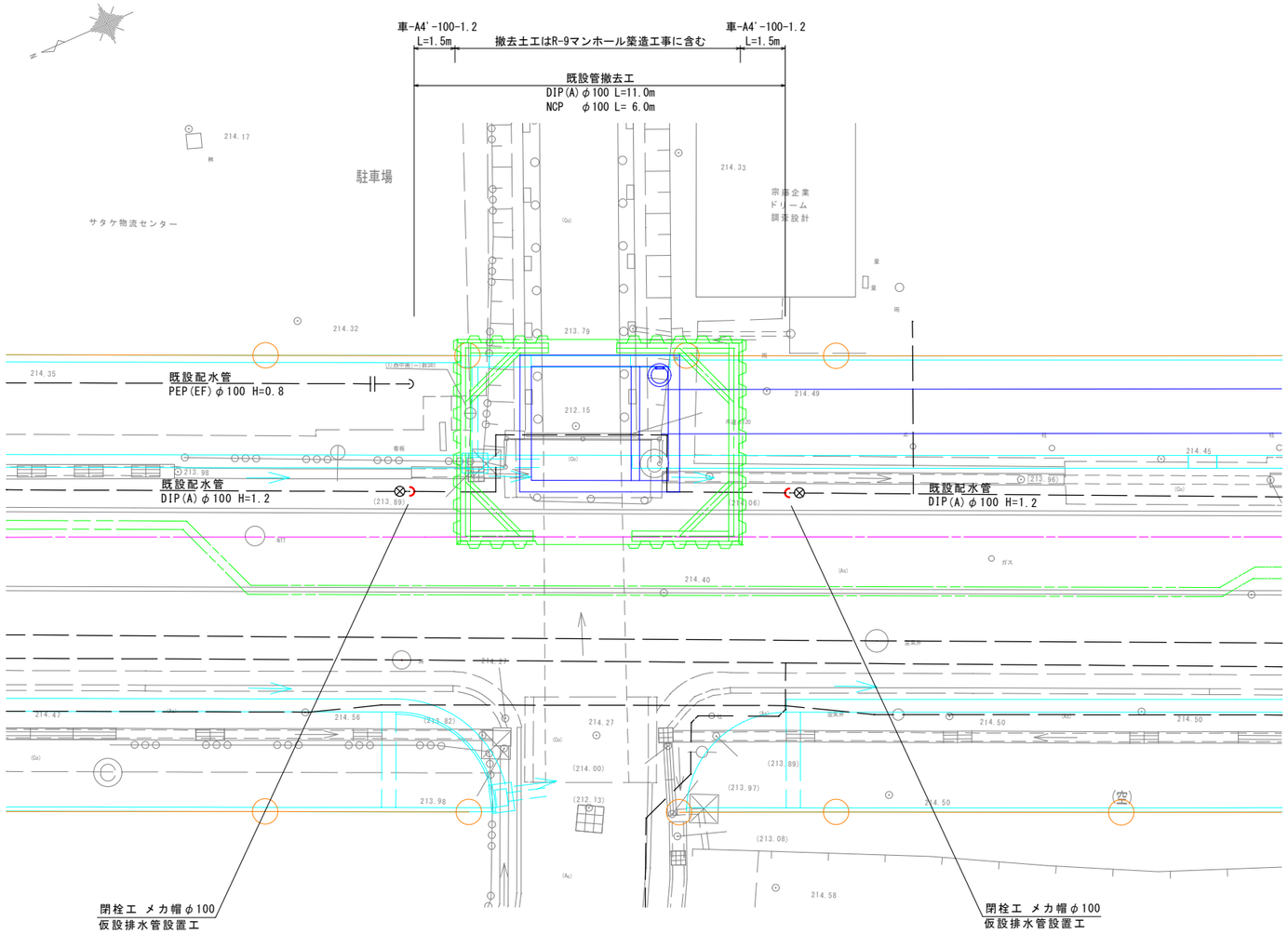
設計水圧

DIP	1.18MPa
PEP	0.88MPa
フランジ	7.5K仕様

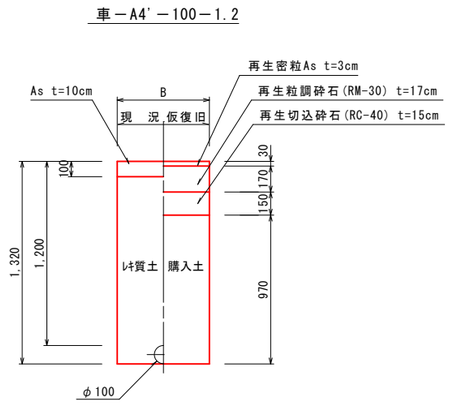
図面番号	11／12	縮尺	図示
工種	令和8年度 東広島市下水道事業 西条第二地区雨水管渠建設工事（雨東08-2）		
種別	平面図（φ100切廻し工）		
工事箇所	東広島市西条町西条東		

東広島市 下水道部 下水道建設課

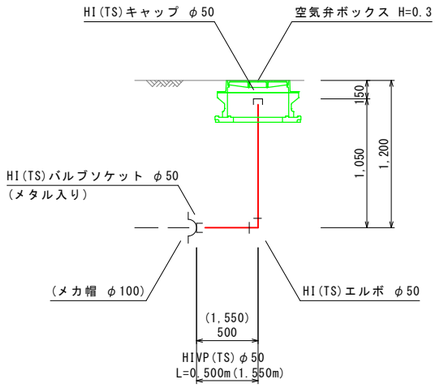
既設管撤去・閉栓工平面図 S＝1／100



既設管撤去工標準床掘断面図 S＝1／20



仮設排水管詳細図 S＝FREE



50%縮小

図面番号	12／12	縮尺	図示
工種	令和8年度 東広島市下水道事業 西条第二地区雨水管渠建設工事（雨東08-2）		
種別	既設管撤去・閉栓工平面図		
工事箇所	東広島市西条町西条東		
東広島市 下水道部 下水道建設課			

設計水圧

DIP	1.18MPa
PEP	0.88MPa
フランジ	7.5K仕様

参　考　図　書

工事名称　　：　**令和８年度　東広島市下水道事業**
西条第二地区雨水管渠建設工事（雨東 08-2）

＜注意事項＞

１　本工事は、数量公開の対象工事です。

２　この金抜き設計書は適正な積算（見積り）のための参考指標として数量を示すものです。
あくまでも数量は参考であり、設計図書ではありません。内容の如何にかかわらず、契約上の拘束をするものではありません。

３　その他

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとしている。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種　別	施設の名称	所在地	運搬距離
建設発生土	㈱オハラリサイクルセンター	東広島市西条町田口字石堂原 10877-15	5.9km

・当該工事により発生する Co 殻、As 殻は、再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種　別	施設の名称	所在地	運搬距離
As 殻	(有)トラスト	東広島市西条町上三永 348-14	9.2km

・当該工事により発生する建設汚泥は、汚泥の再資源化施設に搬出するものとする。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種　別	施設の名称	所在地	運搬距離
CO 殻	(有)トラスト	東広島市西条町上三永 348-14	9.2km

・本工事は広島県制定『土木工事共通仕様書』の規定のほか
東広島市制定『東広島市土木工事共通仕様書下水道編』
同　　『東広島市下水道工事施工管理要領』
同　　『東広島市下水道施設標準図面集』　に基づいて実施することとしておりますので、これらの入手もお願いいたします。
入手先：市ホームページよりダウンロードできます
ﾄｯﾌﾟﾍﾟｰｼﾞ＞組織で探す＞下水道建設課＞公共下水道工事に関する仕様書等
（下水道建設課でも CD を貸し出ししております。）

総括情報表

変更回数	0
適用単価地区	44 東広島市
単価適用日	00-08.09.01(0)
諸経費体系	1 公共(一般)

	当世代	前世代
工種	31 下水道工事（２）	
施工地域・工事場所区分	03 一般交通影響有り(1)	
復興補正区分	00 補正なし	
週休補正区分	09 閉所型・月単位	
現場事務所等の貸与区分	00 補正なし	
ＩＣＴ補正区分	00 補正なし	
冬期補正係数	00 補正なし	
緊急工事区分	00 通常工事 ０％	
前払金支出割合区分	00 補正無し	
契約保証区分	01 金銭的保証(0.04%)	

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

≪凡例≫

Co ･･･コンクリート　　As ･･･アスファルト
DT ･･･ダンプトラック　　BH ･･･バックホウ
CC ･･･クローラクレーン　TC ･･･トラッククレーン
RTC･･･ラフテレーンクレーン

雨水管渠建設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
雨水管渠建設工事					X1000
管路施設(開削工法)	1	式			Y1I01　　レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y1I0101　　レベル2
管路土工	1	式			Y1I010101　レベル3
管路掘削	1	式			Y1I01010101レベル4
床掘り 土砂 標準 切梁腹起式 障害有り	189	m3			SPK26040014 00 単第0 -0001　表
床掘り 土砂 標準 切梁腹起式 障害無し	179	m3			SPK26040014 00 単第0 -0002　表
床掘り 土砂 平均施工幅1m以上2m未満 土留方式無し 障害無し	21	m3			SPK26040014 00 単第0 -0003　表
管路埋戻	1	式			Y1I01010102レベル4

雨水管渠建設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	140	m3			SPK26040019 00 単第0 -0004　表
発生土処理	1	式			Y1I01010103レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離6.0km以下(5.0km超)	390	m3			SPK26040002 00 単第0 -0005　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費 （株）オハラリサイクルセンター	390	m3			F0000000001 00
埋戻土運搬	1	式			Y1I01010104レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離6.0km以下(5.0km超)	156	m3			SPK26040002 00 単第0 -0005　表
処理土 （株）オハラリサイクルセンター	187	m3			F0000000002 00
管布設工	1	式			Y1I010102　レベル3

雨水管渠建設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
強化プラスチック複合管 【管規格】	1	式			Y1I01010204レベル4
強化プラスチック複合管布設工 呼び径 1,500㎜	47.1	m			SG1D0007001 00 単第0 -0006　表
強化プラスチック複合管 管径1500㎜ L=4000㎜ 直管 外圧管2種	10	本			F0000000003 00
強化プラスチック複合管 管径1500㎜ L=3000㎜ 短管 外圧管2種	1	本			F0000000004 00
強化プラスチック複合管 管径1500㎜ L=2600㎜ 短管 外圧管2種	1	本			F0000000005 00
強化プラスチック複合管 管径1500㎜ L=1500㎜ ﾏﾝﾎｰﾙ挿口短管（砂付 外圧管2種	1	本			F0000000006 00
管基礎工	1	式			Y1I010103　レベル3
砕石基礎 【RC40】	1	式			Y1I01010302レベル4
砕石基礎工(機械施工)	140	m3			SG1D0020002 00 単第0 -0008　表

雨水管渠建設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管路土留工	1	式			Y1I010105　レベル3
鋼矢板土留(鋼矢板)	1	式			Y1I01010508レベル4
鋼矢板圧入(Nmax≦25) 陸上施工 3型 圧入長(m)_6以下	233	枚			S0440　00 単第0 -0009　表
鋼矢板引抜き 陸上施工 3型 引抜長(m)_6以下	186	枚			S0454　00 単第0 -0012　表
鋼材切断工	28	m			SG1E0098002 00 単第0 -0013　表
油圧式杭圧入引抜機据付・解体 圧入 (Nmax≦25) III型	2	回			S0458　00 単第0 -0014　表
油圧式杭圧入引抜機据付・解体 引抜き III型	2	回			S0458　00 単第0 -0015　表
鋼矢板3型賃料 1回使用 供用日数47日	52.56	t			S0850　00 単第0 -0016　表
鋼矢板III型（中古品） 撤去部	15.03	t			F0000000007 00

雨水管渠建設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鋼矢板Ⅲ型（中古品） 未撤去部	11.97	t			F0000000008 00
切梁・腹起し	1	式			Y1I01030306レベル4
切梁・腹起し設置,撤去 設置	15.57	t			SHD10019 00 単第0 -0017 表
切梁・腹起し設置,撤去 撤去	15.57	t			SHD10019 00 単第0 -0018 表
山留材賃料	12.36	t			SHD10013 00 単第0 -0019 表
補助地盤改良工	1	式			Y1I010108 レベル3
薬液注入	1	式			Y1I01010801レベル4
薬液注入工(二重管ストレーナ) 複相方式（2セット） 総削孔長=４．５ｍ	9	本			S0740 00 単第0 -0020 表
薬液注入工(二重管ストレーナ) 複相方式（2セット） 総削孔長=４．５ｍ	7	本			S0740 00 単第0 -0021 表

雨水管渠建設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
薬液注入工(二重管ストレーナ) 複相方式（2セット） 総削孔長=４．５m	10	本			S0740 00 単第0 -0022 表
薬液注入工(二重管ストレーナ) 複相方式（2セット） 総削孔長=４．５m	8	本			S0740 00 単第0 -0023 表
薬液注入工(二重管ストレーナ) 複相方式（2セット） 総削孔長=４．５m	6	本			S0740 00 単第0 -0024 表
注入設備据付・解体工(車上)	1	現場			SG1D0039004 00 単第0 -0025 表
特殊マンホール工	1	式			Y1I0103 レベル2
管路土工	1	式			Y1I010301 レベル3
管路掘削	1	式			Y1I01030101レベル4
床掘り 土砂 標準 切梁腹起式 障害有り	45	m3			SPK26040014 00 単第0 -0001 表
床掘り 土砂 標準 切梁腹起式 障害無し	16	m3			SPK26040014 00 単第0 -0002 表

雨水管渠建設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土処理	1	式			Y1I01010103レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離6.0km以下(5.0km超)	61	m3			SPK26040002 00 単第0 -0005 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費 （株）オハラリサイクルセンター	61	m3			F0000000001 00
躯体工	1	式			Y1I010302 レベル3
均しコンクリート	1	式			Y1I01030202レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	3	m3			SPK26040157 00 単第0 -0028 表
コンクリート	1	式			Y1I01030203レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB コンクリートポンプ車打設	48	m3			SPK26040157 00 単第0 -0029 表

雨水管渠建設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
型枠	1	式			Y1I01030204レベル4
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	73	m2			SPK26040159 00 単第0 -0030 表
支保	1	式			Y1I01030205レベル4
パイプサポート支保(小規模) 支保耐力 40kN/m2以下 総設置数量40空m3以下	22	空m3			S1050025 00 単第0 -0031 表
鉄筋	1	式			Y1I01030207レベル4
鉄筋工　鉄筋加工 ＳＤ３４５・Ｄ１３	1.03	t			S1040015 00 単第0 -0032 表
鉄筋工　鉄筋組立（一般構造物） ＳＤ３４５・Ｄ１３	1.03	t			S1040015 00 単第0 -0033 表
鉄筋工　鉄筋加工 ＳＤ３４５・Ｄ１６～Ｄ２５	1.44	t			S1040015 00 単第0 -0034 表
鉄筋工　鉄筋組立（一般構造物） ＳＤ３４５・Ｄ１６～Ｄ２５	1.44	t			S1040015 00 単第0 -0035 表

雨水管渠建設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
足掛金物	1	式			Y1I01030209レベル4
マンホール用足掛金物 径φ19㎜,足掛幅W400㎜,奥行H220,SUS 後付けタイプ(樹脂固着式),SH40-220相当品	7	本			TH003198　00
蓋設置	1	式			Y4999　レベル4
蓋(受枠とも)及び調整Coブロック据付工	1	組			SG1D0044004 00 単第0 -0036　表
鋳鉄製マンホール蓋φ600 T-14防水・浮上防止型 東広島市型デザイン蓋	1	組			THSFA002021 00
硬質塩化ビニル管	1	式			Y4999　レベル4
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径500(520×14.6×4)	1	本			TH000318　00
土留工	1	式			Y1I010303　レベル3
鋼矢板土留(鋼矢板)	1	式			Y1I01030302レベル4

雨水管渠建設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鋼矢板圧入(Nmax≦25) 陸上施工 3型 圧入長(m)_6以下	20	枚			S0440 00 単第0 -0009 表
鋼矢板圧入(Nmax≦25) 陸上施工 3型 圧入長(m)_9以下(6超)	36	枚			S0440 00 単第0 -0037 表
鋼材切断工	33	m			SG1E0098002 00 単第0 -0013 表
油圧式杭圧入引抜機据付・解体 圧入 (Nmax≦25) III型	1	回			S0458 00 単第0 -0014 表
鋼矢板III型（中古品） 撤去部	3.28	t			F0000000007 00
鋼矢板III型（中古品） 未撤去部	21.92	t			F0000000008 00
切梁・腹起し	1	式			Y1I01030306レベル4
切梁・腹起し設置,撤去 設置	5.39	t			SHD10019 00 単第0 -0017 表
切梁・腹起し設置,撤去 撤去	5.39	t			SHD10019 00 単第0 -0018 表

雨水管渠建設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
山留材賃料	4.28	t			SHD10013　00 単第0 -0038　表
基礎砕石	1	式			Y4999　レベル4
基礎砕石 砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	31	m2			SPK26040033 00 単第0 -0039　表
開削水替工	1	式			Y1I010306　レベル3
開削水替	1	式			Y1I01030601レベル4
ポンプ運転工	7	日			SG1D0042001 00 単第0 -0040　表
据付・撤去工	1	現場			SG1D0042002 00 単第0 -0042　表
土のう製作・積立・撤去	72	袋			V0000000003 00 単第0 -0043　表
暗渠排水管 据付・撤去 波状管 700～1,000mm シングル 合成樹脂排水材 呼び径1000mm	22.4	m			SPK26040093 00 単第0 -0046　表

雨水管渠建設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
付帯工	1	式			Y1I0106　　レベル2
舗装撤去工	1	式			Y1I010601　レベル3
舗装版切断	1	式			Y1I01060101レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	96.8	m			SPK26040304 00 単第0 -0047　表
舗装版破砕	1	式			Y1I01060102レベル4
舗装版破砕 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	126	m2			SPK26040303 00 単第0 -0048　表
殻運搬処理	1	式			Y1I01060105レベル4
殻運搬 舗装版破砕 DID区間有り 運搬距離10.5km以下(6.0km超)	6	m3			SPK26040155 00 単第0 -0049　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

雨水管渠建設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルト殻処分費 トラスト	13.35	t			F0000000010 00
舗装復旧工	1	式			Y1I010603　レベル3
舗装版切断	1	式			Y1I01060101レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	100.3	m			SPK26040304 00 単第0 -0047　表
舗装版破砕	1	式			Y1I01060102レベル4
舗装版破砕 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	20	m2			SPK26040303 00 単第0 -0048　表
殻運搬処理	1	式			Y1I01060105レベル4
殻運搬 舗装版破砕 DID区間有り 運搬距離10.5km以下(6.0km超)	1	m3			SPK26040155 00 単第0 -0049　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

雨水管渠建設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルト殻処分費 トラスト	2.82	t			F0000000010 00
下層路盤(車道・路肩部)	1	式			Y1I01060302レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚150mm 1層施工 RC-40	117	m2			SPK26040232 00 単第0 -0050 表
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚300mm 2層施工 RC-40	11	m2			SPK26040232 00 単第0 -0051 表
上層路盤(車道・路肩部)	1	式			Y1I01060304レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	11	m2			SPK26040234 00 単第0 -0052 表
基層(車道・路肩部)	1	式			Y1I01060306レベル4
基層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	17	m2			SPK26040239 00 単第0 -0053 表
表層(車道・路肩部)	1	式			Y1I01060308レベル4

雨水管渠建設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	17	m2			SPK26040241 00 単第0 -0054 表
表層(歩道部)	1	式			Y1I01060309レベル4
表層(歩道部) 平均幅員1.4m以上 1層当り平均仕上厚40mm	126	m2			SPK26040244 00 単第0 -0055 表
既設構造物撤去工	1	式			Y1I010609 レベル3
既設構造物撤去	1	式			Y1I01060901レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工(大型ブレーカまたは、Co圧砕機)	22	m3			SDT00031 00 単第0 -0056 表
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工(大型ブレーカまたは、Co圧砕機)	4	m3			SDT00033 00 単第0 -0057 表
コンクリート塊運搬処理	1	式			Y1I01060905レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離10.9km以下(8.0km超)	22	m3			SPK26040155 00 単第0 -0058 表

雨水管渠建設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離10.9km以下(8.0km超)	4	m3			SPK26040155 00 単第0 -0059 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート殻（鉄筋）処分費 トラスト	9.8	t			F0000000011 00
コンクリート殻（無筋）処分費	51.8	t			F0000000012 00
小口止工	1	式			Y3999 レベル3
小口止コンクリート	1	式			Y4999 レベル4
小口止コンクリート 2.64m3/箇所	2	箇所			V0000000004 00 単第0 -0060 表
排水構造物工	1	式			Y3999 レベル3
プレキャストU型側溝	1	式			Y4999 レベル4

雨水管渠建設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
U型側溝 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)1種 300A[300×300×2000]	3.1	m			SDT00013　00 単第0 -0062　表
蓋版 材料別途 40≧重量	6	枚			SDT00017　00 単第0 -0063　表
プレキャスト集水桝	1	式			Y4999　レベル4
プレキャスト集水桝 据付 基礎砕石有り 製品質量(kg/基)50kg以上80kg以下	2	基			SPK26040096 00 単第0 -0064　表
下水桝(本体) 呼び名300 参考質量38kg	2	基			TH001102　00
下水桝(蓋) 呼び名300 参考質量9kg	2	枚			TH001124　00
暗渠排水管	1	式			Y4999　レベル4
暗渠排水管 据付 直管 50～150㎜ 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径150㎜	2.5	m			SPK26040093 00 単第0 -0065　表
床版設置工	1	式			Y3999　レベル3

雨水管渠建設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床版設置	1	式			Y4999　レベル4
床版設置 5000kg未満	1	枚			V0000000006 00 単第0 -0066　表
床版 W1200×L5000×T350	1	枚			F0000000018 00
排水構造物工および取付管工	1	式			Y3999　レベル3
排水構造物	1	式			Y4999　レベル4
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 18-8-40BB 0.38m3を超え0.40m3以下	2	箇所			SPK26040104 00 単第0 -0067　表
グレーチング蓋 T-2　並目　110°開閉　400×600	2	枚			F0000000013 00
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 18-8-40BB 0.69m3を超え0.73m3以下	1	箇所			SPK26040104 00 単第0 -0068　表
グレーチング蓋 T-25　並目　110°開閉　400×600	1	枚			F0000000014 00

雨水管渠建設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
暗渠排水管	1	式			Y4999　　レベル4
暗渠排水管 据付 直管 200～400mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径300mm	5.5	m			SPK26040093 00 単第0 -0069 表
取付管	1	式			Y4999　　レベル4
FRPM管削孔 取付管径300	1	孔			V0000000005 00 単第0 -0070 表
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 300mm	1	m			SG1D0006001 00 単第0 -0071 表
30°曲管 VUφ300　ゴム輪受口	1	本			F0000000016 00
90°取付支管 本管FRPMφ1500-取付管φ300	1	本			F0000000017 00
全工種共通仮設	1	式			Y1J01　　レベル1
仮設工	1	式			Y1J0101　　レベル2

雨水管渠建設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通管理工	1	式			Y1J010121　レベル3
交通誘導警備員	360	人			Y1J01012101レベル4
交通誘導警備員B	360	人			R0369　　00
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費	1	式			YZZ04　　レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001　　レベル3
仮設材運搬費	1	式			YZZ04001004レベル4
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 10km 製品長 12m以内	1	式			S1000007　　00 単第0 -0072　表

雨水管渠建設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 10㎞ 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 単第0 -0075 表
準備費					Z0005
準備費	1	式			YZZ05 レベル2
準備費	1	式			YZZ05001 レベル3
薬液注入検査孔	1	式			Y4999 レベル4
土質ボーリング ノンコアボーリング,深度50m以下 φ66㎜,砂・砂質土	11.1	m			TSE002 00
その他の間接調査費 調査孔閉塞	2	箇所			TSE079 00
VU有孔管 呼び径50(60×1.8)	11.1	m			TTPCH0100 00
技術管理費					Z0006

雨水管渠建設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
技術管理費	1	式			YZZ06　　レベル2
技術管理費	1	式			YZZ06001　　レベル3
土質試験費	1	式			YZZ06001001レベル4
生活環境項目 水素イオン濃度(pH) JISK0102	6	検体			TH003618　　00
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……

雨水管渠建設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率… 率参照額……
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					 当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事費＊＊					

水道管移設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
水道管移設工事					X2000
管路(水道)	1	式			Y1K01　レベル1
配水管布設替工	1	式			Y2999　レベル2
管路土工	1	式			Y3999　レベル3
舗装版切断 アスファルト舗装版	1	式			Y4999　レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	14	m			SPK26040304 00 単第0 -0047　表
舗装版破砕 舗装厚　10cm以下	1	式			Y4999　レベル4
舗装版取壊し積込工 舗装厚　0cm超え10cm以下	4	m2			SQ004　00 単第0 -0078　表
管路掘削 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	1	式			Y4999　レベル4

水道管移設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管路掘削 クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)	4	m3			SQ005 00 単第0 -0080 表
真砂詰工 B＜1.0 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	1	式			Y4999 レベル4
真砂詰工(管上20cm迄) B＜1.0 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	1	m3			VSW101028 00 単第0 -0081 表
購入土砂(ほぐし) 設計CBR20以上 ㈲カワモト組	2	m3			F5001 00
管路埋戻 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型 購入土	1	式			Y4999 レベル4
埋戻工(管上20cm～路床天迄) B＜1.0 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	2	m3			VSW112028 00 単第0 -0085 表
処理土 ㈱オハラリサイクルセンター	2	m3			F5002 00
下層路盤 仕上り厚15cm,施工幅　1.8m未満 再生ｸﾗｼｬｰﾗﾝ	1	式			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅　1.8m未満 一層仕上り厚15cm	2	m2			SQZ10 00 単第0 -0086 表

水道管移設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤 仕上り厚12cm,施工幅　1.8m未満 再生粒調砕石	1	式			Y4999　　レベル4
路盤工 施工幅　1.8m未満 一層仕上り厚12cm	2	m2			SQZ10　　00 単第0 -0088　表
路盤 仕上り厚16cm,施工幅　1.8m未満 再生ｸﾗｼｬｰﾗﾝ	1	式			Y4999　　レベル4
路盤工 施工幅　1.8m未満 一層仕上り厚16cm	2	m2			SQZ10　　00 単第0 -0089　表
仮復旧 車道及び路肩 t=3cm,ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄなし 再生密粒度As,締固め後密度 2.35t/m3	1	式			Y4999　　レベル4
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚3cm 締固め後密度　２．３５ｔ／m3	4	m2			SQ000017　　00 単第0 -0090　表
殻運搬処理	1	式			Y1I01060105レベル4
殻運搬 舗装版破砕 DID区間有り 運搬距離10.5km以下(6.0km超)	0.2	m3			SPK26040155 00 単第0 -0049　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

水道管移設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルト殻受入費 ㈲トラスト	0.47	t			F5003　00
発生土処理	1	式			Y1I01010103レベル4
発生土運搬費(2t積、4t積) 運搬距離5.9ｋｍ　ＤＩＤ区間有り ４ｔ積 土砂	4	m3			SQ007　00 単第0 -0093　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費 ㈱オハラリサイクルセンター	4	m3			F5005　00
管布設工	1	式			Y3999　レベル3
材料費	1	式			Y4999　レベル4
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ φ50×5.0M	1	本			TQ000113　00
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手 EF90°ﾍﾞﾝﾄﾞ 両受ﾀｲﾌﾟ φ50	1	個			TQ000143　00

水道管移設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手 EFｿｹｯﾄ φ50	1	個			TQ000133　00
ﾒｶﾆｶﾙｿｹｯﾄ φ50 PEP×PEP　ｲﾝﾅｰｺｱ有り	1	個			THSFA002299 00
ﾒｶﾆｶﾙｿｹｯﾄ φ50 PEP×塩ビ　ｲﾝﾅｰｺｱ有り	1	個			THSFA002307 00
水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管 HIVP-TS φ40	1.0	m			F5006　00
水道用硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管継手 90°ｴﾙﾎﾞ HITS継手 φ40	1	個			TQ001695　00
水道用硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管継手 ｿｹｯﾄ HITS継手 φ40	2	個			TQ001645　00
給水・配水分止水栓等材料 分水栓用閉栓ｷｬｯﾌﾟ φ40	1	個			THSFA002523 00
管明示ﾃｰﾌﾟ 幅 50㎜ 長さ20m 青地白文字 西暦表示	0.4	巻			TQ100001　00
布設費	1	式			Y4999　レベル4

水道管移設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ポリエチレン管据付工 呼び径　　５０㎜	5.3	m			SQ105　　00 単第0 -0095　表
硬質塩化ビニル管据付工 呼び径　　４０㎜	1.0	m			SQ100　　00 単第0 -0096　表
ポリエチレン管切断 呼び径　５０mm	2	口			SQ110　　00 単第0 -0097　表
硬質塩化ビニル管切断 呼び径　４０mm	1	口			SQ110　　00 単第0 -0098　表
撤去ポリエチレン管切断 呼び径　50㎜	1	口			SQ000005　　00 単第0 -0099　表
撤去硬質塩化ビニル管切断 呼び径　40㎜	2	口			SQ000005　　00 単第0 -0100　表
ポリエチレン管（融着接合）継手工 φ50	4	口			VPE10050　　00 単第0 -0101　表
仕切弁設置工 50-PE両挿-0.8 東広島市型	1	箇所			VSW7200501K 00 単第0 -0103　表
ポリエチレン管(メカニカル継手)布設 呼び径 50㎜	3	口			SQ000035　　00 単第0 -0106　表

水道管移設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鋳鉄継手工（メカニカル形） φ50-φ100 ﾒｶﾆｶﾙｿｹｯﾄ等	1	口			VSE10101　00 単第0 -0107　表
硬質塩化ビニル管継手工 呼び径　　４０㎜ ＴＳ継手	6	口			SQ101　00 単第0 -0108　表
小口径管ねじ込み接合 呼び径 40㎜	1	口			SQ000033　00 単第0 -0109　表
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ被覆工 φ50【材工共】	3.0	m			VSE400050　00 単第0 -0110　表
撤去ポリエチレン管吊上げ積込み 呼び径 40㎜	5.6	m			SQ000013　00 単第0 -0111　表
管埋設シート工 巾15㎝ 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	3.0	m			VSE500　00 単第0 -0113　表
ﾛｹｰﾃｨﾝｸﾞﾜｲﾔｰ設置工 被覆外径φ4.4㎜【材工共】	7.0	m			VSE700　00 単第0 -0115　表
給水管洗管工 量水器取外し・取付 φ25～φ13	1	箇所			VQ000033　00 単第0 -0116　表
切廻し工φ100	1	式			Y2999　レベル2

水道管移設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管路土工	1	式			Y3999　　レベル3
舗装版切断 アスファルト舗装版	1	式			Y4999　　レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	12	m			SPK26040304 00 単第0 -0047　表
舗装版破砕 舗装厚　10cm以下	1	式			Y4999　　レベル4
舗装版取壊し積込工 舗装厚　0cm超え10cm以下	4	m2			SQ004　　00 単第0 -0078　表
管路掘削 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	1	式			Y4999　　レベル4
管路掘削 クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)	4	m3			SQ005　　00 単第0 -0080　表
真砂詰工 B＜1.0 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	1	式			Y4999　　レベル4
真砂詰工(管上20cm迄) B＜1.0 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	1	m3			VSW101028　00 単第0 -0081　表

水道管移設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
購入土砂(ほぐし) 設計CBR20以上 ㈲カワモト組	1	m3			F5001 00
管路埋戻 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型 購入土	1	式			Y4999 レベル4
埋戻工(管上20㎝～路床天迄) B＜1.0 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	2	m3			VSW112028 00 単第0 -0085 表
処理土 ㈱オハラリサイクルセンター	3	m3			F5002 00
下層路盤 仕上り厚15㎝,施工幅　1.8m未満 再生ｸﾗｼｬｰﾗﾝ	1	式			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅　1.8m未満 一層仕上り厚15㎝	4	m2			SQZ10 00 単第0 -0086 表
上層路盤 仕上り厚17㎝,施工幅　1.8m未満 再生粒調砕石	1	式			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅　1.8m未満 一層仕上り厚17㎝	4	m2			SQZ10 00 単第0 -0117 表
仮復旧 車道及び路肩 t=3㎝,ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄなし 再生密粒度As,締固め後密度 2.35t/m3	1	式			Y4999 レベル4

水道管移設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚3cm 締固め後密度　２．３５ｔ／m3	4	m2			SQ000017　　00 単第0 -0090　表
殻運搬処理	1	式			Y1I01060105レベル4
殻運搬 舗装版破砕 DID区間有り 運搬距離10.5km以下(6.0km超)	0.4	m3			SPK26040155 00 単第0 -0049　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻受入費 ㈲トラスト	0.94	t			F5003　　00
発生土処理	1	式			Y1I01010103レベル4
発生土運搬費(2t積、4t積) 運搬距離5.9ｋｍ　ＤＩＤ区間有り ４ｔ積 土砂	4	m3			SQ007　　00 単第0 -0093　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費 ㈱オハラリサイクルセンター	4	m3			F5005　　00

水道管移設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管布設工	1	式			Y3999　レベル3
材料費	1	式			Y4999　レベル4
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 EF受口付直管 片受ﾀｲﾌﾟ φ100×5.0M	3	本			TQ000127　00
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手 EF90°ﾍﾞﾝﾄﾞ 片受ﾀｲﾌﾟ φ100	2	個			TQ000187　00
ﾒｶﾆｶﾙｷｬｯﾌﾟ φ100 PEP　ｲﾝﾅｰｺｱ無し	2	個			THSFA002343 00 排水管用
給水・配水分止水栓等材料 不断水仕切弁（鋳鉄管用） φ100 7.5K仕様	2	組			THSFAS00531 00
仕切弁・空気弁・消火栓等材料 継ぎ足しｷｰ（反射板付　φ30） L=700	2	本			THSFA002629 00
高性能特殊押輪 φ100 A形鋳鉄管用（離脱防止性能3DkN）	4	個			THSFA003036 00 分割型（離脱防止金具）
一般構造用炭素鋼鋼管<JISG3444> STK400,外径216.3mm×厚8.2mm,長6.0,12.0m 単位質量42.1kg/m	278	kg			TH001498　00

水道管移設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管明示ﾃｰﾌﾟ 幅 50㎜ 長さ20m 青地白文字 西暦表示	0.7	巻			TQ100001 00
布設費	1	式			Y4999 レベル4
ポリエチレン管据付工 呼び径　１００㎜	13.6	m			SQ105 00 単第0 -0118 表
ポリエチレン管（融着接合）継手工 φ100	5	口			VPE100100 00 単第0 -0119 表
ポリエチレン管(メカニカル継手)布設 呼び径 100㎜	2	口			SQ000035 00 単第0 -0121 表
メカニカル継手工 据付工 呼び径100㎜ 離脱防止継手	4	口			SQ044 00 単第0 -0122 表
ポリエチレン管切断 呼び径　１００mm	3	口			SQ110 00 単第0 -0123 表
不断水穿孔費（平日、昼間施工） 不断水仕切弁（鋳鉄管用） φ100 7.5K仕様	2	箇所			THSFAS00650 00
仕切弁BOX設置工【材工共】 口径 φ100, 高さ 1.05 東広島市型	2	箇所			VSB1001003 00 単第0 -0124 表

水道管移設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鋼管布設工 管径：φ２００m/m	6.6	m			SQ060 00 単第0 -0125 表
鋼管切断 管径：φ２００㎜ Ａ種管	1	口			SQ142 00 単第0 -0126 表
中込め注入工	0.12	m3			SG1D0408001 00 単第0 -0127 表
ﾛｹｰﾃｨﾝｸﾞﾜｲﾔｰ設置工 被覆外径φ4.4㎜【材工共】	13.6	m			VSE700 00 単第0 -0115 表
既設管撤去・閉栓工	1	式			Y2999 レベル2
管路土工	1	式			Y3999 レベル3
舗装版切断 アスファルト舗装版	1	式			Y4999 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	6	m			SPK26040304 00 単第0 -0047 表
舗装版破砕 舗装厚　10cm以下	1	式			Y4999 レベル4

水道管移設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版取壊し積込工 舗装厚　0cm超え10cm以下	2	m2			SQ004　00 単第0 -0078　表
管路掘削 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	1	式			Y4999　レベル4
管路掘削 クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)	2	m3			SQ005　00 単第0 -0080　表
管路埋戻 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型 購入土	1	式			Y4999　レベル4
埋戻工(管上20cm～路床天迄) B＜1.0 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	2	m3			VSW112028　00 単第0 -0085　表
処理土 ㈱オハラリサイクルセンター	2	m3			F5002　00
下層路盤 仕上り厚15cm,施工幅　1.8m未満 再生ｸﾗｼｬｰﾗﾝ	1	式			Y4999　レベル4
路盤工 施工幅　1.8m未満 一層仕上り厚15cm	2	m2			SQZ10　00 単第0 -0086　表
上層路盤 仕上り厚17cm,施工幅　1.8m未満 再生粒調砕石	1	式			Y4999　レベル4

水道管移設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路盤工 施工幅　1.8m未満 一層仕上り厚17cm	2	m2			SQZ10　00 単第0 -0117　表
仮復旧 車道及び路肩 t=3cm,ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄなし 再生密粒度As,締固め後密度 2.35t/m3	1	式			Y4999　レベル4
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚3cm 締固め後密度　２．３５ｔ／m3	2	m2			SQ000017　00 単第0 -0090　表
殻運搬処理	1	式			Y1I01060105レベル4
殻運搬 舗装版破砕 DID区間有り 運搬距離10.5km以下(6.0km超)	0.2	m3			SPK26040155 00 単第0 -0049　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻受入費 ㈲トラスト	0.47	t			F5003　00
発生土処理	1	式			Y1I01010103レベル4
発生土運搬費(2t積、4t積) 運搬距離5.9ｋｍ　ＤＩＤ区間有り ４ｔ積 土砂	2	m3			SQ007　00 単第0 -0093　表

水道管移設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費 ㈱オハラリサイクルセンター	2	m3			F5005　00
管布設工	1	式			Y3999　レベル3
材料費	1	式			Y4999　レベル4
管帽 A形 呼び径　100 FCD製・特殊押輪付	2	ｾｯﾄ			TQ101033　00
水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管 HIVP-TS φ50	3.1	m			F5007　00
水道用硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管継手 90°ｴﾙﾎﾞ HITS継手 φ50	2	個			TQ001697　00
水道用硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管継手 ｷｬｯﾌﾟ HITS継手 φ50	2	個			TQ001825　00
水道用硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管継手 ﾊﾞﾙﾌﾞ用ｿｹｯﾄ 金属入り TS継手 φ50　Ⅰ型	2	個			TQ002167　00

水道管移設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
布設費	1	式			Y4999　レベル4
撤去管吊上げ積込み 機械施工 呼び径 100㎜	11.0	m			SQ172　00 単第0 -0129　表
撤去鋼管吊上げ積込み（機械施工） 呼び径 100㎜ Ａ種管	6.0	m			SQ000007　00 単第0 -0131　表
撤去鋳鉄管切断 エンジンカッター使用 呼び径：φ１００mm	2	口			SQ170　00 単第0 -0133　表
撤去鋼管切断 呼び径：φ１００㎜ Ａ種管	1	口			SQ000003　00 単第0 -0135　表
メカニカル継手工 据付工 呼び径100㎜	2	口			SQ044　00 単第0 -0137　表
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ被覆工 φ100【材工共】	2.0	m			VSE400100　00 単第0 -0138　表
硬質塩化ビニル管据付工 呼び径　　５０㎜	3.1	m			SQ100　00 単第0 -0139　表
硬質塩化ビニル管切断 呼び径　５０mm	4	口			SQ110　00 単第0 -0140　表

水道管移設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル管継手工 呼び径　　５０㎜ ＴＳ継手	6	口			SQ101　　00 単第0 -0141　表
小口径管ねじ込み接合 呼び径 50㎜	2	口			SQ000033　　00 単第0 -0142　表
空気弁BOX設置工 高さ 0.30	2	箇所			VSB20101　　00 単第0 -0143　表
全工種共通仮設	1	式			Y1J01　　レベル1
仮設工	1	式			Y2999　　レベル2
交通管理工	1	式			Y3999　　レベル3
交通誘導警備員B	48	人			Y4999　　レベル4
交通誘導警備員B	48	人			R0369　　00
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					

水道管移設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
技術管理費					Z0006
技術管理費	1	式			YZZ06　レベル2
技術管理費	1	式			YZZ06001　レベル3
通水試験	1	式			YZZ06001001レベル4
通水試験 管径：８００㎜以下 既設管で注水する	0.01	日			SQ400　00 単第0 -0144　表
通水試験（給水管分岐） 給水車不要 給水管 φ25	1	式			YZZ06001001レベル4
通水試験工 給水車不要 φ50	1	箇所			VSE00050　00 単第0 -0145　表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……

水道管移設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率… 率参照額……
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					 当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					

水道管移設工事　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊工事費＊＊					
＊＊工事費計＊＊					
＊＊契約保証費計＊＊					

施工単価表

床掘り　　SPK26040014　　単第0 -0001　表

土砂 標準　　切梁腹起式 障害有り　　1　m3　当り

機械構成比: 12.11%　労務構成比: 74.22%　材料構成比: 13.67%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 553.52000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	12.11%		バックホウ(クローラ型) バケット容量0.8m3		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	43.59%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	30.63%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	13.67%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=4 切梁腹起式 E=1 -(全ての費用)			B=1 標準 D=2 障害有り		

施工単価表

床掘り　　SPK26040014　　単第0 -0002　表

土砂 標準　　切梁腹起式 障害無し　　1　m3　当り

機械構成比: 11.04%　労務構成比: 76.49%　材料構成比: 12.47%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 496.78000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	11.04%		バックホウ(クローラ型) バケット容量0.8m3		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	48.56%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	27.93%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	12.47%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=4 切梁腹起式 E=1 -(全ての費用)			B=1 標準 D=1 障害無し		

施工単価表

床掘り　　SPK26040014　　単第0 -0003　表

土砂 平均施工幅1m以上2m未満　　土留方式無し 障害無し　　1　　m3　　当り

機械構成比:　18.84%　　労務構成比:　66.89%　　材料構成比:　14.27%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　304.18000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	18.84%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型 バケット容量0.45m3		KTPC00066 KTPT00066
運転手(特殊)	66.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	14.27%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 C=1　土留方式無し E=1　-(全ての費用)			B=2　平均施工幅1m以上2m未満 D=1　障害無し		

施工単価表

埋戻し　　SPK26040019　　単第0 -0004　表

最大埋戻幅1m以上4m未満　　1　m3　当り

機械構成比: 8.83%　労務構成比: 82.43%　材料構成比: 8.74%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 2,130.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	7.40%		バックホウ(クローラ型) バケット容量0.8m3		KTPC00018 KTPT00018
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.5～0.6t	1.34%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		KTPC00070 KTPT00070
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	0.09%		タンパ及びランマ 通称60～80kg級		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	40.30%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	26.38%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	15.75%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.61%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.13%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

埋戻し　　SPK26040019　　単第0 -0004　表

最大埋戻幅1m以上4m未満　　1　　m3　　当り

機械構成比:　8.83%　労務構成比:　82.43%　材料構成比:　8.74%　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価：　2,130.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=3　最大埋戻幅1m以上4m未満			D=1　-(全ての費用)		

施工単価表

土砂等運搬　　SPK26040002　　単第0 -0005　表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)　DID区間有り 距離6.0km以下(5.0km超)　1　m3　当り

機械構成比: 42.89%　労務構成比: 41.78%　材料構成比: 15.33%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,276.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 通称10t積級	42.89%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	41.78%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	15.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=19 距離6.0km以下(5.0km超)			B=1 バックホウ B容量0.8m3 D=2 DID区間有り		

施工単価表

強化プラスチック複合管布設工　　SG1D0007001　　単第0 -0006　表

呼び径 1,500mm　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.49	人			
特殊作業員	0.98	人			
普通作業員	1.47	人			
機-28_バックホウ(クローラ型)運転 クレーン付2.9t吊_B容量0.45m3	0.49	日			単第0-0007　表
諸雑費	1	%			#09
1m当り(計/10m)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=16　　呼び径 1,500mm					

施工単価表

機-28_バックホウ(クローラ型)運転　　S9035　　単第0 -0007　表
クレーン付2.9t吊_B容量0.45m3　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	50.00	L			
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.45m3(平積0.35)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.50	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=9　クレーン付2.9t吊_B容量0.45m3 C=1　運転労務数量(人/日)			B=50　軽油消費量(L/日) D=1.5　機械賃料数量(供用日/日)		

施工単価表

碎石基礎工(機械施工)　　SG1D0020002　　単第0 -0008　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
再生クラッシャラン 40～0mm	1.2	m3			1*1.2
碎石基礎設置【手間のみ】 機械施工	1	m3			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=2　RC-40 D=1　-			C=1　[規]10m3以上 E=1　-		

施工単価表

鋼矢板圧入(Nmax≦25)　　S0440　　単第0 -0009　表

陸上施工 3型　　圧入長(m)_6以下　　10　　枚　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.294	人			
特殊作業員	0.294	人			
とび工	0.588	人			
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力800kN 排出ガス対策型2014規制	0.294	日			単第0-0010　表 10/34
機-18_ラフテレーンクレーン運転 最大吊上能力25t吊 排出ガス対策型3次基準	0.294	日			単第0-0011　表 10/34
諸雑費	1	%			#09
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	枚			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　陸上施工 C=1　圧入長(m)_6以下			B=2　3型		

施工単価表

機-24_油圧式杭圧入引抜機運転　　S9128　　単第0 -0010　表

圧入力800kN　　排出ガス対策型2014規制　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	128.00	L			
油圧式杭圧入引抜機 エンジン式ユニット・排2014 圧入800引抜900kN	1.49	供用日15欄			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　圧入力800kN C=1.49　機械損料数量（供用日/日）			B=128　軽油消費量（L/日）		

施工単価表

機-18_ラフテレーンクレーン運転　S9000053　単第0 -0011　表

最大吊上能力25t吊　排出ガス対策型3次基準　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	92.00	L			
ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・排3 最大吊上能力25t吊	1.49	供用日15欄			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　最大吊上能力25t吊 C=1　運転労務数量(人/日) E=1.49　機械損料数量(供用日/日)			B=6　排出ガス対策型3次基準 D=92　燃料消費量(L/日)		

施工単価表

鋼矢板引抜き　　S0454　　単第0 -0012　表

陸上施工 3型　　引抜長(m)_6以下　　10　　枚　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.179	人			
特殊作業員	0.179	人			
とび工	0.357	人			
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力800kN 排出ガス対策型2014規制	0.179	日			単第0-0010　表 10/56
機-18_ラフテレーンクレーン運転 最大吊上能力25t吊 排出ガス対策型3次基準	0.179	日			単第0-0011　表 10/56
諸雑費	0.1	%			#09
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	枚			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　陸上施工 C=1　引抜長(m)_6以下			B=2　3型		

施工単価表

鋼材切断工　　SG1E0098002　　単第0 -0013　表

1　　m　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.007	人			
溶接工	0.053	人			
普通作業員	0.020	人			
酸素 圧縮,純度99.6%以上 ボンベ	0.163	m3			
溶解アセチレン	0.028	kg			
諸雑費	30	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

油圧式杭圧入引抜機据付・解体　　S0458　　単第0 -0014　表

圧入（Nmax≦25）　　III型　　1　　回　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.290	人			
特殊作業員	0.290	人			
とび工	0.580	人			
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力800kN 排出ガス対策型2014規制	0.250	日			単第0-0010　表
機-18_ラフテレーンクレーン運転 最大吊上能力25t吊 排出ガス対策型3次基準	0.300	日			単第0-0011　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	回			
A=1　圧入（Nmax≦25） C=1　陸上施工			B=2　III型		

施工単価表

油圧式杭圧入引抜機据付・解体　　S0458　　単第0 -0015　表

引抜き　　III型　　1　　回　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.190	人			
特殊作業員	0.190	人			
とび工	0.390	人			
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力800kN 排出ガス対策型2014規制	0.130	日			単第0-0010　表
機-18_ラフテレーンクレーン運転 最大吊上能力25t吊 排出ガス対策型3次基準	0.190	日			単第0-0011　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	回			
A=5　引抜き C=1　陸上施工			B=2　III型		

施工単価表

鋼矢板3型賃料　　S0850　　単第0 -0016　表

1回使用　　供用日数47日　　1　　t　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
鋼矢板賃料	1.000	t			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	t			
A=2　鋼矢板(3型) C=1　使用回数(回)			B=47　供用日数(賃料期間)(日) D=1　補助工法無し		

施工単価表

切梁・腹起し設置,撤去　　SHD10019　　単第0 -0017　表

設置　　10　　t　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.700	人			
とび工	3.200	人			
溶接工	1.700	人			
普通作業員	1.700	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1～3,2011,2014	1.700	日			
諸雑費	5	%			#09
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	t			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	t			
A=1　設置 C=1　-			B=1　- D=1　ラフテレーンクレーン25t吊		

施工単価表

切梁・腹起し設置,撤去　　SHD10019　　単第0 -0018　表

撤去　　10　　t　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.000	人			
とび工	1.900	人			
溶接工	1.000	人			
普通作業員	1.000	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1～3,2011,2014	1.000	日			
諸雑費	7	%			#09
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	t			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	t			
A=2　撤去 C=1　-			B=1　- D=1　ラフテレーンクレーン25t吊		

施工単価表

山留材賃料　　SHD10013　　単第0 -0019　表

1　t　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
(賃料)鋼製山留材 H-300,100kg/m 90日(3か月)以内	1.000	t			
修理費及び損耗費:主部材	1.000	t			
(賃料)鋼製山留材 部品 90日(3か月)以内	0.220	t・日			
修理費及び損耗費:副部材(A)	0.220	t			
修理費及び損耗費:副部材(B)	0.040	t			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	t			
A=1　山留材賃料 C=1　- E=2　修理費及び損耗費:副部材(A)			B=2　鋼製山留材 H-300,100kg/m D=2　修理費及び損耗費:主部材 F=2　修理費及び損耗費:副部材(B)		
G=33　賃料期間(日)					

施工単価表

薬液注入工(二重管ストレーナ)　S0740　単第0 -0020　表

複相方式（2セット）　総削孔長=４．５ｍ　1　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.104	人			1*0.1043
特殊作業員	0.313	人			3*0.1043
普通作業員	0.209	人			2*0.1043
注入材料	574.000	L			
ボーリングマシン 油圧式 通称5.5kW級	0.209	日			2*0.1043
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	0.209	日			2*0.1043
諸雑費	22	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	本			
A=3　複相方式（2セット） C=4.5　砂質土の削孔長(m) E=574　1本当り注入量（Qs)(L/本)			B=0　礫質土の削孔長(m) D=0　粘性土の削孔長(m) F=23　削孔時間（T2)(分)		
G=3　土被り長（L2)(m) I=1　総注入量:500kl以下			H=9　【F】注入材料(L) J=1　-		

施工単価表

薬液注入工(二重管ストレーナ)　S0740　単第0 -0021　表

複相方式（2セット）　総削孔長=４．５ｍ　1　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.110	人			1*0.1099
特殊作業員	0.330	人			3*0.1099
普通作業員	0.220	人			2*0.1099
注入材料	642.000	L			
ボーリングマシン 油圧式 通称5.5kW級	0.220	日			2*0.1099
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	0.220	日			2*0.1099
諸雑費	22	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	本			
A=3　複相方式（2セット） C=4.5　砂質土の削孔長(m) E=642　1本当り注入量（Qs)(L/本)			B=0　礫質土の削孔長(m) D=0　粘性土の削孔長(m) F=23　削孔時間（T2)(分)		
G=3　土被り長（L2)(m) I=1　総注入量:500kl以下			H=9　【F】注入材料(L) J=1　-		

施工単価表

薬液注入工(二重管ストレーナ)　S0740　単第0 -0022　表

複相方式（2セット）　総削孔長=４．５ｍ　1　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.105	人			1*0.1045
特殊作業員	0.314	人			3*0.1045
普通作業員	0.209	人			2*0.1045
注入材料	577.000	L			
ボーリングマシン 油圧式 通称5.5kW級	0.209	日			2*0.1045
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	0.209	日			2*0.1045
諸雑費	22	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	本			
A=3 複相方式（2セット） C=4.5 砂質土の削孔長(m) E=577 1本当り注入量（Qs)(L/本)			B=0 礫質土の削孔長(m) D=0 粘性土の削孔長(m) F=23 削孔時間（T2)(分)		
G=3 土被り長（L2)(m) I=1 総注入量:500kl以下			H=9 【F】注入材料(L) J=1 -		

施工単価表

薬液注入工(二重管ストレーナ)　S0740　単第0 -0023　表

複相方式（2セット）　総削孔長=４．５ｍ　1　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.157	人			1*0.1573
特殊作業員	0.472	人			3*0.1573
普通作業員	0.315	人			2*0.1573
注入材料	1,215.000	L			
ボーリングマシン 油圧式 通称5.5kW級	0.315	日			2*0.1573
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	0.315	日			2*0.1573
諸雑費	22	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	本			
A=3　複相方式（2セット） C=4.5　砂質土の削孔長(m) E=1215　1本当り注入量（Qs)(L/本)			B=0　礫質土の削孔長(m) D=0　粘性土の削孔長(m) F=23　削孔時間（T2)(分)		
G=3　土被り長（L2)(m) I=1　総注入量:500kl以下			H=9　【F】注入材料(L) J=1　-		

施工単価表

薬液注入工(二重管ストレーナ)　S0740　単第0 -0024　表

複相方式（2セット）　総削孔長=４．５ｍ　1　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.144	人			1*0.1439
特殊作業員	0.432	人			3*0.1439
普通作業員	0.288	人			2*0.1439
注入材料	1,053.000	L			
ボーリングマシン 油圧式 通称5.5kW級	0.288	日			2*0.1439
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	0.288	日			2*0.1439
諸雑費	22	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	本			
A=3　複相方式（2セット） C=4.5　砂質土の削孔長(m) E=1053　1本当り注入量（Qs)(L/本)			B=0　礫質土の削孔長(m) D=0　粘性土の削孔長(m) F=23　削孔時間（T2)(分)		
G=3　土被り長（L2)(m) I=1　総注入量:500kl以下			H=9　【F】注入材料(L) J=1　-		

施工単価表

注入設備据付・解体工(車上)　　SG1D0039004　　単第0 -0025　表

1　現場　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.0	人			
特殊作業員	2.6	人			
普通作業員	3.7	人			
機-01_トラック(クレーン装置付)運転 通称4～4.5t積級_吊能力2.9t	14.5	時間			単第0-0026　表
トラック 普通型 通称4～4.5t積級	3.000	日			2*1.5 供用日の割増率α
諸雑費	1	式			
トラック損料(注入時)	7.497	日			単第0-0027　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	現場			
A=31.469　総注入量(kL) C=8　1日当り施工本数(本)			B=0.787　1本当り注入量(kL/本) D=1.5　供用日の割増率α		

施工単価表

機-01_トラック(クレーン装置付)運転　　S9056　　単第0 -0026　表

通称4～4.5t積級_吊能力2.9t　　1　時間　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	0.19	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.30	L			
トラック クレーン装置付 通称4～4.5t積級吊能力2.9t	1	時間			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	時間			
A=4　通称4～4.5t積級_吊能力2.9t C=0　特殊運転手数量(人/h) 省略=自動計算			B=0　労務単価の夜間等割増率 D=0　燃料消費量 (L/h) 標準=省略		

施工単価表

トラック損料(注入時)　　SG1E0039001　　単第0 -0027　表

1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
トラック クレーン装置付 通称4～4.5t積級吊能力2.9t	1	日			
トラック 普通型 通称4～4.5t積級	1	日			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			

施工単価表

コンクリート　　SPK26040157　　単第0 -0028　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB　　バックホウ(クレーン機能付)打設　　1　m3　当り

機械構成比: 3.34%　労務構成比: 35.09%　材料構成比: 61.57%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 38,330.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	3.16%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.8m3 吊能力2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.14%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.43%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.44%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	59.79%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリート　　SPK26040157　　単第0 -0028　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB　　バックホウ(クレーン機能付)打設　　1　m3　当り

機械構成比: 3.34%　労務構成比: 35.09%　材料構成比: 61.57%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 38,330.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB J=1 -			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2 一般養生 K=1 -(全ての費用)		

施工単価表

コンクリート　　SPK26040157　　単第0 -0029　表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB　　コンクリートポンプ車打設　　1　m3　当り

機械構成比: 3.70%　労務構成比: 16.47%　材料構成比: 79.83%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 28,992.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h	3.67%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.59%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.78%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	1.76%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	79.04%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.79%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリート　　SPK26040157　　単第0 -0029　表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB　　コンクリートポンプ車打設　　1　m3　当り

機械構成比: 3.70%　労務構成比: 16.47%　材料構成比: 79.83%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 28,992.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=1 24-12-25(20)BB F=2 一般養生 J=1 -			B=1 コンクリートポンプ車打設 E=1 設計日打設量10m3以上100m3未満 G=1 圧送管延長距離延長無し K=1 -(全ての費用)		

施工単価表

型枠　　SPK26040159　　単第0 -0030　表

一般型枠　　鉄筋・無筋構造物　　1　m2　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 100.00%　材料構成比: 0.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 10,653.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.74%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.15%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1　一般型枠 C=1　-(全ての費用)			B=1　鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

パイプサポート支保(小規模)　S1050025　単第0 -0031　表

支保耐力 40kN/m2以下　総設置数量40空m3以下　10　空m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.290	人			
型わく工	0.530	人			
とび工	0.250	人			
普通作業員	0.570	人			
諸雑費	13	%			#09
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	空m3			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	空m3			

施工単価表

鉄筋工　鉄筋加工　　S1040015　　単第0 -0032　表

ＳＤ３４５・Ｄ１３　　1　　t　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.200	人			
鉄筋工	2.300	人			
普通作業員	0.200	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1～3,2011,2014	0.040	日			
異形棒鋼<JISG3112> SD345,D13 単位質量0.995kg/m	1.030	t			1*1.03
諸雑費	12	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	t			
A=1　　加工			C=5　　ＳＤ３４５・Ｄ１３		

施工単価表

鉄筋工　鉄筋組立（一般構造物）　S1040015　単第0 -0033　表

ＳＤ３４５・Ｄ１３　1　t　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.500	人			
鉄筋工	3.500	人			
普通作業員	0.300	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1～3,2011,2014	0.110	日			
諸雑費	8	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	t			
A=2　組立 C=5　ＳＤ３４５・Ｄ１３			B=1　一般構造物		

施工単価表

鉄筋工　鉄筋加工　　S1040015　　単第0 -0034　表

ＳＤ３４５・Ｄ１６～Ｄ２５　　1　　t　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.100	人			
鉄筋工	1.700	人			
普通作業員	0.200	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1～3,2011,2014	0.040	日			
異形棒鋼<JISG3112> SD345,D16～25	1.030	t			1*1.03
諸雑費	12	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	t			
A=1　　加工			C=6　　ＳＤ３４５・Ｄ１６～Ｄ２５		

施工単価表

鉄筋工　鉄筋組立（一般構造物）　S1040015　単第0 -0035　表

ＳＤ３４５・Ｄ１６～Ｄ２５　1　t　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.400	人			
鉄筋工	2.900	人			
普通作業員	0.200	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1～3,2011,2014	0.110	日			
諸雑費	8	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	t			
A=2　組立 C=6　ＳＤ３４５・Ｄ１６～Ｄ２５			B=1　一般構造物		

施工単価表

蓋(受枠とも)及び調整Coブロック据付工　　SG1D0044004　　単第0 -0036　表

1　組　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.08	人			
特殊作業員	0.08	人			
普通作業員	0.16	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	0.08	日			
諸雑費	5	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	組			
A=2　　調整コンクリートブロックを使用しない					

施工単価表

鋼矢板圧入(Nmax≦25)　S0440　単第0 -0037　表
陸上施工 3型　圧入長(m)_9以下(6超)　10　枚　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.370	人			
特殊作業員	0.370	人			
とび工	0.741	人			
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力800kN 排出ガス対策型2014規制	0.370	日			単第0-0010 表 10/27
機-18_ラフテレーンクレーン運転 最大吊上能力25t吊 排出ガス対策型3次基準	0.370	日			単第0-0011 表 10/27
諸雑費	1	%			#09
＊＊＊ 合計 ＊＊＊	10	枚			
＊＊＊ 単位当たり ＊＊＊	1	枚			
A=1 陸上施工 C=2 圧入長(m)_9以下(6超)			B=2 3型		

施工単価表

山留材賃料　　SHD10013　　単第0 -0038　表

1　t　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
(賃料)鋼製山留材 H-350,150kg/m 90日(3か月)以内	1.000	t			
修理費及び損耗費:主部材	1.000	t			
(賃料)鋼製山留材 部品 90日(3か月)以内	0.220	t・日			
修理費及び損耗費:副部材(A)	0.220	t			
修理費及び損耗費:副部材(B)	0.040	t			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	t			
A=1　山留材賃料 C=1　- E=2　修理費及び損耗費:副部材(A)			B=3　鋼製山留材 H-350,150kg/m D=2　修理費及び損耗費:主部材 F=2　修理費及び損耗費:副部材(B)		
G=32　賃料期間(日)					

施工単価表

基礎砕石　　SPK26040033　　単第0 -0039　表

砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下　　RC-40　　1　　m2　　当り

機械構成比:　4.62%　　労務構成比:　71.52%　　材料構成比:　23.86%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　1,458.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	4.59%		バックホウ(クローラ型) バケット容量0.8m3		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	34.41%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.48%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.59%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャラン 40～0mm	19.25%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	4.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

基礎砕石　　SPK26040033　　単第0 -0039　表

砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下　　RC-40　　1　　m2　　当り

機械構成比:　4.62%　　労務構成比:　71.52%　　材料構成比:　23.86%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　1,458.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=4　砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 D=1　-(全ての費用)			B=1　RC-40		

施工単価表

ポンプ運転工　　SG1D0042001　　単第0 -0040　表

1　　日　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.11	人			
普通作業員	0.05	人			
工事用水中ポンプ損料	1	日			単第0-0041　表
発動発電機 ガソリンエンジン駆動 定格容量3kVA	1	日			
諸雑費	18	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　作業時排水 C=1　ポンプ1台			B=2　発動発電機 D=1　普通型(潜水ポンプ) 口径50mm全揚程5m		

施工単価表

工事用水中ポンプ損料　　SGAD0042001　　単第0 -0041　表

1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
工事用水中モータポンプ 普通型(潜水ポンプ) 口径φ50㎜全揚程5m	1	台			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　作業時排水 C=1　普通型(潜水ポンプ) 口径50㎜全揚程5m			B=1　ポンプ1台		

施工単価表

据付・撤去工　　SG1D0042002　　単第0 -0042　表

1　　現場　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.08	人			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	現場			

施工単価表

土のう製作・積立・撤去　　V0000000003　　単第0 -0043　表

1　袋　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土のう製作・積立	1	袋			単第0-0044　表
土のう撤去	1	袋			単第0-0045　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	袋			

施工単価表

土のう製作・積立　　V0000000001　　単第0 -0044　表

100　袋　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.2	人			
普通作業員	2.9	人			
土のう 幅48cm×長62cm,2号,ポリエチレン製	100	枚			
雑材料	0.3	%			#01
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	袋			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	袋			

施工単価表

土のう撤去　　V0000000002　　単第0 -0045　表

100　袋　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	1.6	人			
雑材料	0.2	%			#01
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	袋			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	袋			

施工単価表

暗渠排水管　　SPK26040093　　単第0 -0046　表

据付・撤去 波状管 700～1,000mm　　シングル 合成樹脂排水材 呼び径1000mm　　1　m　当り

機械構成比: 1.53%　労務構成比: 6.50%　材料構成比: 91.97%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 41,425.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 バケット容量0.5～0.6m3吊能力2.9t	1.53%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 バケット容量0.5～0.6m3吊能力2.9t		MTPC00175 MTPT00175
普通作業員	4.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	1.46%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	0.43%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.35%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
合成樹脂排水材(高密度ポリエチレン管) <シングル構造>内面波状管(有孔・無孔) 呼び径1,000mm	91.52%		暗渠排水管 波状管 高密度ポリエチレン管(シングル構造) 呼び径800mm		TTPCD0630 TTPT00398
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.45%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999
A=3　据付・撤去 C=4　700～1,000mm F=1　継手材料費要 H=0　現場の状況による材料損料率の率乗算			B=3　波状管 D=50　シングル 合成樹脂排水材 呼び径1000mm G=2　期間3ヶ月未満(損料率0.2) I=1　-(全ての費用)		

施工単価表

暗渠排水管　　SPK26040093　　単第0 -0046　表

据付・撤去 波状管 700～1,000㎜　　シングル 合成樹脂排水材 呼び径1000㎜　　1　m　当り

機械構成比: 1.53%　労務構成比: 6.50%　材料構成比: 91.97%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 41,425.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
【管材料単価】 管材料単価(円) * (材料損料率 + (材料損料率 * 現場状況による材料損料率の率乗算))					

施工単価表

舗装版切断　　SPK26040304　　単第0 -0047　表

アスファルト舗装版　　アスファルト舗装版厚15cm以下　　1　m　当り

機械構成比: 14.40%　労務構成比: 58.90%　材料構成比: 26.70%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 731.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)･湿式･E駆動 通称(切削深)20cm級ブレード径φ56cm	9.80%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式・E駆動 通称(切削深)20cm級 ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.20%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.89%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	9.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.47%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.88%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版切断　　SPK26040304　　単第0 -0047　表

アスファルト舗装版　　アスファルト舗装版厚15cm以下　　1　m　当り

機械構成比: 14.40%　労務構成比: 58.90%　材料構成比: 26.70%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 731.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 E=1 -(全ての費用)			B=1 アスファルト舗装版厚15cm以下		

施工単価表

舗装版破砕　　SPK26040303　　単第0 -0048　表

アスファルト舗装版　　障害等無し 舗装版厚15cm以下　　1　　m2　　当り

機械構成比: 12.28%　労務構成比: 81.66%　材料構成比: 6.06%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 227.41000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.28%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型 バケット容量0.45m3		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	29.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.76%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	6.06%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

殻運搬　　SPK26040155　　単第0 -0049　表

舗装版破砕　　DID区間有り　運搬距離10.5km以下(6.0km超)　　1　m3　当り

機械構成比: 42.27%　労務構成比: 41.18%　材料構成比: 16.55%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 3,768.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 通称10t積級	42.27%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	41.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	16.55%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破砕 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=42 運搬距離10.5km以下(6.0km超)		

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)　SPK26040232　単第0 -0050　表

全仕上り厚150㎜ 1層施工　RC-40　1　m2　当り

機械構成比: 5.50%　労務構成比: 18.62%　材料構成比: 75.88%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,337.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	3.81%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.47%		ロードローラ マカダム 運転質量10t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.46%		タイヤローラ 運転質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.20%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	3.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.68%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.17%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)　SPK26040232　単第0 -0050　表

全仕上り厚150㎜ 1層施工　RC-40　1　m2　当り

機械構成比: 5.50%　労務構成比: 18.62%　材料構成比: 75.88%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,337.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャラン 40～0㎜	74.09%		クラッシャラン 40～0㎜ [標準数量]全仕上り厚150㎜		TTPC00008 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.55%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=150　全仕上り厚(㎜) D=1　-(全ての費用)			B=4　RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(㎜)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(㎜):150.000(㎜)					

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)　SPK26040232　単第0 -0051　表

全仕上り厚300mm 2層施工　RC-40　1　m2　当り

機械構成比: 6.30%　労務構成比: 21.27%　材料構成比: 72.43%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 2,347.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	4.36%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.54%		ロードローラ マカダム 運転質量10t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.53%		タイヤローラ 運転質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	9.39%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	3.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.05%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.48%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)　SPK26040232　単第0 -0051　表

全仕上り厚300㎜ 2層施工　RC-40　1　m2　当り

機械構成比: 6.30%　労務構成比: 21.27%　材料構成比: 72.43%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 2,347.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャラン 40～0㎜	70.38%		クラッシャラン 40～0㎜ [標準数量]全仕上り厚250㎜		TTPC00008 TTPT00347
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.77%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=300　全仕上り厚(㎜) D=1　-(全ての費用)			B=4　RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(㎜)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(㎜):300.000(㎜)					

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)　SPK26040234　単第0 -0052　表

RM-30　全仕上り厚100㎜ 1層施工　1　m2　当り

機械構成比: 11.39%　労務構成比: 38.57%　材料構成比: 50.04%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 646.43000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	7.88%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.98%		ロードローラ マカダム 運転質量10t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.96%		タイヤローラ 運転質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	16.98%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	6.21%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	4.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)　SPK26040234　単第0 -0052　表

RM-30　全仕上り厚100㎜ 1層施工　1　m2　当り

機械構成比: 11.39%　労務構成比: 38.57%　材料構成比: 50.04%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 646.43000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整砕石 30～0㎜	46.32%		再生粒度調整砕石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150㎜		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.21%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5　RM-30 H=1　-(全ての費用)			E=100　全仕上り厚(㎜)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(㎜)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(㎜):100.000(㎜)					

施工単価表

基層(車道・路肩部)　SPK26040239　単第0 -0053　表

平均幅員3.0m超　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比: 1.55%　労務構成比: 12.06%　材料構成比: 86.39%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,608.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.99%		アスファルトフィニッシャ ホイール型 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.15%		タイヤローラ 運転質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.15%		ロードローラ マカダム 運転質量10t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.34%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.44%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.86%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

基層(車道・路肩部)　SPK26040239　単第0 -0053　表

平均幅員3.0m超　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比: 1.55%　労務構成比: 12.06%　材料構成比: 86.39%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,608.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生粗粒度(20)	77.03%		再生粗粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00023 TTPT00281
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	8.69%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.56%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=8 再生粗粒度アスコン(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK26040241　単第0 -0054　表

平均幅員3.0m超　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比: 1.39%　労務構成比: 10.78%　材料構成比: 87.83%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,799.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.88%		アスファルトフィニッシャ ホイール型 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.14%		タイヤローラ 運転質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.14%		ロードローラ マカダム 運転質量10t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.88%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.18%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.15%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.77%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK26040241　単第0 -0054　表

平均幅員3.0m超　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比: 1.39%　労務構成比: 10.78%　材料構成比: 87.83%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,799.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	84.58%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用	2.65%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用		TTPC00027 TTPT00027
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.50%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=1 PK-4 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

表層(歩道部)　　SPK26040244　　単第0 -0055　表

平均幅員1.4m以上　　1層当り平均仕上厚40mm　　1　m2　当り

機械構成比: 3.22%　労務構成比: 21.61%　材料構成比: 75.17%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,743.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルトフィニッシャ クローラ型・排3 舗装幅1.4～3.0m	2.56%		アスファルトフィニッシャ クローラ型・排3 舗装幅1.4～3.0m		MTPC00194 MTPT00194
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第2,3次基準値)低騒音	0.32%		振動ローラ(舗装用) 搭乗・コンバインド式 運転質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.47%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	3.70%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	1.96%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生細粒度(13)	66.79%		細粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPC00025 TTPT00294

施工単価表

表層(歩道部)　SPK26040244　単第0 -0055　表

平均幅員1.4m以上　1層当り平均仕上厚40mm　1　m2　当り

機械構成比: 3.22%　労務構成比: 21.61%　材料構成比: 75.17%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,743.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	8.02%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上 C=10 再生細粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=40 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):40.000(mm)					

施工単価表

構造物とりこわし工(無筋構造物)　SDT00031　単第0 -0056　表

機械施工(大型ブレーカまたは、Co圧砕機)　1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_無筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　昼間施工 C=1　-			B=1　機械施工(大型ブレーカまたは、Co圧砕機) D=1　時間的制約なし		

施工単価表

構造物とりこわし工(鉄筋構造物)　SDT00033　単第0 -0057　表

機械施工(大型ブレーカまたは、Co圧砕機)　1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_鉄筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　昼間施工 C=1　-			B=1　機械施工(大型ブレーカまたは、Co圧砕機) D=1　時間的制約なし		

施工単価表

殻運搬　　SPK26040155　　単第0 -0058　表

Co(無筋)構造物とりこわし　　DID区間有り　運搬距離10.9km以下(8.0km超)　　1　　m3　　当り

機械構成比:　39.03%　　労務構成比:　46.18%　　材料構成比:　14.79%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　2,145.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 通称10t積級	39.03%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	46.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	14.79%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　Co(無筋)構造物とりこわし C=2　DID区間有り E=1　-(全ての費用)			B=1　機械積込 D=44　運搬距離10.9km以下(8.0km超)		

施工単価表

殻運搬　　SPK26040155　　単第0 -0059　表

Co(鉄筋)構造物とりこわし　　DID区間有り　運搬距離10.9km以下(8.0km超)　　1　　m3　　当り

機械構成比:　39.03%　　労務構成比:　46.18%　　材料構成比:　14.79%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　2,640.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 通称10t積級	39.03%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	46.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	14.79%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2　Co(鉄筋)構造物とりこわし C=2　DID区間有り E=1　-(全ての費用)			B=1　機械積込 D=44　運搬距離10.9km以下(8.0km超)		

施工単価表

小口止コンクリート　　V0000000004　　単第0 -0060　表

2.64m3/箇所　　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打小口止コンクリート 18-8-40BB 一般養生	2.64	m3			単第0-0061　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

現場打小口止コンクリート　SPK26040050　単第0 -0061　表

18-8-40BB　一般養生　1　m3　当り

機械構成比: 1.74%　労務構成比: 68.26%　材料構成比: 30.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 76,553.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	1.74%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.8m3 吊能力2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	21.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	21.53%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	10.49%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	5.85%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	29.00%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.00%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

現場打小口止コンクリート　　SPK26040050　　単第0 -0061　表

18-8-40BB　　一般養生　　1　m3　当り

機械構成比: 1.74%　労務構成比: 68.26%　材料構成比: 30.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 76,553.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=2 18-8-40BB D=1 -			C=1 一般養生		

施工単価表

U型側溝　　SDT00013　　単第0 -0062　表

落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)1種　　300A[300×300×2000]　　1　　m　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
落ちふた式U形側溝(JISA5372)1種300A 300*300*2,000 参考質量348kg	0.500	本			
再生クラッシャラン 40～0mm	0.055	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 C=12　300A[300×300×2000] I=1　-			B=2　落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)1種 G=1　時間的制約なし J=1　-		
K=2　RC-40			M=1　-		

施工単価表

蓋版　　SDT00017　　単第0 -0063　表

材料別途 40≧重量　　1　　枚　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　昼間施工 E=1　40≧重量 G=1　-			B=10　材料別途 F=1　時間的制約なし		

施工単価表

プレキャスト集水桝　　SPK26040096　　単第0 -0064　表

据付 基礎砕石有り　　製品質量(kg/基)50kg以上80kg以下　　1　基　当り

機械構成比: 16.51%　労務構成比: 78.68%　材料構成比: 4.81%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 3,997.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	13.32%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.28m3 吊能力1.7t		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	53.45%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	6.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	0.74%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

プレキャスト集水桝　　SPK26040096　　単第0 -0064　表

据付 基礎砕石有り　　製品質量(kg/基)50kg以上80kg以下　　1　基　当り

機械構成比: 16.51%　労務構成比: 78.68%　材料構成比: 4.81%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 3,997.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1 据付 C=1 基礎砕石有り			B=1 製品質量(kg/基)50kg以上80kg以下 D=1 -(全ての費用)		

施工単価表

暗渠排水管　　SPK26040093　　単第0 -0065　表

据付 直管 50～150mm　　硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径150mm　　1　m　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 51.25%　材料構成比: 48.75%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 880.45000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	36.54%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	14.71%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径150(165×5.1)	48.75%		暗渠排水管 直管 呼び径75mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0404 TTPT00188
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=1 50～150mm G=1 -			B=1 直管 D=62 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径150mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

床版設置　　V0000000006　　単第0 -0066　表

5000kg未満　　10　枚　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.25	人			
特殊作業員	0.5	人			
普通作業員	2	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1～3,2011,2014	0.5	日			
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	枚			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			

施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)　SPK26040104　単第0 -0067　表

18-8-40BB　0.38m3を超え0.40m3以下　1　箇所　当り

機械構成比: 0.07%　労務構成比: 86.63%　材料構成比: 13.30%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 66,020.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	0.07%		バックホウ(クローラ型) バケット容量0.8m3		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	33.75%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	29.11%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.16%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.01%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	12.99%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.07%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)　SPK26040104　単第0 -0067　表

18-8-40BB　0.38m3を超え0.40m3以下　1　箇所　当り

機械構成比: 0.07%　労務構成比: 86.63%　材料構成比: 13.30%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 66,020.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		E9999
A=3 18-8-40BB D=2 人力打設 F=1 -			C=10 0.38m3を超え0.40m3以下 E=1 一般養生・特殊養生(練炭)		

施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)　SPK26040104　単第0 -0068　表

18-8-40BB　0.69m3を超え0.73m3以下　1　箇所　当り

機械構成比: 0.07%　労務構成比: 84.60%　材料構成比: 15.33%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 103,790.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	0.07%		バックホウ(クローラ型) バケット容量0.8m3		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	32.24%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	28.81%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.08%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	15.04%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.07%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)　SPK26040104　単第0 -0068　表

18-8-40BB　0.69m3を超え0.73m3以下　1　箇所　当り

機械構成比: 0.07%　労務構成比: 84.60%　材料構成比: 15.33%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 103,790.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		E9999
A=3 18-8-40BB D=2 人力打設 F=1 -			C=20 0.69m3を超え0.73m3以下 E=1 一般養生・特殊養生(練炭)		

施工単価表

暗渠排水管　　SPK26040093　　単第0 -0069　表

据付 直管 200～400mm　　硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径300mm　　1　m　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 16.42%　材料構成比: 83.58%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 5,329.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	11.56%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.86%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径300(318×9.2)	83.58%		暗渠排水管 直管 呼び径300mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0407 TTPT00189
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=2 200～400mm G=1 -			B=1 直管 D=68 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径300mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

FRPM管削孔　　V0000000005　　単第0 -0070　表

取付管径300　　1　孔　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
マンホール削孔 3号人孔　流入管VUφ300	1	孔			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	孔			

施工単価表

硬質塩化ビニル管布設工　　SG1D0006001　　単第0 -0071　表

呼び径 300mm　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル管設置【材工共】 管径300mm	1	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=4　呼び径 300mm D=1　-			B=2　[規]20m未満		

施工単価表

仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬　　S1000007　　単第0 -0072　表

運搬距離 10km　　製品長 12m以内　　1　　式　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
基本運賃 運搬距離 10km 製品長 12m以内 運搬質量 125.72t	1.000	式			単第0-0073　表
積込み,取卸しに要する費用	1.000	式			単第0-0074　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			
A=10　運搬距離(km) C=1　- E=125.72　運搬質量(t)			B=1　12m以内 D=1　- F=1　-		
H=1　- L=2　基地積込み,現場取卸し			J=1　-		

施工単価表

基本運賃　　S1000009　　単第0 -0073　表

運搬距離 10㎞　　製品長 12m以内 運搬質量 125.72t　　1　　式　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
基本運賃	1.000	式			※直接経費の対象外
t当り基本運賃	125.720	t			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			
A=1　基本運賃 C=1　12m以内			B=10　運搬距離(km) D=125.72　運搬質量(t)		

施工単価表

積込み,取卸しに要する費用　　S1000009　　単第0 -0074　表

1　式　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材積込み費（基地）	125.720	t			
仮設材取卸し費（現場）	125.720	t			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			
A=5　積込み,取卸しに要する費用 K=2　基地積込み,現場取卸し			D=125.72　運搬質量(t)		

施工単価表

仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬　　S1000007　　単第0 -0075　表

運搬距離 10km　　製品長 12m以内　　1　　式　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
基本運賃 運搬距離 10km 製品長 12m以内 運搬質量 57.83t	1.000	式			単第0-0076　表
積込み,取卸しに要する費用	1.000	式			単第0-0077　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			
A=10　運搬距離(km) C=1　- E=57.83　運搬質量(t)			B=1　12m以内 D=1　- F=1　-		
H=1　- L=4　現場積込み・取卸し			J=1　-		

施工単価表

基本運賃　　S1000009　　単第0 -0076　表

運搬距離 10㎞　　製品長 12m以内 運搬質量 57.83t　　1　式　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
基本運賃	1.000	式			※直接経費の対象外
t当り基本運賃	57.830	t			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			
A=1　基本運賃 C=1　12m以内			B=10　運搬距離(㎞) D=57.83　運搬質量(t)		

施工単価表

積込み,取卸しに要する費用　　S1000009　　単第0 -0077　表

1　式　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材取卸し費（現場）	57.830	t			
仮設材積込み費（現場）	57.830	t			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			
A=5　積込み,取卸しに要する費用 K=4　現場積込み・取卸し			D=57.83　運搬質量(t)		

施工単価表

舗装版取壊し積込工　　SQ004　　単第0 -0078　表

舗装厚　0cm超え10cm以下　　100　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.420	人			
普通作業員	0.630	人			
機-1_バックホウ(クローラ型)運転 [標準型]B容量0.28m3 排出ガス対策型2次基準	3.350	時間			単第0-0079　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m2			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=1　舗装厚　0cm超え10cm以下 C=3　排出ガス対策型2次基準			B=3　バックホウ山積0.28m3(平積0.20m3)		

施工単価表

機-1_バックホウ(クローラ型)運転　　S9006　　単第0 -0079　表

[標準型]B容量0.28m3　　排出ガス対策型2次基準　　1　時間　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	0.16	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.90	L			
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 バケット容量0.28m3	1	時間			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	時間			
A=1　[標準型]B容量0.28m3 C=0　労務単価の夜間等割増率 E=0.16　運転労務数量（人/h）標準=省略			B=1 D=3　排出ガス対策型2次基準 F=5.9　燃料消費量（L/h）標準=省略		

施工単価表

管路掘削　　SQ005　　単第0 -0080　表

クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)　　100　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.900	人			
普通作業員	5.000	人			
機-1_バックホウ(クローラ型)運転 [標準型]B容量0.28m3 排出ガス対策型2次基準	11.100	時間			単第0-0079　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m3			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=3　クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)			B=3　排出ガス対策型2次基準		

施工単価表

真砂詰工(管上20㎝迄)　　VSW101028　　単第0 -0081　表

B＜1.0　　ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型　　1　　m3　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離14.0km以下(11.0km超)	1.11	m3			単第0-0082　表
管路埋戻 BH投入・タンパ締固め クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)	1	m3			単第0-0083　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			

施工単価表

土砂等運搬　　SPK26040002　　単第0 -0082　表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)　DID区間有り 距離14.0km以下(11.0km超)　1　m3　当り

機械構成比: 42.89%　労務構成比: 41.78%　材料構成比: 15.33%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 2,309.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 通称10t積級	42.89%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	41.78%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	15.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=37 距離14.0km以下(11.0km超)			B=1 バックホウ B容量0.8m3 D=2 DID区間有り		

施工単価表

管路埋戻　　SQ006　　単第0 -0083　表

BH投入・タンパ締固め　　クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)　　100　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	6.8	人			
機-1_バックホウ(クローラ型)運転 [標準型]B容量0.28m3 排出ガス対策型2次基準	7.6	時間			単第0-0079　表
タンパ運転（賃料） 質量　６０～８０kg	3	日			単第0-0084　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m3			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　BH投入・タンパ締固め C=3　クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)			B=1　材料別途計上 D=3　排出ガス対策型2次基準		

施工単価表

タンパ運転（賃料）　S9000017　単第0 -0084　表

質量　６０～８０kg　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	5.00	L			
特殊作業員	1.00	人			
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	1.38	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　運転労務数量（人／日） C=1.38　機械賃料数量（供用日／日）			B=5　燃料消費量（Ｌ／日）		

施工単価表

埋戻工(管上20㎝～路床天迄)　　VSW112028　　単第0 -0085　表

B＜1.0　　ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型　　1　　m3　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離6.0km以下(5.0km超)	1.11	m3			単第0-0005　表
管路埋戻 BH投入・タンパ締固め クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)	1	m3			単第0-0083　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			

施工単価表

路盤工　　SQZ10　　単第0 -0086　表

施工幅　1.8m未満　　一層仕上り厚15cm　　100　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.780	人			
再生クラッシャラン 40～0mm	19.050	m3			
タンパ運転（賃料） 質量　６０～８０kg	0.450	日			単第0-0087　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m2			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=1　施工幅　1.8m未満 C=15　一層仕上り厚（cm）			B=8　RC-40		

施工単価表

タンパ運転（賃料）　S9000017　単第0 -0087　表

質量　６０～８０kg　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	4.00	L			
特殊作業員	1.00	人			
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	1.61	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　運転労務数量（人／日） C=1.61　機械賃料数量（供用日／日）			B=4　燃料消費量（Ｌ／日）		

施工単価表

路盤工　　SQZ10　　単第0 -0088　表

施工幅　1.8m未満　　一層仕上り厚12cm　　100　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.780	人			
再生粒度調整砕石 30～0mm	15.240	m3			
タンパ運転（賃料） 質量　６０～８０kg	0.450	日			単第0-0087　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m2			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=1　施工幅　1.8m未満 C=12　一層仕上り厚（cm）			B=9　再生粒度調整砕石（RM-30）		

施工単価表

路盤工　　SQZ10　　単第0 -0089　表

施工幅　1.8m未満　　一層仕上り厚16cm　　100　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.780	人			
再生クラッシャラン 40～0mm	20.320	m3			
タンパ運転（賃料） 質量　６０～８０kg	0.450	日			単第0-0087　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m2			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=1　施工幅　1.8m未満 C=16　一層仕上り厚（cm）			B=8　RC-40		

施工単価表

アスファルト舗装工(人力)　SQ000017　単第0 -0090　表

車道及び路肩 仕上厚3cm　締固め後密度　２．３５ｔ／m3　100　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.400	人			
特殊作業員	0.800	人			
普通作業員	1.600	人			
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	7.544	t			
機-23_振動ローラ運転 (舗装用)ハンドガイド式_0.5～0.6t 普通型	0.400	日			単第0-0091　表
機-23_振動コンパクタ運転 通称40～60kg級	0.800	日			単第0-0092　表
諸雑費	6	%			#09
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m2			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=3　仕上厚（cm） C=1　車道及び路肩 E=1　砂散布なし			B=8　再生密粒度As混合物（13） D=3　瀝青材料散布なし F=1　小型車割増なし		
G=1　普通型					

施工単価表

アスファルト舗装工(人力)　SQ000017　単第0 -0090　表

車道及び路肩 仕上厚3cm　締固め後密度　２．３５ｔ／m3　100　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

機-23_振動ローラ運転　　S9000001　　単第0 -0091　表

(舗装用)ハンドガイド式_0.5～0.6t　　普通型　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	1	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.00	L			
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	1.23	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　(舗装用)ハンドガイド式_0.5～0.6t C=3　燃料消費量（L/日）			B=1　普通型 D=1.23　機械損料数量（供用日/日）		

施工単価表

機-23_振動コンパクタ運転　　S9000003　　単第0 -0092　表

通称40～60kg級　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	1.00	人			
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	5.00	L			
振動コンパクタ 前進型 通称40～60kg級	1.40	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　通称40～60kg級 C=1.4　機械損料数量（供用日/日）			B=5　燃料消費量（L/日）		

施工単価表

発生土運搬費(2t積、4t積)　　SQ007　　単第0 -0093　表

運搬距離5.9ｋｍ　ＤＩＤ区間有り　　４ｔ積 土砂　　10　　m3　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
機-22_ダンプトラック運転 オンロード・ディーゼル_通称4t積級	0.700	日			単第0-0094　表
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m3			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=2　４ｔ積 C=5.9　運搬距離（ｋｍ） E=0　運搬日数			B=3　BH山積0.28m3(平積0.20m3) D=2　ＤＩＤ区間有り F=1　土砂		

施工単価表

機-22_ダンプトラック運転　　S9050　　単第0 -0094　表

オンロード・ディーゼル_通称4t積級　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	32.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 通称4t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック　４ｔ（良）	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=2　オンロード・ディーゼル_通称4t積級 C=32　軽油消費量（L/日） E=1　路面状況:良好 G=0　労務単価の夜間等割増率			B=1　運転労務数量（人/日） D=1.29　機械損料数量（供用日/日） F=1		

施工単価表

ポリエチレン管据付工　　SQ105　　単第0 -0095　表

呼び径　　５０㎜　　10　　m　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.10	人			
普通作業員	0.18	人			
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=6　　呼び径　　５０㎜					

施工単価表

硬質塩化ビニル管据付工　　SQ100　　単第0 -0096　表

呼び径　　４０㎜　　10　　m　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.080	人			0.08*1
普通作業員	0.140	人			0.14*1
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=6　　呼び径　　４０㎜			B=0　　割増係数		

施工単価表

ポリエチレン管切断　　SQ110　　単第0 -0097　表

呼び径　５０mm　　1　　口　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.010	人			
普通作業員	0.010	人			
雑材料	1.000	%			#06
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=2　ポリエチレン管切断			B=7　呼び径	５０mm	

施工単価表

硬質塩化ビニル管切断　　SQ110　　単第0 -0098　表

呼び径　４０mm　　1　口　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.010	人			
普通作業員	0.010	人			
雑材料	1.000	%			#06
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=1　硬質塩化ビニル管切断			B=6　呼び径	４０mm	

施工単価表

撤去ポリエチレン管切断　　SQ000005　　単第0 -0099　表

呼び径　50㎜　　1　口　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ポリエチレン管切断 呼び径　５０ｍｍ	1.00	口			単第0-0097　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=2　ポリエチレン管切断			B=7　呼び径	50㎜	

施工単価表

撤去硬質塩化ビニル管切断　　SQ000005　　単第0 -0100　表

呼び径　40㎜　　1　口　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル管切断 呼び径　４０mm	1.00	口			単第0-0098　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=1　硬質塩化ビニル管切断			B=6　呼び径	40㎜	

施工単価表

ポリエチレン管（融着接合）継手工　　VPE10050　　単第0 -0101　表

φ50　　2　　口　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ポリエチレン管（融着接合）継手工 呼び径50㎜ 2口継手（標準）	1	箇所			単第0-0102　表
＊＊＊　合計　＊＊＊	2	口			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			

施工単価表

ポリエチレン管（融着接合）継手工　　SQ108　　単第0 -0102　表

呼び径50㎜　　2口継手（標準）　　1　　箇所　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.080	人			0.08*1
普通作業員	0.080	人			0.08*1
諸雑費	14.0	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=5　　呼び径50㎜			B=1　　2口継手（標準）		

施工単価表

仕切弁設置工　VSW7200501K　単第0 -0103　表

50-PE両挿-0.8　東広島市型　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仕切弁・空気弁・消火栓等材料 ｿﾌﾄｼｰﾙ仕切弁（PEP用 両挿 浅埋対応型） φ50	1	基			
仕切弁・空気弁・消火栓等材料 継ぎ足しｷｰ（反射板付　φ30） L=300	1	本			
弁設置（人力施工） 管径：φ５０㎜	1	基			単第0-0104　表
1種普通ふた(JISA5372)240 330×45×600 参考質量21kg	1	枚			
仕切弁BOX設置工【材工共】 口径 φ50, 土被り 0.80, 高さ 0.65 東広島市型	1	箇所			単第0-0105　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

弁設置（人力施工）　VSQ154　単第0 -0104　表

管径：φ５０㎜　1　基　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.03	人			
普通作業員	0.15	人			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	基			

施工単価表

仕切弁BOX設置工【材工共】　VSB1000501　単第0 -0105 表

口径 φ50, 土被り 0.80, 高さ 0.65　東広島市型　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仕切弁用　鉄蓋 φ250　円形１号 東広島市形	1	組			
ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾏﾝﾎｰﾙ φ250　調整ﾘﾝｸﾞ H=50	1	個			
ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾏﾝﾎｰﾙ φ250　上部壁 H=150	1	個			
ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾏﾝﾎｰﾙ φ350-φ250　下部壁 H=300	1	個			
ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾏﾝﾎｰﾙ φ550　底板 H=40	1	個			
普通作業員	0.1	人			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

ポリエチレン管(メカニカル継手)布設　　SQ000035　　単第0 -0106　表

呼び径 50mm　　1　口　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.040	人			
普通作業員	0.040	人			
諸雑費	1	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=1　　呼び径 50mm					

施工単価表

鋳鉄継手工（メカニカル形） VSE10101 単第0 -0107 表

φ50-φ100 ﾒｶﾆｶﾙｿｹｯﾄ等 1 口 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.05	人			
普通作業員	0.05	人			
雑材料	1	%			#01
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			

施工単価表

硬質塩化ビニル管継手工　　SQ101　　単第0 -0108　表

呼び径　　４０㎜　　ＴＳ継手　　1　　口　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.015	人			0.015*1
普通作業員	0.015	人			0.015*1
諸雑費	1	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=6　呼び径　４０㎜ C=0　割増係数			B=1　ＴＳ継手		

施工単価表

小口径管ねじ込み接合　　SQ000033　　単第0 -0109　表

呼び径 40mm　　2　口　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.020	人			
普通作業員	0.040	人			
諸雑費	3	%			#09
＊＊＊　合計　＊＊＊	2	口			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=5　呼び径 40mm					

施工単価表

ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ被覆工　VSE400050　単第0 -0110　表

φ50【材工共】　100　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.25	人			
普通作業員	0.25	人			
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ φ50 日本水道協会認証品	137.5	m			
管明示ﾃｰﾌﾟ 幅 50㎜ 長さ20m 青地白文字 西暦表示	2.6	巻			
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

撤去ポリエチレン管吊上げ積込み　　SQ000013　　単第0 -0111　表

呼び径 40㎜　　1　　m　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ポリエチレン管据付工 呼び径　　４０㎜	1.00	m			単第0-0112　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=5　　呼び径 40㎜					

施工単価表

ポリエチレン管据付工　　SQ105　　単第0 -0112　表

呼び径　　４０㎜　　10　　m　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.08	人			
普通作業員	0.14	人			
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=5　　呼び径　　４０㎜					

施工単価表

管埋設シート工　VSE500　単第0 -0113　表
巾15㎝ 2倍折込式【材工共】　地色:青,文字色:白　100　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
管埋設ｼｰﾄ 巾15㎝　2倍折込式 地色：青色、文字色：白色	100	m			
管明示シート工（青地，白文字）	100	m			単第0-0114　表
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

管明示シート工（青地，白文字）　SQ061　単第0 -0114　表

100　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.400	人			
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　１条 C=1　水道用			B=1　別途計上		

施工単価表

ﾛｹｰﾃｨﾝｸﾞﾜｲﾔｰ設置工　　VSE700　　単第0 -0115　表

被覆外径φ4.4㎜【材工共】　　100　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ﾛｹｰﾃｨﾝｸﾞﾜｲﾔｰ 被覆外径φ4.4㎜	110	m			
普通作業員	0.1	人			
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

給水管洗管工　　VQ000033　　単第0 -0116　表

量水器取外し・取付　　φ25～φ13　　1　　箇所　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.02	人			
普通作業員	0.04	人			
諸雑費	3	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

路盤工　　SQZ10　　単第0 -0117　表

施工幅　1.8m未満　　一層仕上り厚17cm　　100　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.780	人			
再生粒度調整砕石 30～0mm	21.590	m3			
タンパ運転（賃料） 質量　６０～８０kg	0.450	日			単第0-0087　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m2			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=1　施工幅　1.8m未満 C=17　一層仕上り厚（cm）			B=9　再生粒度調整砕石（RM-30）		

施工単価表

ポリエチレン管据付工　　SQ105　　単第0 -0118　表

呼び径　１００㎜　　10　　m　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.12	人			
普通作業員	0.20	人			
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=8　　呼び径　１００㎜					

施工単価表

ポリエチレン管（融着接合）継手工　　VPE100100　　単第0 -0119　表

φ100　　2　　口　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ポリエチレン管（融着接合）継手工 呼び径100㎜ 2口継手（標準）	1	箇所			単第0-0120　表
＊＊＊　合計　＊＊＊	2	口			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			

施工単価表

ポリエチレン管（融着接合）継手工　　SQ108　　単第0 -0120　表

呼び径100㎜　　2口継手（標準）　　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.120	人			0.12*1
普通作業員	0.120	人			0.12*1
諸雑費	14.0	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=7　呼び径100㎜			B=1　2口継手（標準）		

施工単価表

ポリエチレン管(メカニカル継手)布設　　SQ000035　　単第0 -0121　表

呼び径 100㎜　　1　　口　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.040	人			
普通作業員	0.040	人			
諸雑費	1	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=3　　呼び径 100㎜					

施工単価表

メカニカル継手工　　SQ044　　単第0 -0122　表

据付工 呼び径100㎜　　離脱防止継手　　1　口　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.09	人			0.05*1.755
普通作業員	0.09	人			0.05*1.755
諸雑費	1	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=2 呼び径100㎜ C=1 鋳鉄管（K形） E=2 耐震型補強金具を使用する			B=2 離脱防止継手 D=1 据付工 F=0 割増係数		

施工単価表

ポリエチレン管切断　　SQ110　　単第0 -0123　表

呼び径　１００mm　　1　口　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.020	人			
普通作業員	0.020	人			
雑材料	7.000	%			#06
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=2　ポリエチレン管切断			B=9　呼び径	１００mm	

施工単価表

仕切弁BOX設置工【材工共】　VSB1001003　単第0 -0124　表

口径 φ100, 高さ 1.05　東広島市型　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仕切弁用　鉄蓋 φ250　円形１号 東広島市形	1	組			
ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾏﾝﾎｰﾙ φ250　調整ﾘﾝｸﾞ H=50	1	個			
ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾏﾝﾎｰﾙ φ250　上部壁 H=150	1	個			
ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾏﾝﾎｰﾙ φ250　中間壁 H=200	2	個			
ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾏﾝﾎｰﾙ φ350-φ250　下部壁 H=300	1	個			
ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾏﾝﾎｰﾙ φ550　底板 H=40	1	個			
普通作業員	0.12	人			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

鋼管布設工　　SQ060　　単第0 -0125　表

管径：φ２００m/m　　10　　m　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.06	人			
普通作業員	0.08	人			
機-01_トラック(クレーン装置付)運転 通称4～4.5t積級_吊能力2.9t	1.3	時間			単第0-0026　表
諸雑費	1.0	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=4　　管径：φ２００m/m			B=1　　A種管		

施工単価表

鋼管切断　　SQ142　　単第0 -0126　表

管径：φ２００㎜　　A種管　　1　　口　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
溶接工	0.25	人			
消耗品及び工具損料	7.5	%			#01
小計					
施工区分による補正					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=5　管径：φ２００㎜ C=2　罫書・切断のみ			B=1　A種管 D=0　割増係数		

施工単価表

中込め注入工　　SG1D0408001　　単第0 -0127　表

1　　m3　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	2.0	人			
普通作業員	1.0	人			
グラウトポンプ 二筒複動ピストン式 吐出量37～100L/min	1	日			
グラウトミキサ 並列2槽式 撹拌容量200L×2槽	1	日			
機-16_発動発電機(ディーゼル発電機)運転 定格容量45kVA	1.0	日			単第0-0128　表
中込注入材	2.2	m3			
諸雑費	15	%			#09
1m3当り(計/日当り標準注入量)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　　呼び径 250mm～400mm			B=99　　【F】注入材料費(m3)		

施工単価表

機-16_発動発電機(ディーゼル発電機)運転　　SM1600042　　単第0 -0128　表

定格容量45kVA　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	35.00	L			
<賃>発動発電機(ディーゼル発電機) 定格容量45kVA 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.27	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=8　定格容量45kVA C=1.27　機械賃料数量(供用日/日)			B=35　燃料消費量(L/日)		

施工単価表

撤去管吊上げ積込み　　SQ172　　単第0 -0129　表

機械施工　　呼び径 100㎜　　1　　m　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
鋳鉄管吊込み据付（機械施工） 呼び径 100㎜	1.00	m			単第0-0130　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　機械施工			B=2　呼び径	100㎜	

施工単価表

鋳鉄管吊込み据付（機械施工） SQ040 単第0 -0130 表

呼び径 100㎜ 10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.070	人			
普通作業員	0.130	人			
機-01_トラック(クレーン装置付)運転 通称4～4.5t積級_吊能力2.9t	1.210	時間			単第0-0026 表
諸雑費	1	式			
＊＊＊ 合計 ＊＊＊	10	m			
＊＊＊ 単位当たり ＊＊＊	1	m			
A=2 呼び径 100㎜			B=1 標準クレーン		

施工単価表

撤去鋼管吊上げ積込み（機械施工）　SQ000007　単第0 -0131　表

呼び径 100㎜　A種管　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
鋼管吊込み据付(機械施工) 呼び径 100㎜ A種管	1.00	m			単第0-0132　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=2　呼び径 100㎜ C=1　標準トラッククレーン			B=1　A種管 D=0　割増係数		

施工単価表

鋼管吊込み据付(機械施工)　SQ064　単第0 -0132　表

呼び径 100㎜　A種管　10　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.050	人			0.05*1
普通作業員	0.070	人			0.07*1
機-01_トラック(クレーン装置付)運転 通称4～4.5t積級_吊能力2.9t	1.270	時間			単第0-0026　表 1.27*1
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=2　呼び径 100㎜ C=1　標準トラッククレーン			B=1　A種管 D=0　割増係数(%)		

施工単価表

撤去鋳鉄管切断　　SQ170　　単第0 -0133　表

エンジンカッター使用　　呼び径：φ１００mm　　1　口　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
鋳鉄管切断 エンジンカッター使用 呼び径：φ１００mm	1.00	口			単第0-0134　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=1　鋳鉄管 C=2　呼び径：φ１００mm			B=2　エンジンカッター使用		

施工単価表

鋳鉄管切断　　SQ140　　単第0 -0134　表

エンジンカッター使用　　呼び径：φ１００mm　　1　　口　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.03	人			
普通作業員	0.06	人			
鋳鉄管切断機損料 φ７５～φ４５０	0.03	日			
諸雑費	30	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=2　エンジンカッター使用			B=2　呼び径：φ１００mm		

施工単価表

撤去鋼管切断　　SQ000003　　単第0 -0135　表

呼び径：φ１００㎜　　A種管　　1　口　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
鋼管切断（罫書及び切断のみ） 管径：φ１００㎜ A種管	1.00	口			単第0-0136　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=2　呼び径：φ１００㎜ C=0　割増係数			B=1　A種管		

施工単価表

鋼管切断（罫書及び切断のみ）　SQ142　単第0 -0136　表

管径：φ１００㎜　A種管　1　口　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
溶接工	0.15	人			
消耗品及び工具損料	7.5	%			#01
小計					
施工区分による補正					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=2　管径：φ１００㎜ C=2　罫書・切断のみ			B=1　A種管 D=0　割増係数		

施工単価表

メカニカル継手工　　SQ044　　単第0 -0137　表

据付工 呼び径100㎜　　1　口　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.05	人			0.05*1
普通作業員	0.05	人			0.05*1
諸雑費	1	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=2　呼び径100㎜ C=1　鋳鉄管（K形） E=1　-			B=1　割増なし D=1　据付工 F=0　割増係数		

施工単価表

ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ被覆工　　VSE400100　　単第0 -0138　表

φ100【材工共】　　100　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.3	人			
普通作業員	0.3	人			
ポリエチレンスリーブ φ１００	137.5	m			
管明示ﾃｰﾌﾟ 幅 50㎜ 長さ20m 青地白文字 西暦表示	3.1	巻			
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

硬質塩化ビニル管据付工　　SQ100　　単第0 -0139　表

呼び径　　５０㎜　　10　　m　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.100	人			0.1*1
普通作業員	0.180	人			0.18*1
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=7　　呼び径　　５０㎜			B=0　　割増係数		

施工単価表

硬質塩化ビニル管切断　　SQ110　　単第0 -0140　表

呼び径　５０mm　　1　口　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.010	人			
普通作業員	0.010	人			
雑材料	1.000	%			#06
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=1　硬質塩化ビニル管切断			B=7　呼び径	５０mm	

施工単価表

硬質塩化ビニル管継手工　　SQ101　　単第0 -0141　表

呼び径　５０㎜　　ＴＳ継手　　1　口　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.020	人			0.02*1
普通作業員	0.020	人			0.02*1
諸雑費	1	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=7　呼び径　５０㎜ C=0　割増係数			B=1　ＴＳ継手		

施工単価表

小口径管ねじ込み接合　　SQ000033　　単第0 -0142　表

呼び径 50mm　　2　口　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.020	人			
普通作業員	0.050	人			
諸雑費	3	%			#09
＊＊＊　合計　＊＊＊	2	口			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=6　呼び径 50mm					

施工単価表

空気弁BOX設置工　　VSB20101　　単第0 -0143　表

高さ 0.30　　1　　箇所　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.14	人			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

通水試験　　SQ400　　単第0 -0144　表

管径：８００㎜以下　　既設管で注水する　　1　　日　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	3.0	人			
普通作業員	3.0	人			
諸雑費	20	%			#01
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　既設管で注水する			B=0　歩掛補正係数		

施工単価表

通水試験工　　VSE00050　　単第0 -0145　表

給水車不要　　φ50　　1　　箇所　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ポリエチレン管継手工 呼び径　　５０㎜	1	口			単第0-0146　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

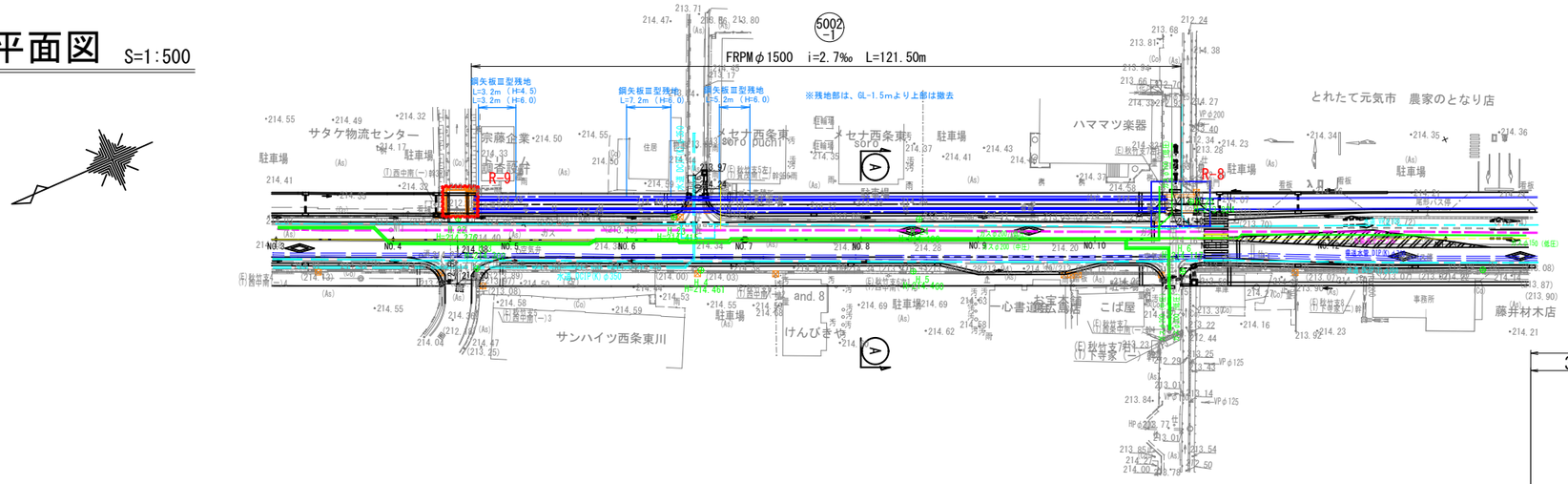
施工単価表

ポリエチレン管継手工　　SQ106　　単第0 -0146　表

呼び径　　５０㎜　　1　　口　　当り

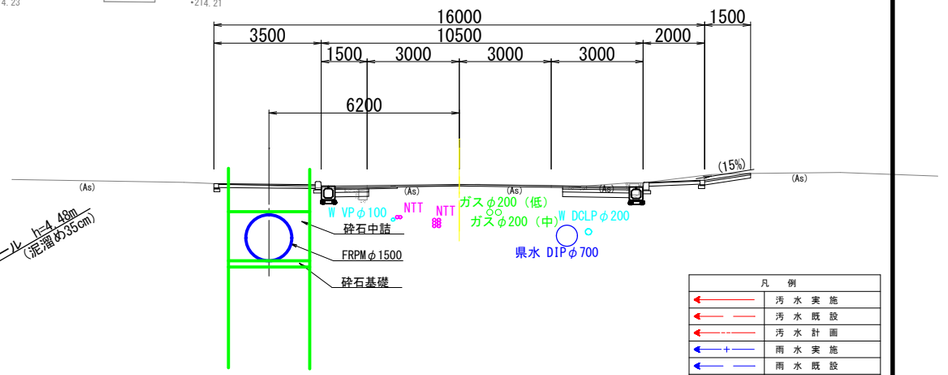
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.040	人			
普通作業員	0.040	人			
諸雑費	1	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=6　　呼び径　　５０㎜					

雨水平面図 S=1:500

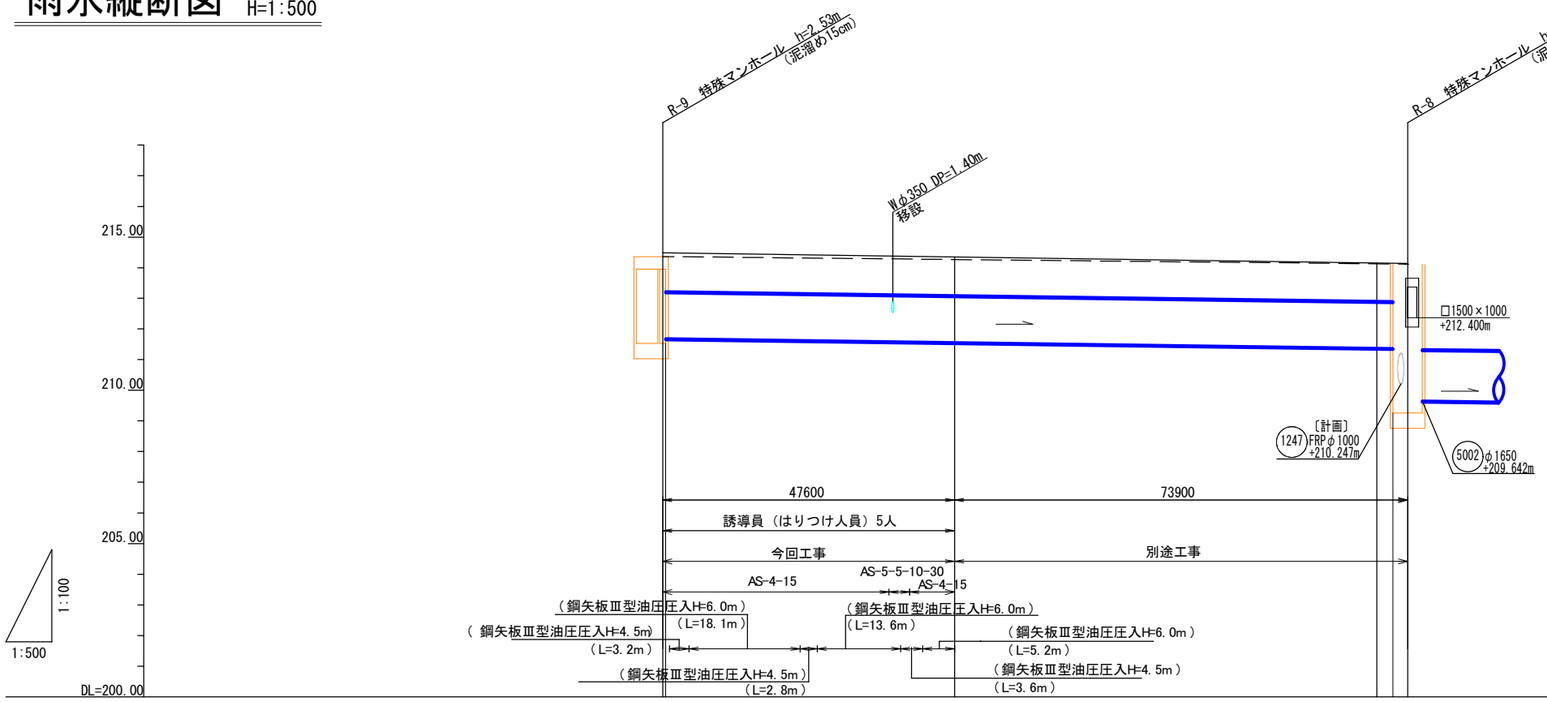


横 断 面 図 S=1:100

Ⓐ — Ⓐ



雨水縦断図 V=1:100 H=1:500



路線番号		5002 -1				
管種・管径	mm	FRPMφ1500				
勾配	‰	M.H	2.7			M.H
区間距離	m	0.50	36.40	3.40	7.30	71.50	2.40
施工地盤高	m	214.49	214.38	214.37	214.35	214.14
計画地盤高	m	214.36	214.29	214.28	214.27	214.12	道路計画高を表す
土被り	m	1.15	1.18	1.18	1.19	1.23
管底高	m	211.680	211.582	211.573	211.553	211.360	砕石基礎厚は、JSWAS K- P71より20cmとする。
掘削深	m	3.04	3.03	3.03	3.03	3.01
追加距離	m	121.50 121.00	84.60	81.20	73.90	2.40 0.00

凡例

	汚水実施
	汚水既設
	汚水計画
	雨水実施
	雨水既設
	雨水計画
(P)	圧送管
	副管
	内副管
	雨水桝
	雨水管キャップ止め
(W)	水道管
(G)	ガス管
(N)	NTTケーブル
(E)	中電ケーブル
	楕円マンホール
	1号マンホール
	2号マンホール
	3号マンホール
	特0号組立マンホール
	0号組立マンホール
	1号組立マンホール
	2号組立マンホール
	3号組立マンホール
	小型マンホール
	小型マンホール(塩ビ製)
	特殊マンホール
( )	参考表示

位置図 S=10,000



施工箇所

【参考図】

令和8年度 東広島市下水道事業
西条第二地区雨水管渠建設工事(雨東08-2)

種別	雨水平面・縦断・横断図 (2)	縮尺	1:500 1:100
工事箇所	東広島市西条町西条東	図番	No 1 計 11
路線番号	5002 -1		

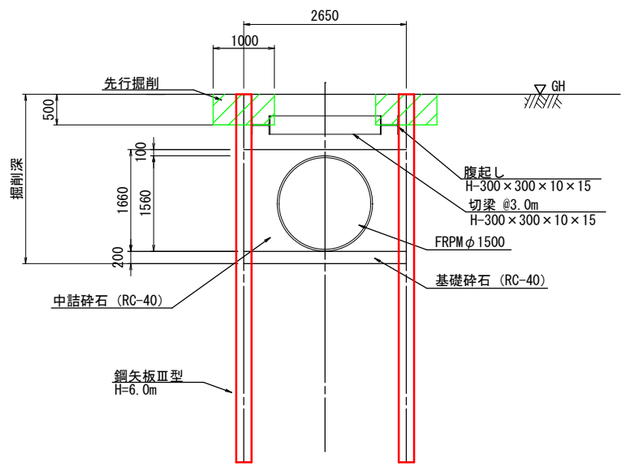
東広島市下水道部下水道建設課

管布設標準図 S=1:50

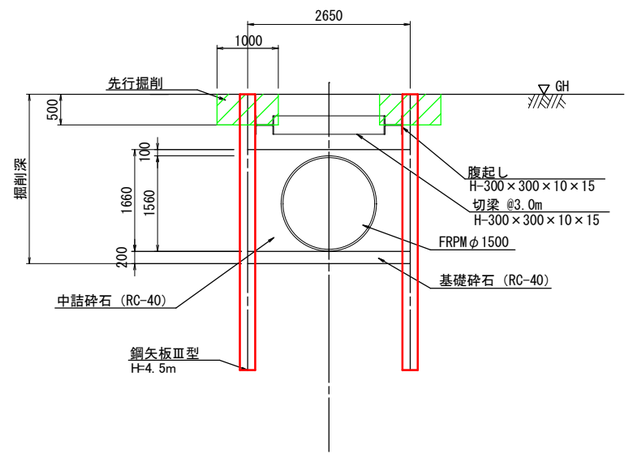
FRPMφ1500

5002-1

車両等出入り部



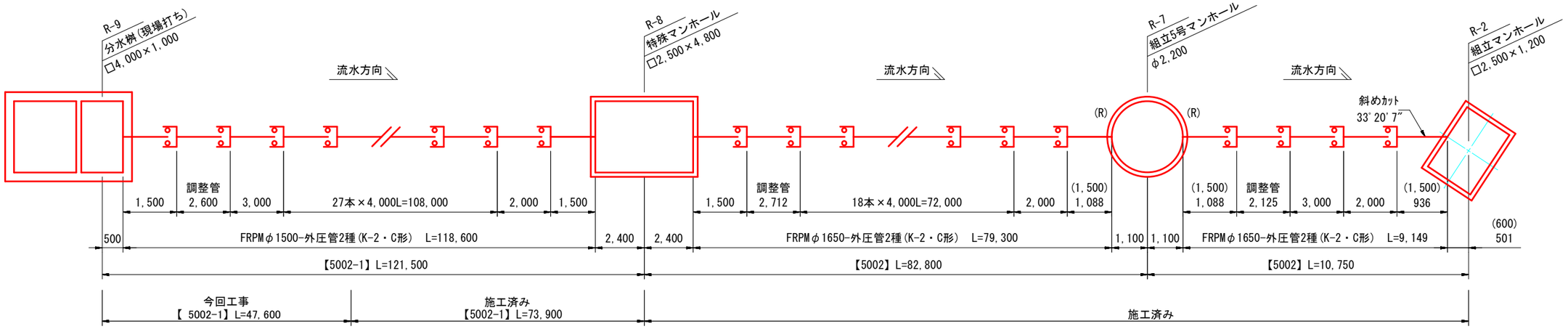
架空線部



【参考図】

令和8年度　東広島市下水道事業 西条第二地区雨水管渠建設工事(雨東08-2)			
種 別	管布設標準図	縮尺	
工事箇所	東広島市西条町西条東	図番	No 2 計 11
路線番号	5002-1		
東広島市下水道部下水道建設課			

FRPM管　管割図　S=Free

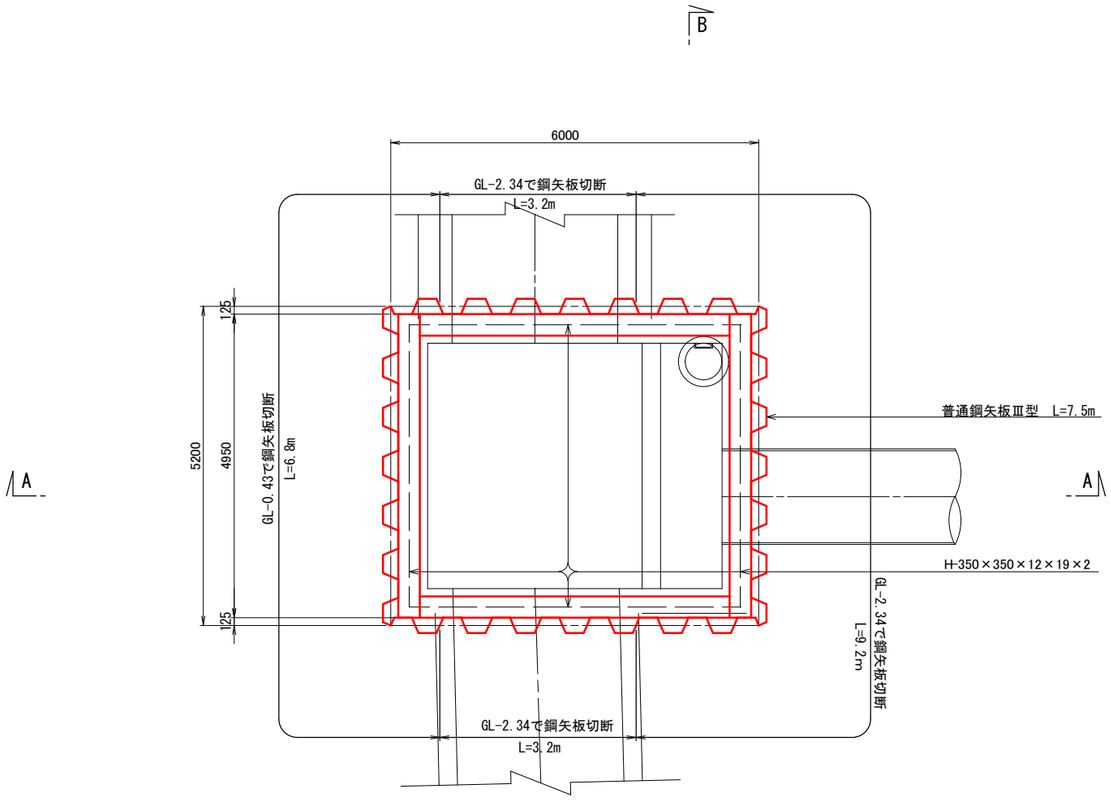


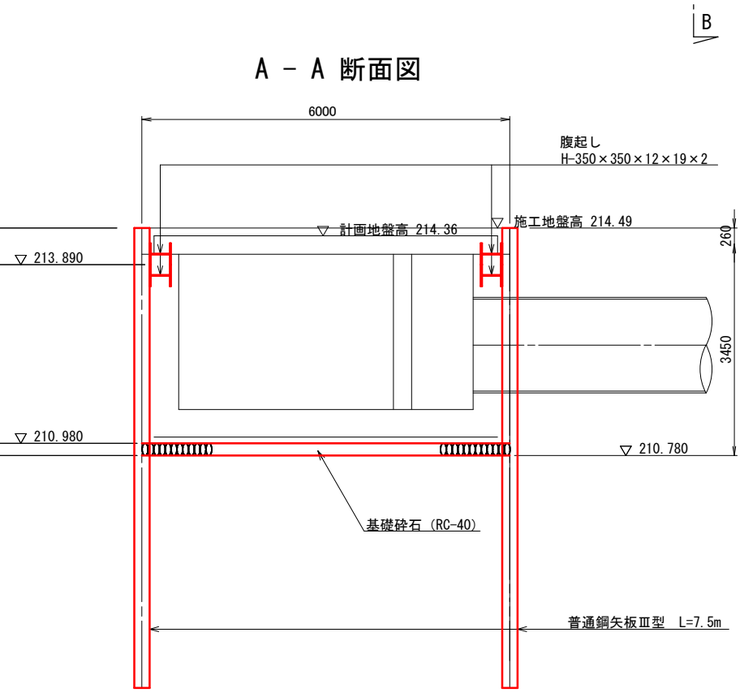
【参考図】

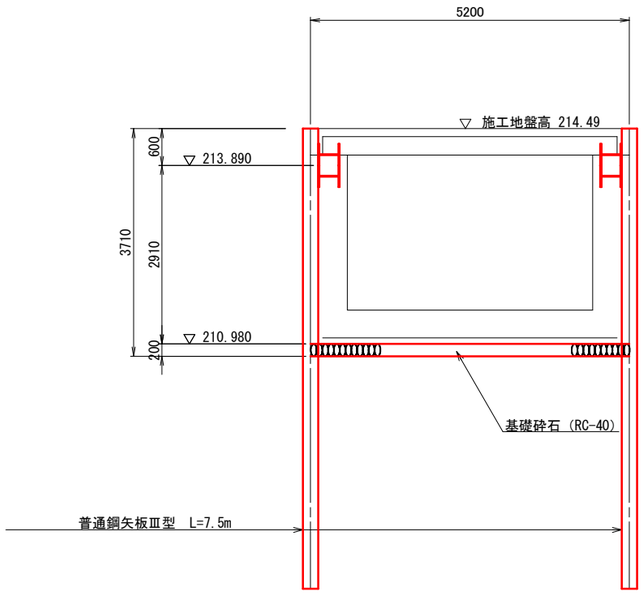
令和8年度　東広島市下水道事業 西条第二地区雨水管渠建設工事(雨東08-2)			
種 別	FRPM管　管割図	縮尺	
工事箇所	東広島市西条町西条東	図番	No 3 計 11
路線番号	5002-1		
東広島市下水道部下水道建設課			

R-9マンホール仮設図 S=1:50

平 面 図





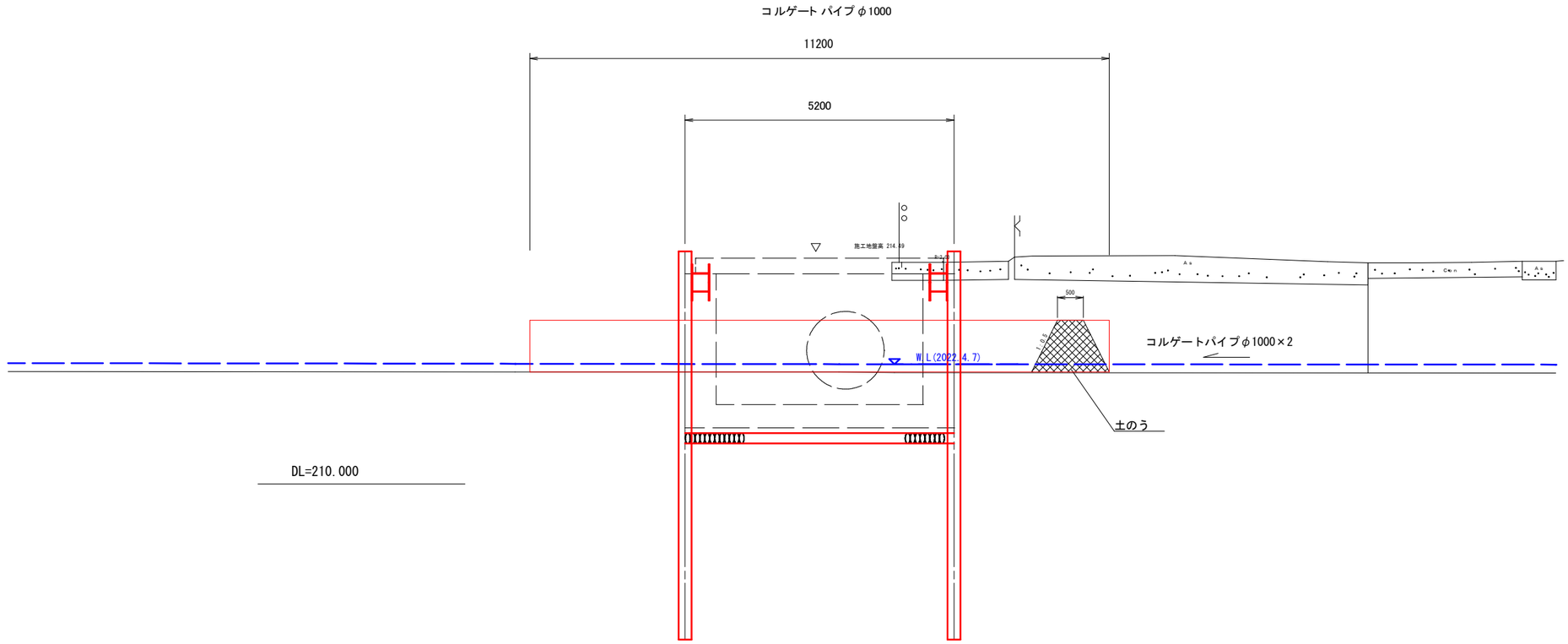


【参考図】

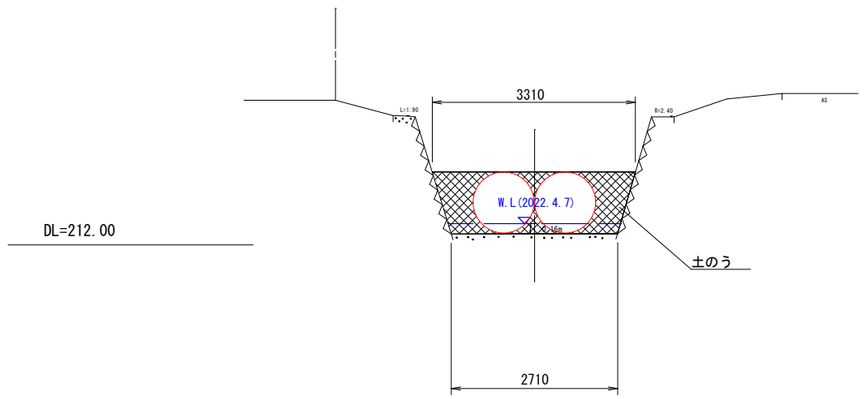
令和8年度 東広島市下水道事業 西条第二地区雨水管渠建設工事(雨東08-2)			
種 別	R-9マンホール仮設図	縮尺	
工事箇所	東広島市西条町西条東	図番	No 4 計 11
路線番号	5002-1		
東広島市下水道部下水道建設課			

R-9立坑仮排水計画図　S=1:100

実竹川断面図



横断図　S=1:50

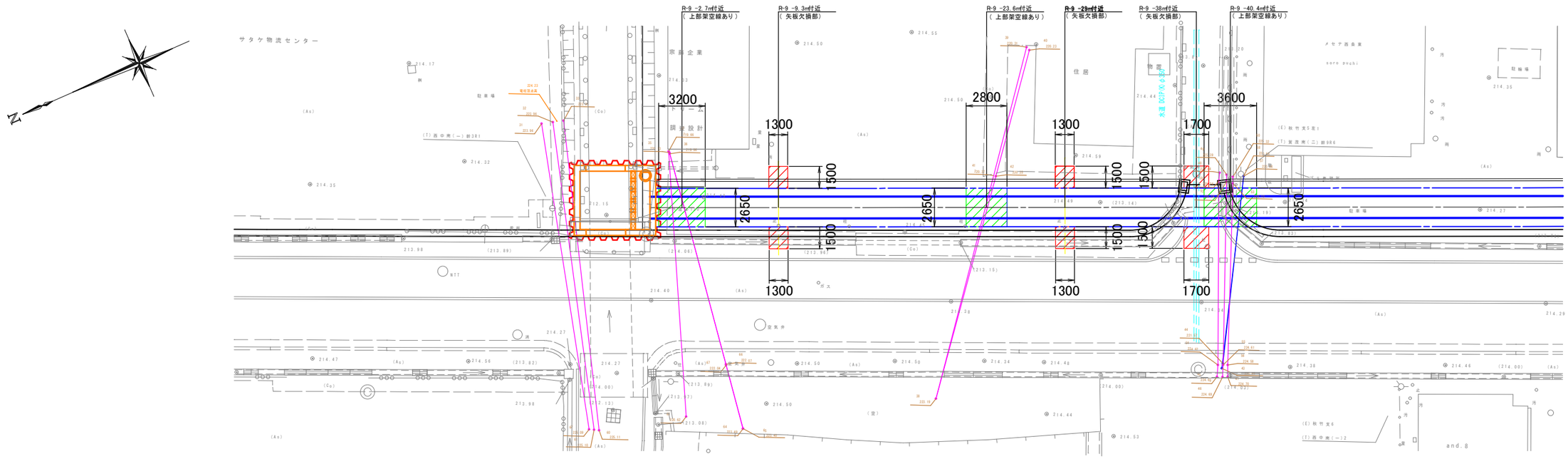


【参考図】

令和8年度　東広島市下水道事業 西条第二地区雨水管渠建設工事(雨東08-2)			
種 別	R-9立坑仮排水計画図	縮尺	
工事箇所	東広島市西条町西条東	図番	No 5 計 11
路線番号	5002-1		
東広島市下水道部下水道建設課			

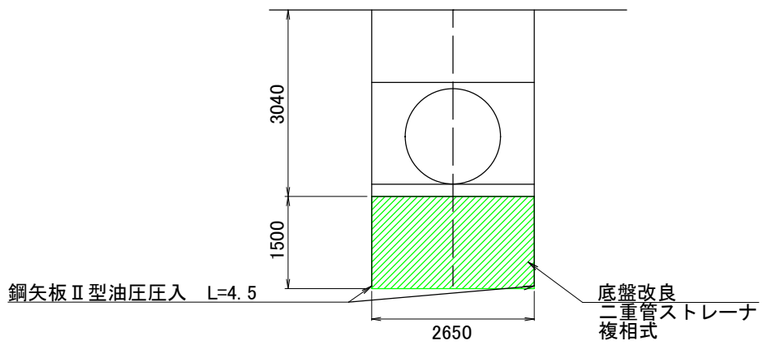
地 盤 改 良 図

平 面 図 S=1:300

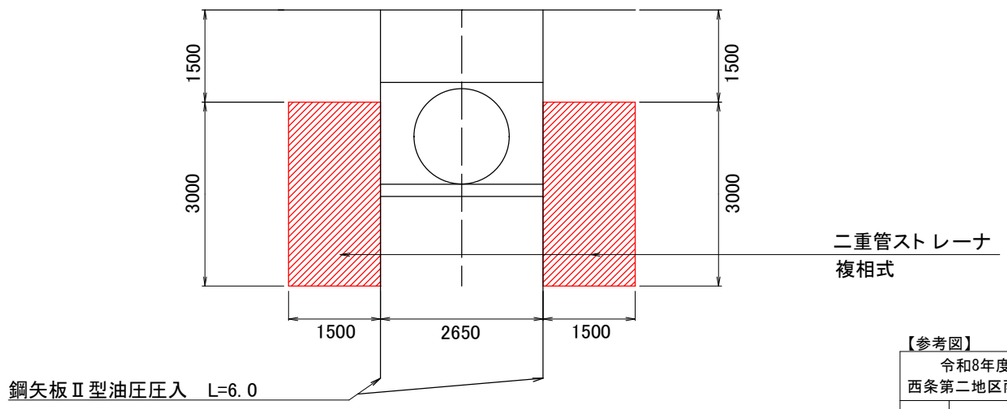


横 断 面 図 S=1:100

R-9 -2.7付近
R-9 -23.6付近
R-9 -40.4付近



R-9 -9.3付近
R-9 -29付近
R-9 -38付近

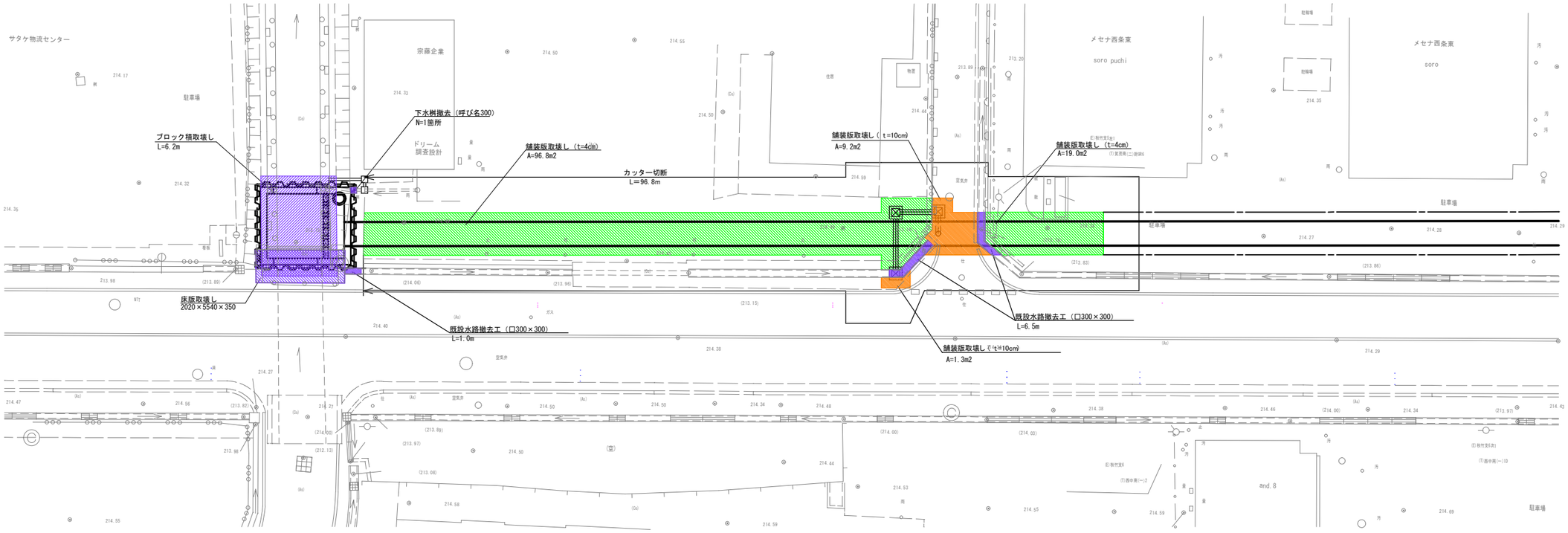


【参考図】

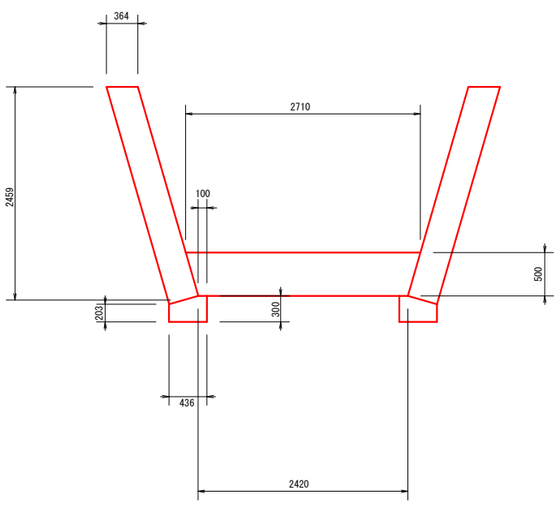
令和8年度 東広島市下水道事業 西条第二地区雨水管渠建設工事(雨東08-2)			
種 別	地盤改良図	縮尺	
工事箇所	東広島市西条町西条東	図番	No 6 計 11
路線番号	5002-1		
東広島市下水道部下水道建設課			

付帯工図（2）S=1:200

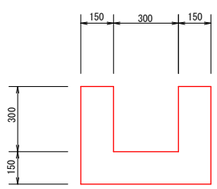
撤去工



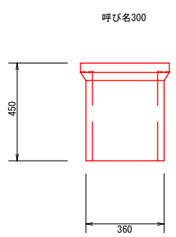
ブロック積撤去 1：50



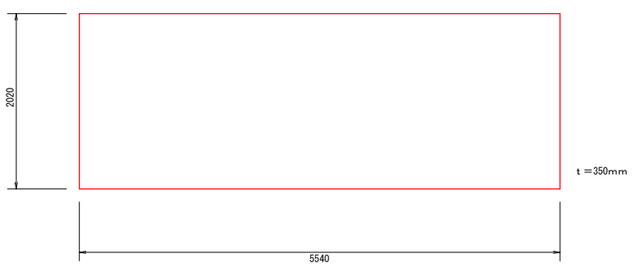
既設水路撤去 1：20



下水桝撤去 1：20



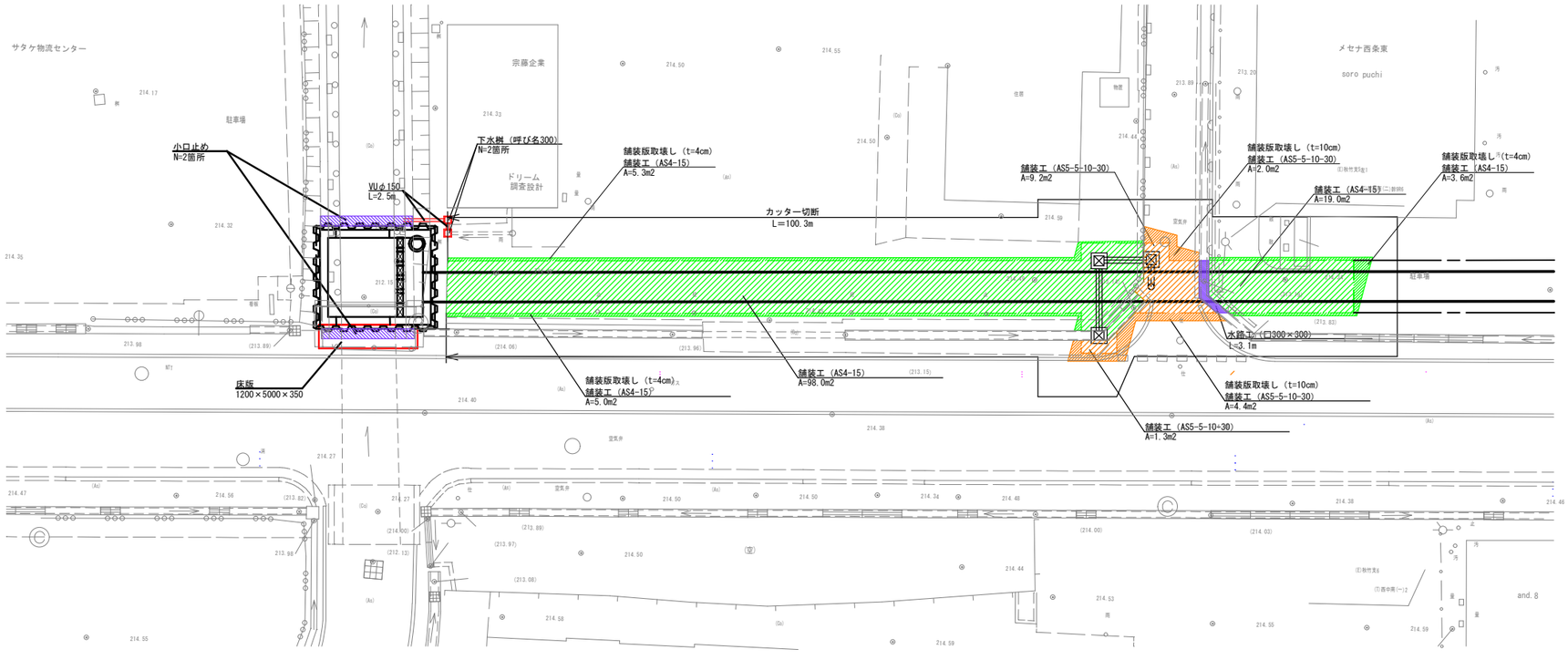
床版撤去 1：50



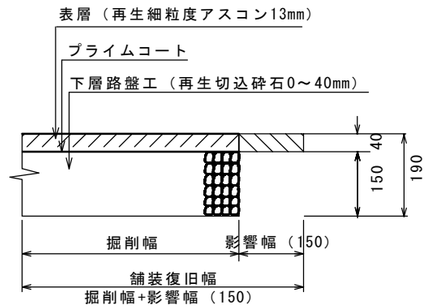
【参考図】

令和8年度　東広島市下水道事業 西条第二地区雨水管渠建設工事（雨東08-2）			
種別	付帯工図（1）	縮尺	
工事箇所	東広島市西条町西条東	図番	No. 7 11
路線番号	(5002-1)		
東広島市下水道部下水道建設課			

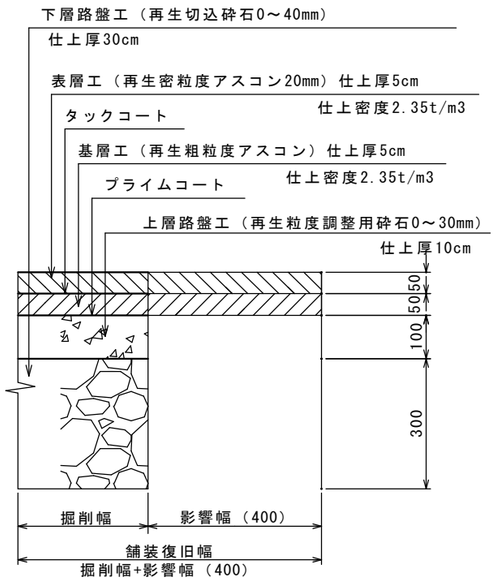
付帯工図（3）S=1:200
復旧工



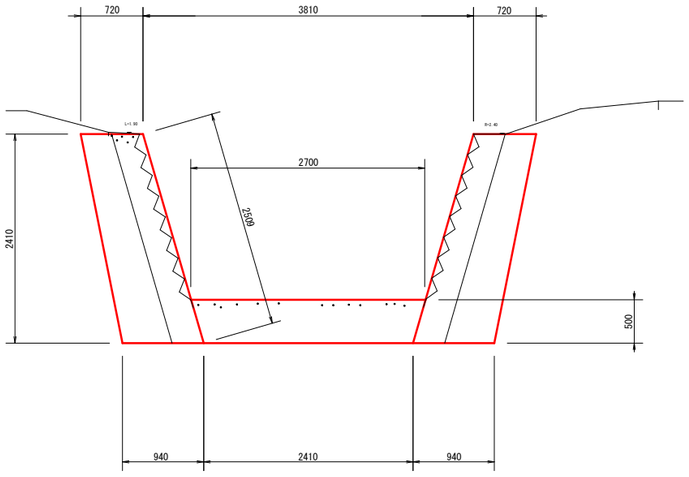
AS4-15



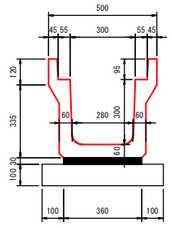
AS5-5-10-30



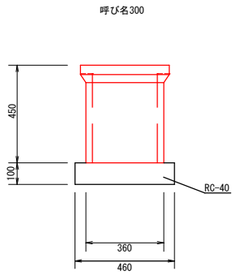
小口止め工 1：50



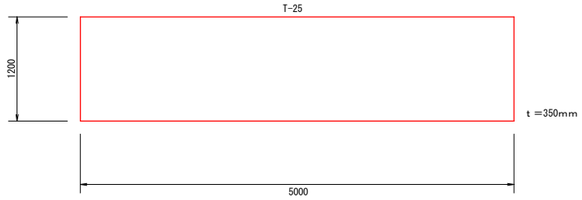
水路工 1：20



下水桝 1：20



床版工 1：50

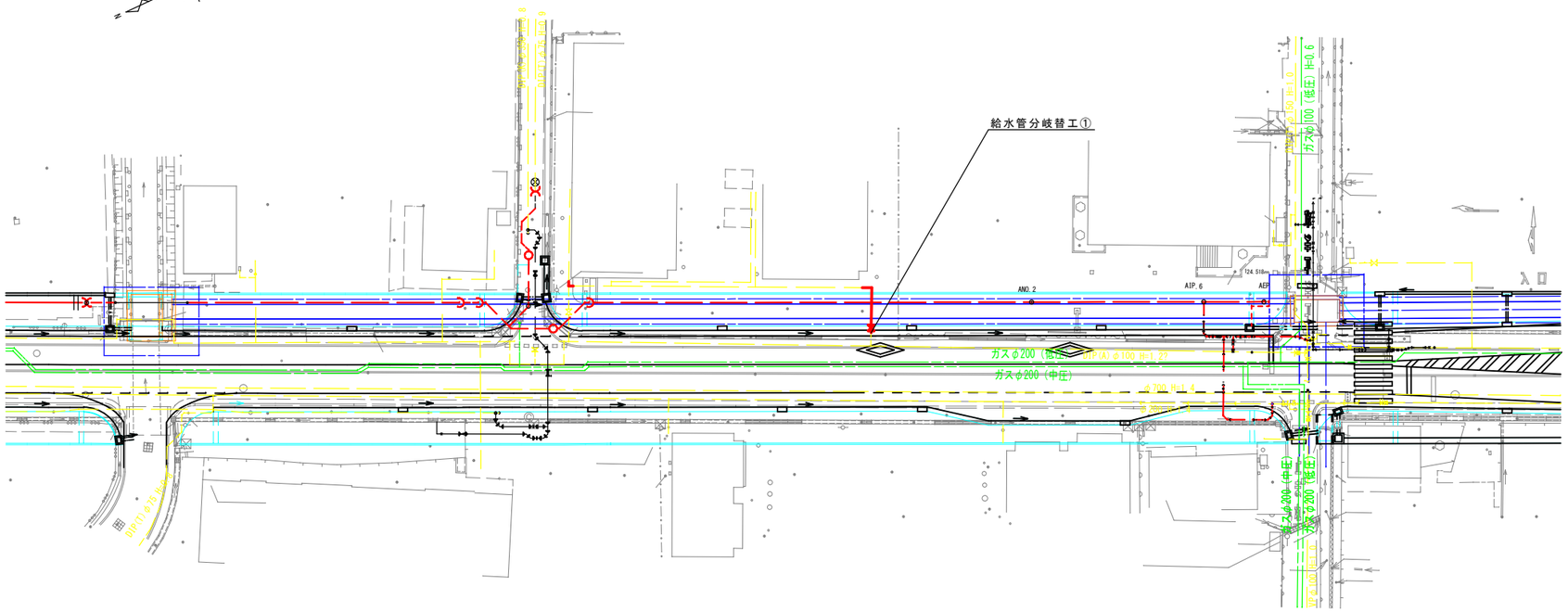


【参考図】

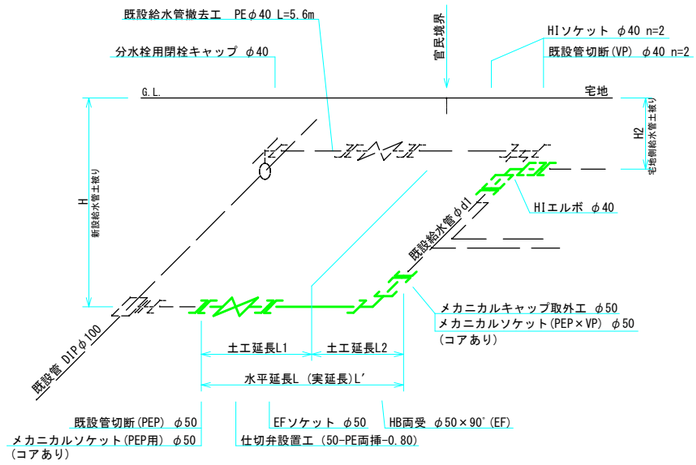
令和8年度　東広島市下水道事業 西条第二地区雨水管渠建設工事（雨東08-2）			
種別	付帯工図（2）	縮尺	
工事箇所	東広島市西条町西条東	図面番号	No 8 計 11
路線番号	5002（-1）		
東広島市下水道部下水道建設課			

積算参考図

給水管分岐替平面図　S＝1／300

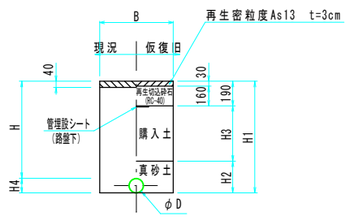


給水管分岐替工①詳細図　S＝FREE



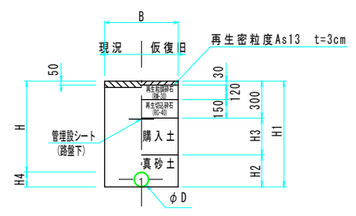
給水管土工断面図　S＝FREE

歩-50-H



記　号	B	D	H	H1	H2	H3	H4	備　考
歩－50－0.95	600	50	950	1010	260	560	60	

民-D-H



記　号	B	D	H	H1	H2	H3	H4	備　考
民－40－0.60	600	40	600	650	250	100	50	
民－50－0.78	600	50	780	840	260	280	60	

配水管口径 D	分岐替No.	給水管分岐口径 d	既設給水管口径 d1	メカニカルソケット(PEP用)(コアあり) φ50	メカニカルソケット(PEP×VP)(コアあり) φ50	仕切弁設置工 50-PE両挿-0.80	EFｿｹｯﾄ φ50	両受ﾍﾞﾝﾄﾞ PEP(EF) φ50×90°	HIエルボ φ40	HIソケット φ40	分水栓用閉栓キャップ φ40	布設延長 H	H1	H2	PEP(EF)φ50 水平延長L	PEP(EF)φ50 実延長L′	HIVP(TS)φ40 水平延長L	HIVP(TS)φ40 実延長L′	土工延長(L1、L2) 歩-50-0.95	土工延長(L1、L2) 民-50-0.78(0.95~0.60)	土工延長(L1、L2) 民-40-0.60	備　考
φ100	1	50	50	1	1	1	1	1	1	2	1	0.95	0.35	0.60	6.00	(6.00)	1.00	(1.00)	3.00	3.00	1.00	
	合　計			1	1	1	1	1	1	2	1	(分岐φ40)					1.00	(1.00)			1.00	
												(分岐φ50)			6.00	(6.00)			3.00	3.00		

設計水圧

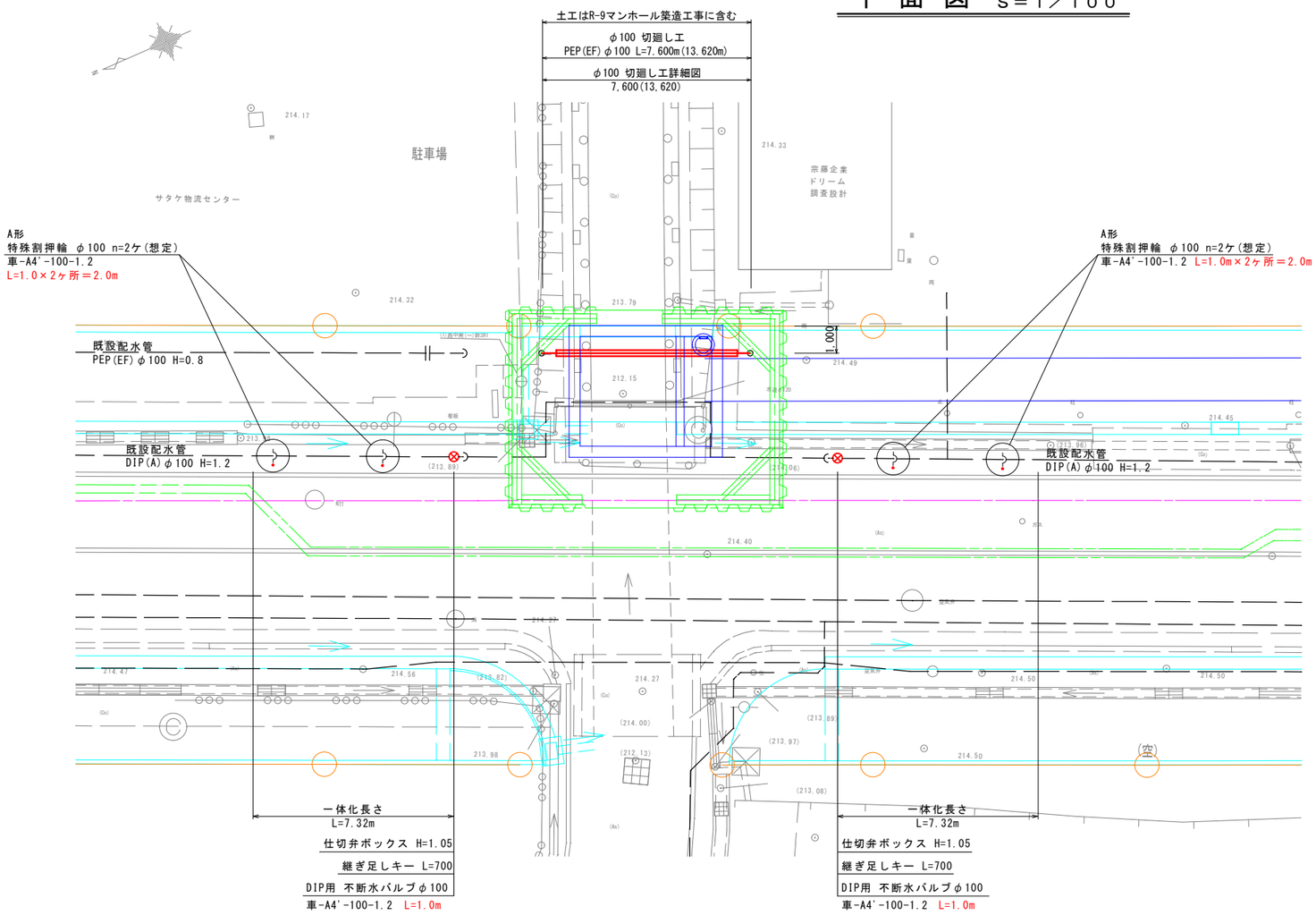
DIP	1.18MPa
PEP	0.88MPa
フランジ	7.5K仕様

50%縮小

図面番号	9／11	縮尺	図示
工種	令和8年度 東広島市下水道事業 西条第二地区雨水管渠建設工事（雨東08-2）		
種別	給水分岐替平面図		
工事箇所	東広島市西条町西条東		
東広島市 下水道部 下水道建設課			

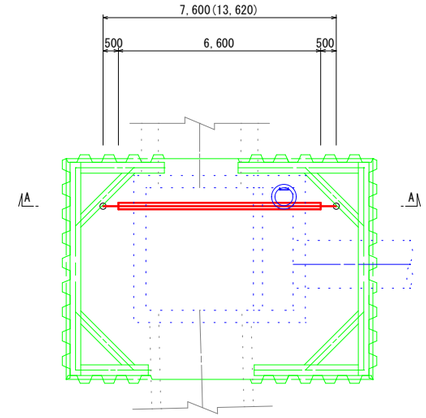
積算参考図

平 面 図 S＝1／100

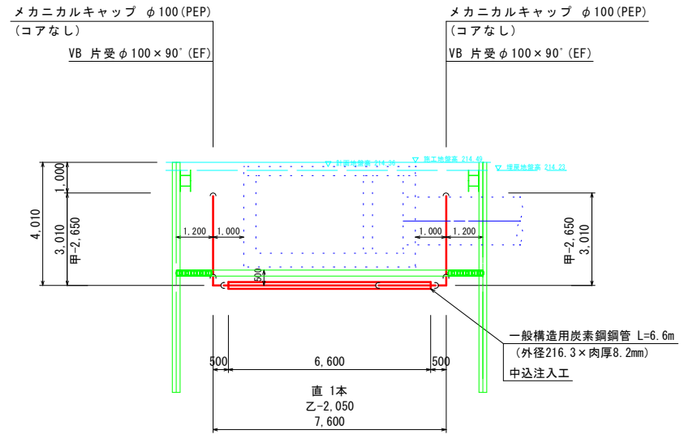


φ100 切廻し工詳細図 S＝1／100

平面図

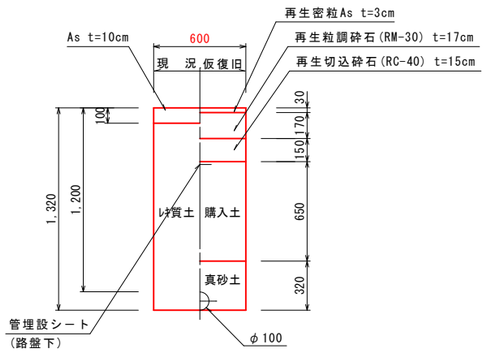


A-A断面図



標準床掘断面図 S＝1／20

車－A4'－100－1.2



設計水圧

DIP	1.18MPa
PEP	0.88MPa
フランジ	7.5K仕様

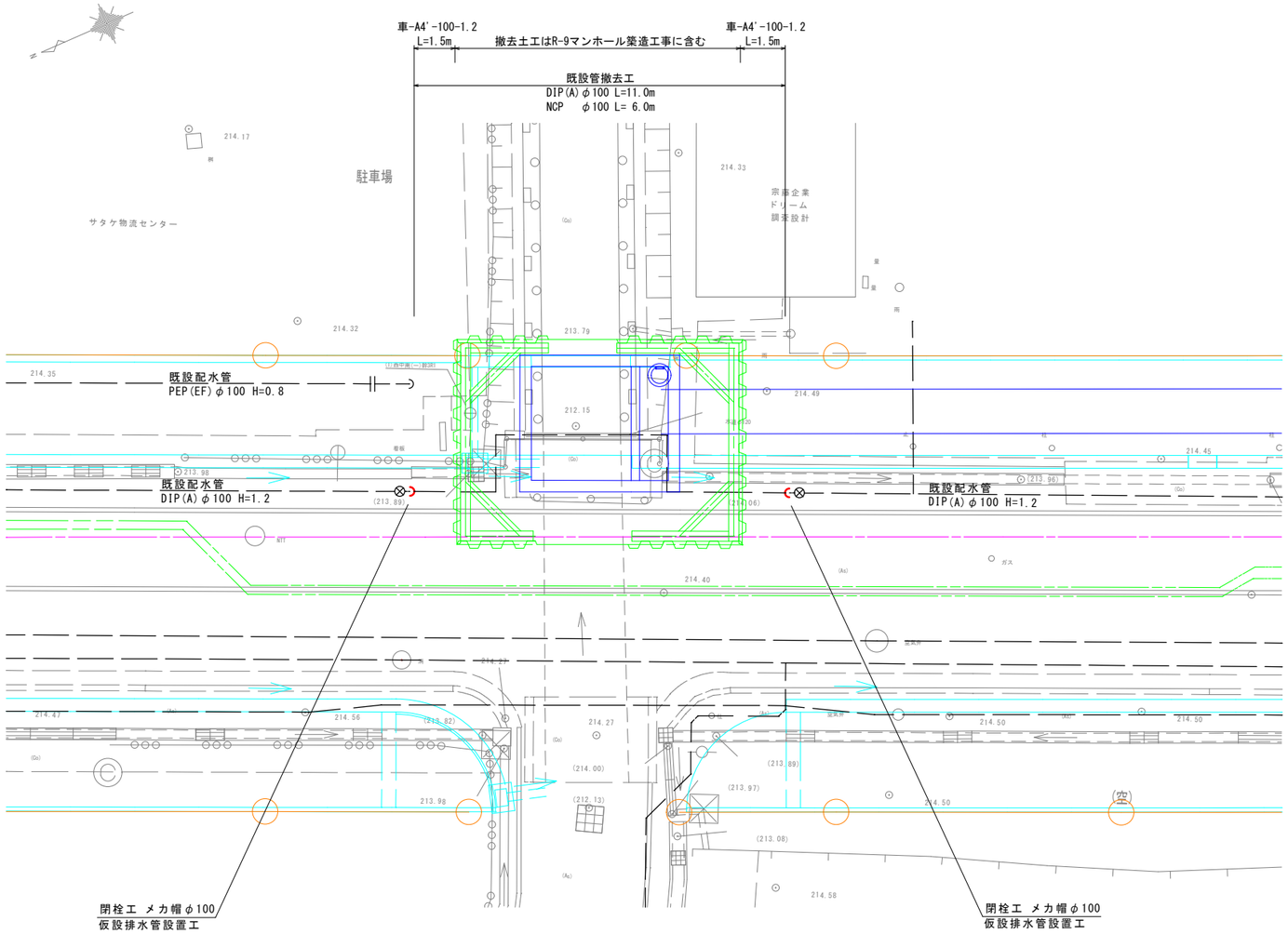
50%縮小

図面番号	10／11	縮尺	図示
工種	令和8年度 東広島市下水道事業 西条第二地区雨水管渠建設工事（雨東08-2）		
種別	平面図（φ100切廻し工）		
工事箇所	東広島市西条町西条東		

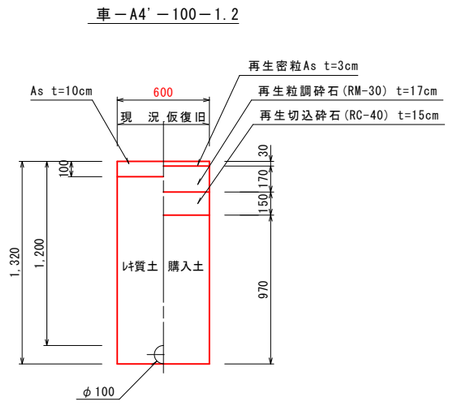
東広島市 下水道部 下水道建設課

積算参考図

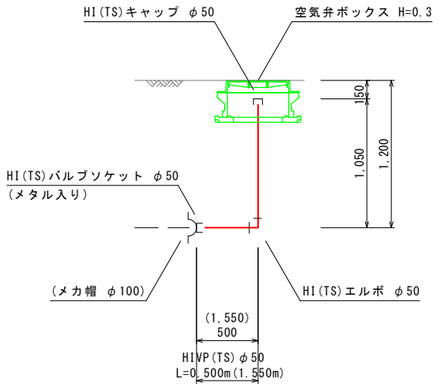
既設管撤去・閉栓工平面図 S＝1／100



既設管撤去工標準床掘断面図 S＝1／20



仮設排水管詳細図 S＝FREE



50%縮小

設計水圧

DIP	1.18MPa
PEP	0.88MPa
フランジ	7.5K仕様

図面番号	11／11	縮尺	図示
工種	令和8年度 東広島市下水道事業 西条第二地区雨水管渠建設工事（雨東08-2）		
種別	既設管撤去・閉栓工平面図		
工事箇所	東広島市西条町西条東		
東広島市 下水道部 下水道建設課			